

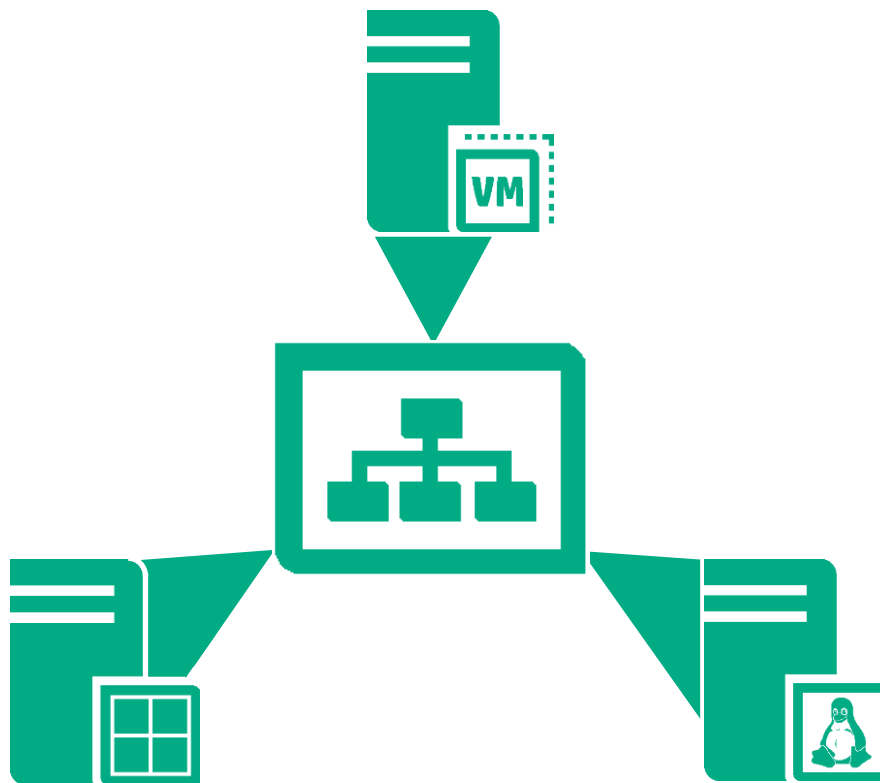


Hewlett Packard
Enterprise

HPE ProLiant ソフトウェア編

システム構成図

2020年11月12日



HPE ProLiant ソフトウェア編

◆管理ソフトウェア

【HPE OneView】

: HPE Converged Infrastructure を具現化する HPE BladeSystem ならびに HPE ProLiant サーバー用の次世代統合プラットフォーム (P.03)

【管理ソフトウェアのソフトウェア テクニカル サポート】

: HPE OneView 用のテクニカル サポート製品 (P.07)

◆HPE ProLiant サーバーOS

Windows Server 2016 / 2019 ファミリー	(P.09)
・ Windows Server 2016 ROK 製品	(P.13)
・ Windows Server 2016 CAL / RDS CAL	(P.14)
・ Windows Server 2019 ROK 製品	(P.15)
・ Windows Server 2019 CAL / RDS CAL	(P.16)
SUSE Linux Enterprise Server	(P.18)
Red Hat Enterprise Linux	(P.22)
Red Hat Enterprise Virtualization	(P.30)
VMware vSphere	(P.31)
OS 製品のソフトウェア テクニカル サポート	(P.47)

◆HPE Serviceguard Solution for Linux

HPE Serviceguard Solution for Linux (SGLX)	(P.55)
HPE SGLX 製品のソフトウェア テクニカル サポート	(P.59)

HPE OneView

【概要】

HPE OneView は、HPE Converged Infrastructure を具現化する HPE BladeSystem ならびに HPE ProLiant サーバー用の次世代統合管理プラットフォームです。HPE Systems Insight Manager (SIM)、HPE Insight Control (IC)、そして HPE Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM) の機能を 1 つのツールで担うことができ、複雑なサーバー、ストレージ、ネットワークのインフラストラクチャーをシンプル、効率的に統合管理するソフトウェアです。サーバー向けの資産管理、監視、アラート等の機能を無償で提供する HPE OneView Standard と、プロファイル設定、ストレージ管理、電力管理など先進的な管理が可能な HPE OneView Advanced (従来の HPE OneView ライセンス製品は HPE OneView Advanced) があります。

特徴

- ・「1 ツール、1 ビュー」をコンセプトに、1 つに統合化された管理プラットフォーム
- ・各種設定に関する社内ポリシーやベストプラクティスの定型化と、自動展開によるプロビジョニングの高速化
- ・ユーザー独自の管理ツールや業界標準ソフトウェアとのオープンな統合が可能なアーキテクチャー

主な機能

HPE OneView には、管理業務視点で作られた直感的なデザインとシンプルさ、効率が優先された各種機能が実装されています。

* プロファイル

社内ポリシーに基づく各種設定、ベストプラクティスをプロファイルとして定型化・定常化します。

本機能は HPE Virtual Connect Enterprise Manager にて提供してきた実績あるテクノロジーです。

ファームウェア、RAID 設定、NIC チューニング、IP アドレス設定、iLO の設定などについて、単一のツールによる高速セットアップを可能にします。

* テンプレート

サーバー、ストレージ、ネットワーク、それぞれの有識者が一度設定したプロファイルはテンプレートとして自動展開できます。

エンクロージャーやバーチャルコネクトを含めた多数のサーバーへも展開と管理、そして新規システム追加時の圧倒的な時間短縮と手間の削減を実現します。

* 各種コンソール

シンプルさを追求した各種ツールを提供します。

- ・ Smart Search : 必要な情報のみを瞬時に検索
- ・ Dashboard : キャパシティやヘルス状況を一望
- ・ Map View : 複数のデバイス間の関係をマップ状に可視化
- ・ アラートやメッセージを瞬時に受信 …など

* オープンな設計思想

既存の管理ソフトウェアやユーザー企業の独自ツールとの統合を容易にする設計様式、REST API を採用しています。

また、Openstack、マイクロソフト、Red Hat、VMware といった業界標準ソフトウェアとの連携も容易にできます。

* ヘルス監視機能

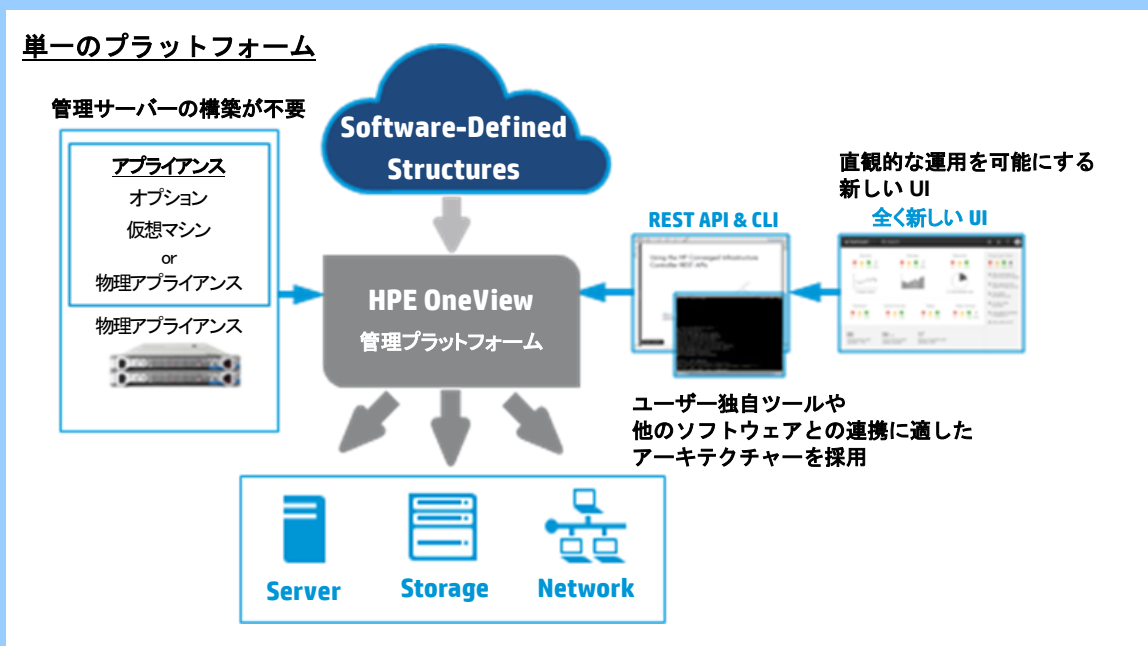
SNMP トラップ登録の自動化、HPE iLO Management Engine を利用した完全なエージェントレス運用など、負荷の少ない監視を実現します。

また、受け取るアラートの深刻度別 / システム別フィルタリング機能も装備します。

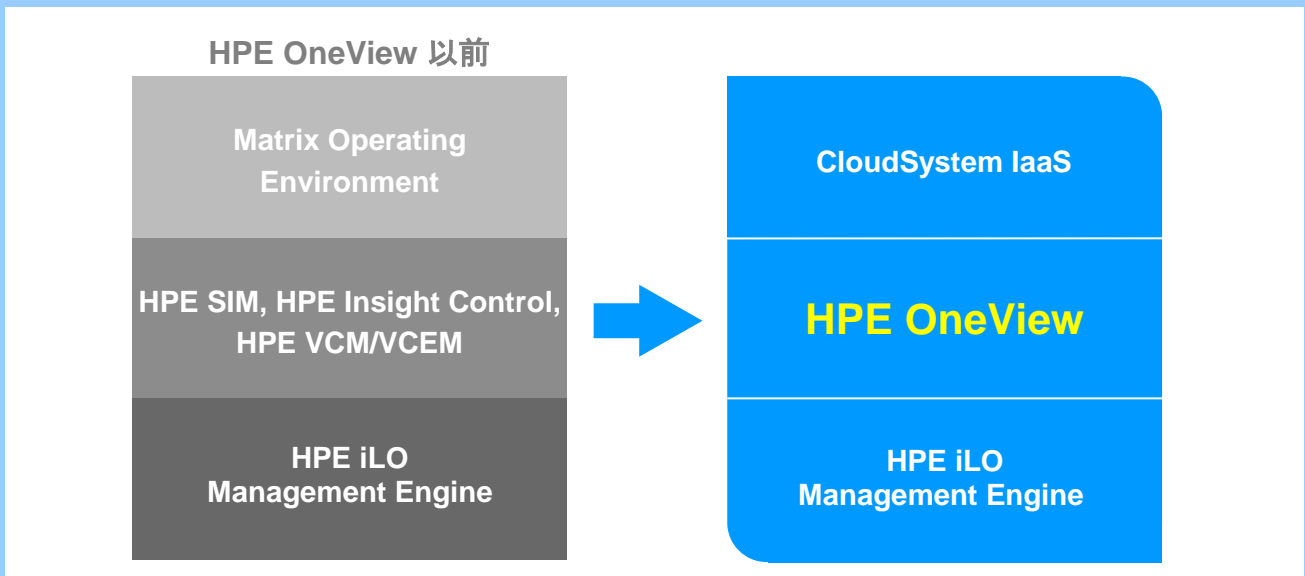
* ファームウェア更新

ISO 形式の HPE Service Pack for ProLiant (SPP) を HPE OneView に取り込む形で、更新プロセスの多くのタスクを自動化します。

HPE OneView の管理イメージ



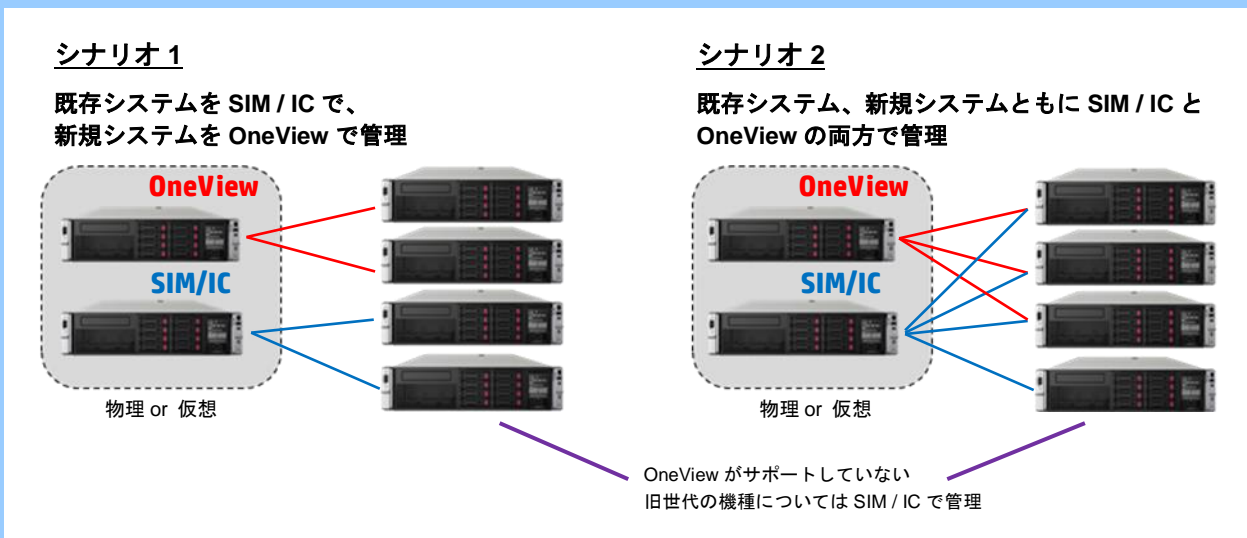
HPE OneView の位置づけ



◆従来の HPE Systems Insight Manager (SIM)・HPE Insight Control (IC)・HPE Virtual Connect Manager / HPE Virtual Connect Enterprise Manager (VCM / VCEM) の機能は、HPE OneView の一元管理になります。

既存管理環境との統合

HPE Systems Insight Manager (SIM) と HPE Insight Control (IC) と HPE OneView 共存のシナリオ



* シナリオ 2 の既存システムの OneView での管理は、OneView がサポートしている機種であることが条件になります。
* SIM / IC も仮想化が必要となるため、OneView と同じ物理サーバー上に仮想マシンとして配置可能です。

【HPE OneView 5.0 システム要件】 ※HPE OneView は仮想マシンのアプライアンスとして動作します。

仮想マシン(ホスト) の要件

仮想マシン*1	ハイパーバイザー ・ VMware vSphere ESXi 6.0、6.0 u1、6.0 u3、6.5、6.5 u1、6.5 u2、6.5 u3、6.7、6.7u1、6.7u2、6.7u3 ・ Microsoft Windows Hyper-V Server 2012、2012 R2、2016 ・ Microsoft Windows Server *2 2012、2012 R2、2016、2019 (LTSC) ・ Red Hat Enterprise Linux KVM 6.10、7.2、7.3、7.5、7.6*3、7.7 アプライアンス VM の要件 (ProLiant G7 以降のサーバーがハイパーバイザーの物理ホストとして必要) ・ 2GHz 以上仮想 CPU ×8 個 ・ HPE OneView 用に 24GB のメモリを占有 ・ シックプロビジョニングされた 275GB のディスク容量(シンプロビジョニングではない) ・ 管理 LAN への接続 (管理用とデータ用で分けたネットワークを推奨) ・ NTP による時刻同期	
ファームウェア	デバイスを管理対象として追加するための 最小ファームウェアの要件 ・ HPE Superdome Flex Rack Management Controller 2.4.98 ・ HPE Virtual Connect 4.63 ・ HPE BladeSystem Onboard Administrator 3.00 ・ Gen10 サーバー用 HPE Insight Lights-Out 5 1.10 ・ Gen9 サーバー用 HPE Insight Lights-Out 4 2.0 ・ Gen8 サーバー用 HPE Insight Lights-Out 4 1.01 ・ HPE Insight Lights-Out 3 1.20	アクティブな管理、監視、および移行を行うための 最小ファームウェア要件 ・ HPE Superdome Flex Rack Management Controller 3.0.512 ・ HPE Virtual Connect 4.63 ・ HPE BladeSystem Onboard Administrator 4.31 ・ Gen10 サーバー用 HPE Insight Lights-Out 5 1.10 ・ Gen9 サーバー用 HPE Insight Lights-Out 4 2.03 ・ Gen8 サーバー用 HPE Insight Lights-Out 4 1.30 ・ HPE Insight Lights-Out 3 1.61 ・ HPE Insight Lights-Out 2 2.13 ・ Gen8 サーバー用 HPE Intelligent Provisioning 1.61 (AMD ベース) / 1.20 (Intel ベース) ・ Gen9 サーバー用 HPE Intelligent Provisioning 2.0 ・ HPE Service Pack for ProLiant 2020.03.0 以降 ・ HPE Insight Management Agent (G6/G7 サーバーの監視用) 9.20 ・ Emulex Converged Network Adapters 4.2.401.6 以降
ブラウザ	・ Microsoft Internet Explorer 11 ・ Mozilla Firefox 64.x ・ Google Chrome 71.x ・ Microsoft Edge ・ Mozilla Firefox ESR 52.x	
解像度	・ 1024 × 768 (最小) ・ 1280 × 1024 以上 (推奨)	

- * 1: **【重要事項】** HPE OneView では、既存の VC (Virtual Connect) ドメイン構成をインポートできません。このため、HPE OneView で管理する予定のエンクロージャーに設置されたホスト システムを選択しないでください。ただし、HPE OneView で管理する予定の ProLiant DL ラックマウント型サーバーに設置されたホスト システムは選択できます。
- * 2: Microsoft Windows プラットフォームに Hyper-V 機能がインストールされている場合にサポートします。
- * 3: 第 2 世代インテル Xeon スケーラブル・プロセッサ搭載機のみサポートします。
- * システム要件の詳細は、右記 Web サイトにある HPE OneView Support Matrix を参照ください。 <https://www.hpe.com/info/oneview/docs>

サポートされるハードウェアの要件

サーバー	・ HPE ProLiant BL G7 (BL2x220c G7、BL680c G7 を除く)、Gen8、Gen9 シリーズ、BL460c Gen10 ・ HPE ProLiant DL Gen8、Gen9、Gen10、Gen10 Plus シリーズ ・ HPE ProLiant ML350 Gen9 / Gen10、ML110 Gen10、ML30 Gen10 ・ HPE ProLiant XL シリーズ Apollo 2000 / 4000 / 6000 Gen9 / Gen10 シリーズ ・ HPE ProLiant DL G6 / G7 シリーズ、BL680c G7、BL G6 シリーズ、 上記以外の ML Gen8 / Gen9 / Gen10 (ML10 除く) シリーズは、監視機能のみ対応
エンクロージャー	HPE BladeSystem c7000 エンクロージャー

- * その他、サポートされるストレージ システムおよびホスト バス アダプター、ネットワーク カード、インターコネクト モジュール、ネットワーク スイッチなどについては、右記 Web サイトにある HPE OneView Support Matrix を参照ください。 <https://www.hpe.com/info/oneview/docs>

構成の制限 (最大構成)

- ・ サポートされる管理対象サーバー台数は 740 台まで、監視対象サーバーは 1024 台までとなります。
- ・ 1 エンクロージャーにつき、最大 16 サーバーまでサポートされます。(HPE BladeSystem c7000 エンクロージャーの場合)
- ・ エンクロージャーは最大 54 基までサポートされます。
- ・ 管理対象のファームウェアは、HPE Service Pack for ProLiant (SPP) を保存するストレージ最大容量である 100GB まで保持することができます。
- ・ 同時接続可能なユーザー数は最大 5 名までとなります。
- * その他、接続に関する制限数は、右記 Web サイトにある HPE OneView Support Matrix を参照ください。 <https://www.hpe.com/info/oneview/docs>

HPE OneView 管理下でのサーバーのデプロイメント

- ・ HPE OneView のプロファイルによるサーバーのデプロイメントでは、HPE Insight Control サーバー プロビジョニングのソフトウェアが使用されます。
- ・ HPE OneView Advanced のライセンスには、HPE Insight Control サーバー プロビジョニングのライセンスが含まれますが、ソフトウェア キットは別となります。
- ・ HPE Insight Control サーバー プロビジョニングは、HPE OneView とは別の仮想アプライアンスとして提供されます。また、HPE Insight Control サーバー プロビジョニングでは、仮想アプライアンスとは別に、展開されるソフトウェアを搭載するメディア サーバーが必要です。
- ・ 詳細な要件については、19 頁の HPE Insight Control サーバー プロビジョニングの項を参照ください。
- ・ HPE Insight Control サーバー プロビジョニングは、HPE ProLiant G7、Gen8、および Gen9 サーバー上でのプロビジョニングをサポートしています。ProLiant Gen10 サーバーの場合、HPE では、VMWare AutoDeploy のようなツールを使用することをお勧めします。

【ライセンスおよびパッケージ】

製品番号	製品名	税抜価格	備考
E5Y34A	OneView Advanced 1 サーバーライセンス (3年 24x7 サポート付)	88,000 円	・ OneView Advanced ライセンス ・ iLO Advanced ライセンスを含む ・ メディアなし(ダウンロード)
P8B24A	OneView Advanced iLO Advanced なし 1 サーバーライセンス (3年 24x7 サポート付)	73,000 円	・ OneView Advanced ライセンス ・ iLO Advanced ライセンスは含まず ・ メディアなし(ダウンロード)

- * OneView Advanced の管理対象となる 1 サーバーごとに 1 ライセンスが必要となります。
- * 上記ライセンス製品については、同梱されるEntitlement Certificate (ライセンス権利付与書) でライセンス キー取得が必要です。ライセンスキー取得の方法は、右記Webサイトを参照してください。マイライセンスポータル: <https://myenterpriselicense.hpe.com/>
- * 上記ライセンス製品は、3年間 24時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。
標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、**プロアクティブケア サポート サービス**を選択ください。
- * 上記ライセンス製品には、メディアは添付しておりません。下記 Web サイトからダウンロードして入手してください。
<https://myenterpriselicense.hpe.com/cwp-ui/free-software/>

【アップグレード ライセンス】

製品番号	製品名	税抜価格	備考
F6Q91A	OneView Advanced アップグレード ライセンス(3年 24x7 サポート付)	64,000 円	・ iLO Advanced, Insight Control または VCEM のいずれかが 適用されたサーバー向けのアップグレード ライセンス ・ メディアなし (ダウンロード)

- * 上記製品は、既に iLO Advanced, Insight Control, Virtual Connect Enterprise Manager のいずれかのライセンスが適用されたサーバーに適用いただけます。
- * 上記製品にバンドルされた 3年間の 24x7 テクニカルサポートは、アップグレード元の既存製品の保守契約レベルや有効な残り日数には依存しません。
- * 上記ライセンス製品については、同梱されるEntitlement Certificate (ライセンス権利付与書) でライセンス キー取得が必要です。ライセンスキー取得の方法は、右記Webサイトを参照してください。マイライセンスポータル: <https://myenterpriselicense.hpe.com/>
- * 上記ライセンス製品は、3年間24時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。
標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、**プロアクティブケア サポート サービス**を選択ください。
- * 上記製品には、メディアは添付しておりません。下記 Web サイトからダウンロードして入手してください。
<https://myenterpriselicense.hpe.com/cwp-ui/free-software/>

HPE OneView Advanced ライセンスに含まれるその他の製品

【HPE OneView for VMware vCenter】

OneView for VMware vCenter は、ProLiant サーバーおよびストレージを VMware vCenter Server にて一元管理する製品です。OneView Advanced ライセンスを購入すると、OneView for VMware vCenter を無償でダウンロードしてご利用いただけます。また、VMware vSphere with Operation Management (vSOM) パッケージに含まれる性能分析ツール VMware vRealize Operations (vROps) Standard エディションでは、3rd Party 連携機能はありませんが、OneView との連携は特別に利用可能となっています。

- * OneView for VMware vCenter の詳細については、下記 Web サイトにて、Insight Management の各ソフトウェアを指定して、ユーザーガイドを参照ください。 <http://h17007.www1.hpe.com/us/en/enterprise/servers/solutions/info-library/index.aspx>

【スタートアップ サービス】

製品番号	製品名	税抜価格	備考
U1V78E	スタートアップ ソフトウェアインストール 標準時間 OneView 用	200,000 円	サービス対象: OneView サービス内容: ・ OneView インストレーション ・ 製品動作確認、起動停止等の基本操作説明など

- * インストールする OneView アプライアンス 仮想マシン 1 台に対して、本サービス 1 つ必要です。
- * サービス対象となる OneView アプライアンス 仮想マシン動作環境および登録対象の管理対象機器情報詳細は、下記 Web サイトにある OneView Support Matrix を参照ください。 <https://www.hpe.com/info/oneview/docs>

HPE Insight ソフトウェア製品のサポート サービス

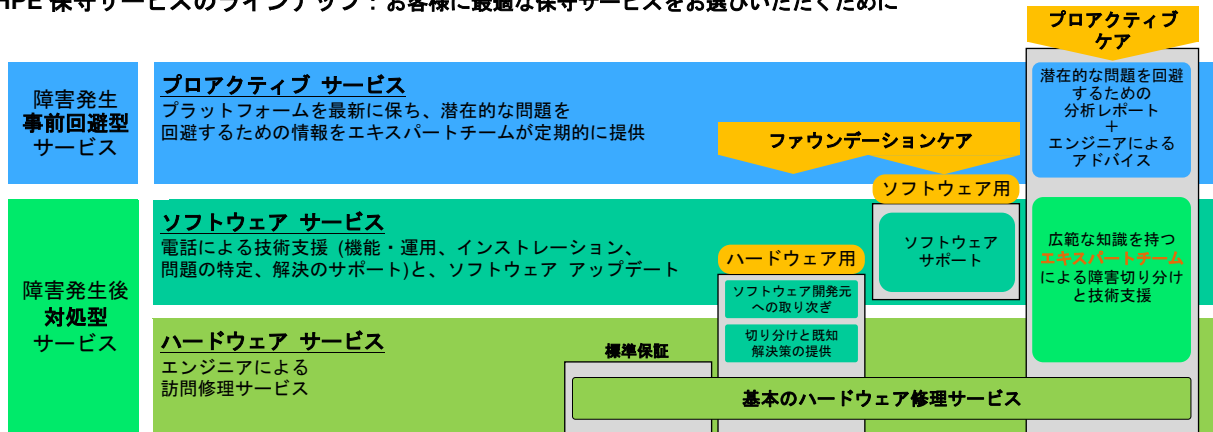
【ソフトウェア サービスの概要】

HPE のソフトウェア サービスは、HPE 製ソフトウェアおよび一部のサード パーティ製ソフトウェアに対する総合的なソフトウェア サポートを提供します。ソフトウェア サービスを利用することにより、お客様は HPE の技術者にソフトウェアに関する各種問い合わせを行うことができます。HPE の技術者は、お客様の質問に対し、ソフトウェアの機能や使用方法について回答し、ソフトウェアの問題については、お客様に対して問題解決のための支援を行います。また、サポート情報に関しオンラインでの情報提供を行います。お客様のシステム管理者は、ソフトウェア製品とサポートの情報をオンラインで検索できます。本サービスは、指定の HPE 製およびサード パーティ製ソフトウェアに対する新バージョンの使用許諾、およびソフトウェア メディア、関連するドキュメントの提供を含みます。

ソフトウェア サービスは、製品オプションのように簡単に選択、購入ができる便利なパッケージ サービスとしてご提供しています。ニーズに合わせて拡張オプションを必要とされる場合は、次年度保守契約として提供しております。

サポート サービスにおける基本提供サービスの内訳については、下記 Web サイトを参照ください。
<http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/sts.html>

HPE 保守サービスのラインナップ：お客様に最適な保守サービスをお選びいただくために



各サービスの詳細は以下を参照ください。
http://h50146.www5.hp.com/services/ps/carepack/fixd/hpe/serve_purchase/product/hdw_proliant_sv.html

各サービスの内容比較一覧

サポート内容	製品保証	ファウンデーションケア ^{*1}		プロアクティブケア ^{*1}	
障害発生事前回避型サービス/プロアクティブサービス					
テクニカルアカウントマネージャーチームへのアクセス	×	×	×	○	○
ファームウェアとソフトウェアのリビジョン分析と推奨	×	×	×	○ ^{*2,3}	○
プロアクティブスキャン	×	×	×	○ ^{*2,3}	○
インシデントレポート	×	×	×	○	○
障害発生後対処型サービス/リアクティブサービス					
問い合わせ窓口	レスポンスセンター	レスポンスセンター		アドバンスドソリューションセンター	
自動通報	○ ^{*3}	○ ^{*3}		○ ^{*3}	
ソフトウェアに関するサービス		ハードウェア製品	ソフトウェア製品	ハードウェアのみ	HW+SW
新バージョンの使用許諾	×	×	○	×	○
インストール方法に関する電話サポート	購入後 90 日間 ^{*4}	×	○	×	○
機能および運用に関するサポート	×	×	○	×	○
ソフトウェア既知解決策の提供	×	○ ^{*4}	○	○ ^{*4}	○
ソフトウェアベンダーへの調査依頼取り次ぎ	×	○ ^{*4}	×	○ ^{*4}	×
ソフトウェアベンダーへのエスカレーション	×	×	○	×	○
ハードウェアに関するサービス					
オンサイト応答時間：4 時間対応オプション	×	○	×	○	○
サービス受付時間：24x7 オプション	×	○	×	○	○
サービス期間延長：4 年/5 年オプション	×	○	×	○	○
HD 返却不要サービスオプション	×	○	×	○	○
リモート障害診断およびサポート	○	○	×	○	○
オンサイトサポート	○ ^{*5}	○	×	○	○
部品の提供	○	○	×	○	○
オンラインリモートサポート	○	○	×	○	○
ハードウェア、ISV ソフトウェアの障害切り分け支援	×	○ ^{*4}	×	○	○

*1：ネットワーク製品及び、一部のストレージ製品については、ソフトウェア、ハードウェア一体のサービスとして提供します。
 *2：対象ソフトウェア製品は Microsoft Windows Server、Red Hat Enterprise Linux、SUSE Linux Enterprise Server、VMware vSphere ESX / ESXi です。詳細につきましては右記 Web サイトを参照ください。 <http://www.hp.com/jp/proactivecare-tlist>
 *3：当社と当社製品を接続してサービスを提供するためのリモートサポートツール (Insight Remote Support、3PAR リモートサポート、OneView、ダイレクトコネクットのいずれか) の導入が必要です。プロアクティブ サービスはリモートからリモート サポート ツール、電子メール、FTP、電話等を用いて提供されます。
 *4：ProLiant サーバーに限定したサービスであり、ストレージ製品、およびネットワーク製品には提供されません。対象のソフトウェア製品は、HPE で OEM 販売をしている Microsoft、Novell、Red Hat、VMware、Canonical、および Insight ソフトウェアなどの HPE 製品です。必要に応じてお客様に代わりソフトウェア開発元へ対応依頼を代行します。代行を行うのは Novell、Red Hat、VMware に対してのみです。詳細は右記 Web サイトを参照ください。 http://www.hp.com/jp/supportlist_sw
 *5：オンサイト保証の製品に限ります。詳細については右記 Web サイトを参照ください。 <http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability>

【Insight ソフトウェア用ソフトウェア テクニカル サポート】

保守サービス製品	種別 対象製品	ファウンデーションケア			プロアクティブケア*1		
		3年	4年	5年	3年	4年	5年
Insight ソフトウェア用							
OneView Advanced 1 サーバー ライセンス用	E5Y34A	—	U2WM8E 11,100 円	U2WM9E 21,600 円	U0SJ5E 12,800 円	U0SJ6E 27,900 円	U0SJ7E 42,300 円
OneView Advanced アップグレード ライセンス用	F6Q91A						
OneView Advanced iLO Advanced なし 1 サーバー ライセンス用	E5Y38A P8B24A	—	U2WN0E 9,300 円	U2WN1E 18,600 円	U0SK0E 10,500 円	U0SK1E 22,400 円	U0SK2E 33,700 円

* この表内の価格は税抜価格です。

* 24x7 ソフトウェア テクニカル サポートがバンドルされた製品のサポート期間は、1年間（初年度）または3年間となっております。上記製品を購入いただくことにより、1年間または3年間のソフトウェア サポート(テクニカル サポート(電話支援) およびアップデート権) を3、4、5年間へ拡張します。

* 1: ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

◆ソフトウェア テクニカル サポート サービスの詳細は下記サポート サービスの Web サイトを参照ください。
<http://www.hpe.com/jp/supportservices-sw>

HPE ProLiant サーバーOS

Windows Server 2016 / 2019 ファミリー

【概要】

HPE ProLiant サーバーは Microsoft での Windows Server プラットフォームの開発用のサーバーとして採用されていた経緯もあり、HPE ProLiant サーバーと Microsoft Windows Server OS との親和性あるコンビネーションが、高パフォーマンスと信頼性を提供します。Microsoft の Windows Server 2016 は、ビジネスをしっかりと保護するセキュリティを備え、IT の効率性と生産性の向上を寄与し、クラウド環境にも対応した IT ソリューションを提供します。Windows Server 2019 は、オンプレミスな環境と Azure をつなぐオペレーティング システムです。セキュリティ層を追加する一方で、お使いのアプリケーションやインフラを最新化するのに役立ちます。Windows Server 2016 / 2019 についての詳細情報は、以下の Microsoft の Web サイトを参照ください。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server>

なお、Windows Server 2016 / 2019 は、x64 版のみとなります。
 また、Microsoft では、以前のバージョンの Windows Server へ Windows Server 2016 / 2019 をダウングレードする権利を認めています。ダウングレードについての詳細およびダウングレード メディアの入手については、ダウングレードの項を参照ください。

HPE から提供するメリット

HPE ProLiant サーバーと Microsoft Windows Server OS の組み合わせでは、OS の購入やインストール作業に多くの時間・リソースを割くことなく、簡単なセットアップだけで使用を開始することができます。

メリット 1	サポート	<ul style="list-style-type: none"> 購入から 90 日間のソフトウェア無償保証が付いています。サーバーも OS も HPE のコールセンターから技術とサポートが受けられます。 サーバーとライセンスの一元管理が可能です。
メリット 2	時間・手間の削減	<ul style="list-style-type: none"> ProLiant サーバーと一緒にワンストップ ショッピングを実現し、別々に納期を調整する手間が削減されます。 HPE ProLiant Gen8 サーバー以降では、標準装備の iLO Management Engine 内の「Intelligent Provisioning」(一部の機種を除く) により、迅速で簡単なセットアップができます。*1
メリット 3	信頼性	<ul style="list-style-type: none"> ProLiant は Windows Server の開発機として採用されており、その親和性が抜群です。
メリット 4	価格	<ul style="list-style-type: none"> 一般的なパッケージ版と比較して、大きな価格メリットが得られます。

*1: アクティベーションが必須となります。

【機能】

Windows Server 2016 / 2019 Essentials / Standard / Datacenter では仮想化ソフトウェア Hyper-V が標準で搭載されています。Hyper-V は、堅牢でスケーラブルなハイパーバイザー ベースの仮想化プラットフォームを提供し、企業における仮想サーバー ワークロードのプロビジョニングと管理を実現します。Hyper-V テクノロジーの詳細は、以下の Microsoft の Web サイトを参照してください。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/server-cloud/windows-server/server-virtualization.aspx>
 また、Standard と Datacenter の両エディション共に、フェイル オーバー クラスタリングなどの高可用性機能を搭載しております。サポートするプロセッサ数、メモリ容量も同じで、両者の差異は、仮想ゲスト OS、または Hyper-V コンテナの合計数の違い (Datacenter エディションは無制限、Standard エディションは搭載コア数ライセンスあたり 2 インスタンスまで)、一部のストレージ機能、一部のネットワーク機能、一部のセキュリティ機能となります。バンドル パッケージ版は DVD で提供されます。

Windows Server 2016 エディション概要

あらゆる規模のビジネスを前進させるエンタープライズ クラスのテクノロジー

Essentials エディション	Standard エディション	Datacenter エディション	Storage Server エディション
基本的な IT ニーズを抱え、初めてのサーバーを購入する小企業、IT 部門は小規模または存在しない可能性が高い	高度な機能、分散オフィスへの対応、柔軟な利用環境の仮想化を必要とする中小ビジネス	要求の高い IT 処理を抱え、高度なストレージ、仮想化、アプリケーション開発を必要とするあらゆる規模の企業	OEM NAS 製品向け
25 ユーザー / 50 デバイス サーバー-CAL は不要	上限なし、CAL に依存	上限なし、CAL に依存	Workgroup / Standard
物理または仮想 1 台*1	VM 2 個*2	VM 数 無制限	プロセッサ 1 / 2
ルートドメインが必要	Hyper-V コンテナ 2 個*2	Hyper-V コンテナ、無制限	RAM 32GB / 12TB
	Windows Server コンテナ無制限		SMB リンク 250 / 上限なし
	ホスト ガーディアン サービス		最大ユーザー数 50 / 上限なし
	Nano Server (要ソフトウェア アシュアランス)		ディスク数 6 / 上限なし
		付属ストレージ機能： Storage Replica、 Storage Space Direct	
		新しいネットワーク スタック	
		シールド仮想マシン	

*1: 物理 1 台または仮想+Hyper-V 1 台

*2: Windows Server 2016 Standard エディションでは、搭載コア数ライセンスあたり、仮想マシンまたは Hyper-V コンテナを合計 2 個まで利用可能

Windows Server 2019 エディション概要

あらゆる規模のビジネスを前進させるエンタープライズ クラスのテクノロジー

Essentials エディション	Standard エディション	Datacenter エディション
コスト重視 小規模企業向け	物理環境または 小規模な仮想環境向け	高度に仮想化された データセンターおよび クラウド環境向け
25 ユーザー / 50 デバイス サーバー-CAL は不要	上限なし、CAL に依存	上限なし、CAL に依存
物理または仮想 1 台*1	VM 2 個*2	VM 数 無制限
ルートドメインが必要	Hyper-V コンテナ 2 個*2	Hyper-V コンテナ、無制限
	Windows Server コンテナ無制限	
	Storage Replica (機能限定)	付属ストレージ機能： Storage Replica、 Storage Space Direct
		Software Defined Networking
		シールド仮想マシン と ホスト ガーディアン サービス

*1 : 物理 1 台または仮想+Hyper-V 1 台

*2 : Windows Server 2019 Standard エディションでは、搭載コア数ライセンスあたり、仮想マシンまたは Hyper-V コンテナを合計 2 個まで利用可能

Windows Server 2016 の主な新機能

ビジネスをしっかりと保護	IT の効率と生産性の向上	クラウドへの備え
<ul style="list-style-type: none"> • Just in time & Just enough (必要な時に必要なだけ) 管理 • Windows Defender によるマルウェア保護 • トラスト/セキュア ブート • シールド仮想マシン • Host Guardian Services (ホスト保護サービス) 	<ul style="list-style-type: none"> • 強化されたコンテナ • 拡張クラスター • クラスター OS のローリング アップグレード • Storage Spaces Direct • ストレージのレプリカ • ストレージのサービス品質 • リモート デスクトップ サービス 	<ul style="list-style-type: none"> • 暗号化仮想マシンとコンテナ • Azure Backup、Azure Storage、Azure Site Recovery • Azure Active Directory • RSMT Azure Remote Server Management Tools • Operations Manager Suite

Windows Server 2019 の主な新機能

独自のハイブリッドデータセンタープラットフォーム	機能拡張されたセキュリティ機能	アプリケーションのイノベーションの迅速化	かつてないハイパーコンバージドインフラストラクチャ
<ul style="list-style-type: none"> • クラウドにデータセンターを拡張 • 組み込みのハイブリッド管理 	<ul style="list-style-type: none"> • 特権付き ID の管理 • オペレーティング システムの保護 • 仮想化ファブリックの保護 	<ul style="list-style-type: none"> • コンテナ サポートの強化 • Linux サポートの強化 	<ul style="list-style-type: none"> • 業界をリードするパフォーマンス • マイクロソフトが検証済みのソリューションを今すぐ使用可能 • 管理の簡素化

<Windows Server バージョンの機能比較>

Windows Server OS の各バージョンの機能比較の詳細については、以下の Microsoft の Web サイトを参照してください。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server-comparison>

【製品】

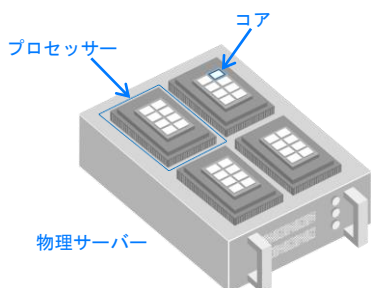
現在、HPE から提供している Windows Server 2016 / 2019 ファミリーの各エディションは下記の通りです。
HPE からの提供製品型番などの詳細については次頁以降を参照してください。

製品	ベース ライセンス製品の CPU/コア対応数*3	OS 製品に含まれる CAL 数	仮想環境上での搭載コア数ライセンスあたりの稼働数	提供形態
Windows Server 2016 / 2019 Datacenter*1	2P / 16C	0*4	無制限	販売店にてバンドル/ HPE 工場にてバンドル
Windows Server 2016 / 2019 Standard*1	2P / 16C	0*4	2 インスタンス*5	販売店にてバンドル/ HPE 工場にてバンドル/ HPE 工場にて プリインストール
Windows Server 2016 / 2019 Essentials*2	2P (最大、追加不可)	—	1 ゲスト OS*2	

- *1 : Windows Server 2016 / 2019 Datacenter エディションと Windows Server 2016 / 2019 Standard エディションは、サポートするプロセッサ数、メモリ容量も同じで、両者の差異は、仮想ゲスト OS、または Hyper-V コンテナの合計数の違い (Datacenter エディションは無制限、Standard エディションは搭載コア数ライセンスあたり 2 インスタンスまで)、一部のストレージ機能、一部のネットワーク機能、一部のセキュリティ機能となります。
- *2 : Windows Server 2016 / 2019 Essentials エディションは、下記の制限があります。
- ・ Windows Server 2016 / 2019 Essentials エディションを 1 ゲスト OS のみ動作させることができる Hyper-V のハイパーバイザーとして動作可能
 - ・ x64 1.4GHz 以上のプロセッサ(最大 2 基) ・ 64GB のメモリ上限 ・ インストールには、最小で 160GB のディスク領域が必要
 - ・ ドメインへの参加が必要です。(ワークグループ不可)
 - ・ 25 ユーザーアカウントおよび 50 デバイスまでサポートされます。CAL の追加はできません。
 - ・ サポートされているサーバーは以下のとおりです。
Windows Server 2016 Essentials : ProLiant DL/ML サーバー x0 / 100 / 300 シリーズの Gen8 / Gen9 / Gen10、MicroServer Gen8 / Gen10、TM200
Windows Server 2019 Essentials : ProLiant DL360 / 380 Gen9、DL20 / 325 / 360 / 380 / 385 Gen10、ML30 / 110 / ML350 Gen10 サーバー
詳細は右記のサイトを参照してください。 <https://www.hpe.com/info/ossupport>
- *3 : Windows Server 2016 / 2019 Datacenter および Standard エディションは**コアライセンス**となります。搭載する CPU/コア数に合わせて、ベース製品の**16 コア ライセンス**製品に**コア追加ライセンス**製品を加えて、サーバーに搭載するすべての物理コアに**搭載コア数ライセンス**が必要となりますのでご注意ください。
- Windows Server 2016 / 2019 Essentials エディションはサーバー ライセンスとなります。
- *4 : Windows Server 2016 / 2019 Datacenter および Standard エディションには、CAL が含まれません。別途購入ください。
- *5 : Windows Server 2016 / 2019 Standard エディションを仮想環境で使用する場合、搭載する CPU に応じた搭載コア数ライセンスあたり、2 仮想インスタンス (ゲスト OS、Windows コンテナまたは Hyper-V コンテナ) となります。
- 例) 物理 2P / 16C 搭載で、2 ゲストの場合は 16 コア ライセンス、4 ゲストの場合は 32 コア分のライセンスが必要です。
サーバー 2 台に Standard を 2 つ所持している場合、2 台合計で 4 ゲスト OS の使用が可能とはなりません。それぞれのサーバーにおいて最大 2 ゲスト OS ずつの使用となります。(ゲスト OS は、ライセンスを所持する物理 OS を超えて移行することはできません。)
サーバー 1 台において、3 ゲスト OS (インスタンス) 以上使用したい場合は、Standard で 2 ゲスト OS (インスタンス) 分をさらに追加で購入するか、ゲスト OS (インスタンス) 数の制限がない Datacenter エディションを購入してください。
- * Windows Server 2016 / 2019 の詳細情報は、以下の Microsoft の Web サイトを参照ください。
<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server>
- * ライセンス体系の詳細については、Microsoft の Web サイトを参照してください。 <https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/windows-server-pricing>

Windows Server 2016 / 2019 ライセンス概要

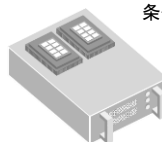
物理コアに基づくライセンス体系



すべての物理コアにコア ライセンスが必要



条件 1: プロセッサ毎に
最低 8 コア必要



条件 2: 物理サーバー毎に
最低 16 コア必要

必要な搭載コア数ライセンス対応表

		コア数/プロセッサ									
		4 コア	6 コア	8 コア	10 コア	12 コア	14 コア	16 コア	18 コア	22 コア	24 コア
搭載する プロセッサ (CPU/サーバー)	1 CPU	16 コア Lic	16 コア Lic	16 コア Lic	16 コア Lic	16 コア Lic	16 コア Lic	16 コア Lic	18 コア Lic	22 コア Lic	24 コア Lic
	2 CPU	16 コア Lic	16 コア Lic	16 コア Lic	20 コア Lic	24 コア Lic	28 コア Lic	32 コア Lic	36 コア Lic	44 コア Lic	48 コア Lic
	4 CPU	32 コア Lic	32 コア Lic	32 コア Lic	40 コア Lic	48 コア Lic	56 コア Lic	64 コア Lic	72 コア Lic	88 コア Lic	96 コア Lic

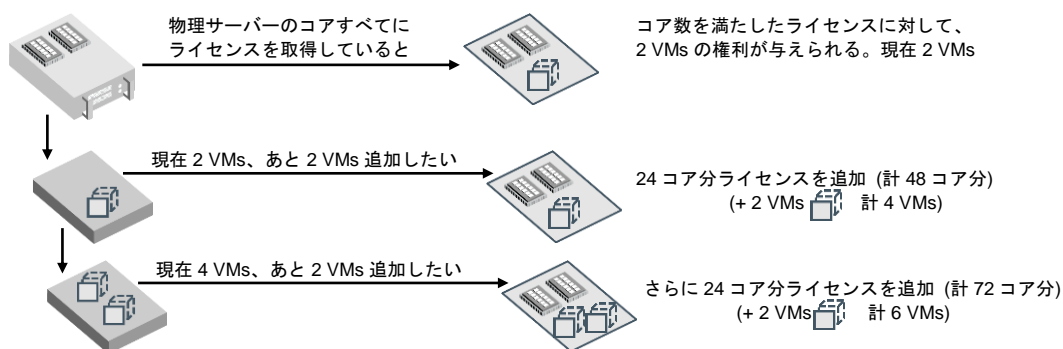
Lic : ライセンス

* Standard エディションの仮想環境では、この表のライセンス数で 2 仮想インスタンスまでとなります。

仮想環境用ライセンスの構成ルール

※Datacenter エディションは無制限 VM。Standard エディションは、搭載コア数ライセンスあたり 2 インスタンス

Standard エディション、2 プロセッサ、合計 24 コアのサーバーの場合



2 プロセッサ、合計 24 コアのサーバーの場合
6 VMs なら合計 72 コア分、8 VMs なら 96 コア分のライセンス取得が必要
(搭載コア数ライセンスを単位とし、その単位で 2 VMs ずつ増えていく)

【製品】 つづき

＜HPE OEM 版 Windows Server OS＞

リテール パッケージ版と比較して低価格で OS を購入できます。(リテール パッケージ版同様に、90 日間のソフトウェア無償保証付き)
 HPE OEM 版 Windows Server OS についても、仮想化環境間でインスタンスを移行することが可能です。ただし、移行先サーバーにおいて、仮想環境上での最大稼働数を超えて実行することはできません。
 なお、HPE OEM 版 Windows Server 2016 / 2019 のライセンス製品は、HPE から同時購入の ProLiant サーバーに限り使用できるものです。
 また、Datacenter エディションのコア追加ライセンス製品も同様に、ProLiant サーバーと同時購入時のみ提供が可能な製品です。
 購入後、それ以外のサーバーには利用できません。
 Standard エディションのコア追加ライセンス製品は、サーバーと同時購入以外に、別途単品購入も可能です。また、再割当権も含まれています。
 再割当権付きライセンスは、90 日間のライセンス移動不可期間を経過後に、他のサーバーに割当変更が可能です。

また、日本ヒューレット・パカード オンライン ストア HPE DirectPlus においては、ProLiant サーバーのカスタマイズ オプションとして、プリインストールおよびバンドルという二通りの形態で Windows Server OS を提供しています。詳細は下記 Web サイトを参照してください。
http://h50146.www5.hp.com/directplus_ent/

ROK 製品 (Reseller Option Kit、旧称バンドル プラス) :

HPE からの直接購入ではなく、販売代理店で取り扱われる HPE OEM 版 Windows Server OS である、「Windows Server 2016 / 2019 ROK」には、以下のメリットがあります。

- ・ HPE ProLiant のオプション製品として、単体キットゆえの自由な組み合わせが可能です。
- ・ HPE ProLiant、HPE Apollo System、HPE BladeSystem、HPE Synergy 製品とも組み合わせが可能です。

Windows Server 2016 ROK製品

Datacenter / Standard エディション ベース ライセンス*1、コア追加 ライセンス*1,2

Windows Server 2016 OS のベース ライセンス、コア追加ライセンスは**全て販売終了**となりました。
 Windows Server 2016 OS のライセンスが必要な場合、Windows Server 2019 OS のライセンスを購入し、ダウングレード権を利用してください。

- * 1 : サーバーに搭載した CPU の合計コア数分のコア ライセンス (搭載コア数ライセンス) が最低必要です。
 16 コア ベース製品+コア追加ライセンスで、搭載コア数ライセンス分を購入ください。
- * 2 : Standard エディションで仮想化環境を使用する場合、**搭載コア数ライセンス毎に 2 仮想インスタンス** (VM または Hyper-V コンテナ) となります。
 仮想インスタンスの数により、搭載コア数ライセンス単位で、コア追加ライセンスを購入ください。
- * 3 : サーバーと同時購入が必要
- * 4 : サーバーと別途単品購入が可能
- * 5 : ライセンスの再割当が可能 (90 日間のライセンス移動不可期間を経過後に、他のサーバーに割当変更が可能)
- * 価格については、問い合わせください。
- * ベース ライセンス製品およびサーバー ライセンス製品に、そのエディションのソフトウェア メディア キットとキーが含まれます。
- * Windows Server 2012 R2 ダウングレード キットは、別型番での別売となります。
- * OEM 版 Windows Server OS ライセンス製品に同梱の COA ラベルを ProLiant サーバーに貼付けして納品します。
 ただし、Datacenter 再割当権付き ROK ライセンス製品の場合の COA ラベルは、ライセンス証書と共に納品されます。
 コア追加ライセンス製品の場合、ライセンス証書が納品されます。
- * アクティベーションが必要となります。
- * 仮想化環境間のインスタンス移行が可能です。(ただし、移行先サーバーの仮想環境上での最大稼働数を超えないこと)

- ◆上記 HPE OEM 版 Windows Server 2016 OS ライセンス製品には、リテール パッケージ版同様に 90 日間のソフトウェア無償保証が付き、インストーションに関する電話サポートのみ含まれます。有償のテクニカル サポート製品 (ファウンデーションケア / プロアクティブケア サポート サービス) については、[OS 製品のソフトウェア テクニカル サポート](#)の項目の[Windows Server 2016 用ソフトウェア テクニカル サポート](#)を参照ください。
- ◆Windows Server 2016 Standard コア追加ライセンスの販売終了により、Windows Server 2019 Standard コア追加ライセンスが、Windows Server 2016 Standard コア追加ライセンスとして適用可能となりました。仮想インスタンスの増加で Windows Server 2016 Standard コア追加ライセンスが追加が必要となる場合に Windows Server 2019 Standard コア追加ライセンスが利用いただけます。Windows Server 2019 Standard コア追加ライセンスについては、Windows Server 2019 の項目を参照ください。

<Windows Server 2016 追加 CAL (クライアント アクセス ライセンス)>

Windows Server 2016 OS ライセンスには、CAL が含まれません。CAL がないと OS ライセンスは利用できませんので、必ず CAL を購入ください。Windows Server 2016 のユーザー CAL とデバイス CAL は販売終了となりましたので、**Windows Server 2019 のユーザー CAL とデバイス CAL を利用**ください。Windows Server 2019 のユーザー CAL とデバイス CAL は、**Windows Server 2016 やそれ以前のバージョンにも適用可能**です。HPE 提供の CAL は単体購入頂けます。サーバーや OS ライセンスとの同時購入は必須ではありません。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
P11075-371	Windows Server 2019 CAL 1 ユーザー	6,000 円	・ Windows Server 2019 用 1 ユーザー CAL
P11077-371	Windows Server 2019 CAL 5 ユーザー	28,000 円	・ Windows Server 2019 用 5 ユーザー CAL
P11079-B21	Windows Server 2019 CAL 10 ユーザー	56,000 円	・ Windows Server 2019 用 10 ユーザー CAL
P11081-B21	Windows Server 2019 CAL 50 ユーザー	280,000 円	・ Windows Server 2019 用 50 ユーザー CAL
P11076-371	Windows Server 2019 CAL 1 デバイス	5,000 円	・ Windows Server 2019 用 1 デバイス CAL
P11078-371	Windows Server 2019 CAL 5 デバイス	22,000 円	・ Windows Server 2019 用 5 デバイス CAL
P11080-B21	Windows Server 2019 CAL 10 デバイス	44,000 円	・ Windows Server 2019 用 10 デバイス CAL
P11082-B21	Windows Server 2019 CAL 50 デバイス	220,000 円	・ Windows Server 2019 用 50 デバイス CAL

<Windows Server 2016 リモート デスクトップ サービス (RDS) 用 CAL>

Windows Server 2016 のリモート デスクトップ サービス (RDS) を実行するサーバーにアクセスするには、ユーザーまたはデバイスともに通常の Windows Server 2016 CAL と Windows Server 2016 RDS CAL が必要です。従来の Windows Server 2012 RDS CAL では Windows Server 2016 の RDS へのアクセスはできません。Windows Server 2016 の RDS 用としては Windows Server 2016 RDS CAL を購入ください。Windows Server 2016 RDS CAL 製品は Windows Server 2012 R2 など以前のバージョンの Windows Server の RDS CAL としても利用可能ですが、以前のバージョンの Windows 用 RDS CAL にダウングレードすることが必要です。

下記 URL を参照の上、Microsoft クリアリングハウスに電話しダウングレード用プロダクト キーの発行を得てください。

[http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc754677\(v=ws.10\).aspx](http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc754677(v=ws.10).aspx)

HPE 提供の CAL は単体購入頂けます。サーバーや OS ライセンスとの同時購入は必須ではありません。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
871232-371	Windows Server 2016 Remote Desktop Services CAL 5 ユーザー	101,000 円	・ Windows Server 2016 用 5 ユーザー RDS CAL

* グレー色は在庫限定

* 上記製品に OS は含まれません。リモート デスクトップ サービス (RDS) 用 CAL のみとなります。

【製品】 つづき

Windows Server 2019 ROK製品

Datacenter / Standard エディション ベース ライセンス*1		
製品番号	製品名	備考
P11061-291	Windows Server 2019 Datacenter 16 コア ライセンス ROK	・日本語版 Windows Server 2019 Datacenter エディション ・16 コア ベース ライセンス*1,3
P11062-291	Windows Server 2019 Datacenter 16 コア ライセンス 再割当権付き ROK	・日本語版 Windows Server 2019 Datacenter エディション ・16 コア ベース ライセンス*1,3 ・再割当権付き (ただし、90 日間はライセンス移動不可)*5
P11058-291	Windows Server 2019 Standard 16 コア ライセンス ROK	・日本語版 Windows Server 2019 Standard エディション ・16 コア ベース ライセンス*1,2,3
Datacenter / Standard エディション コア追加 ライセンス*1		
P11067-371	Windows Server 2019 Datacenter 16 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Datacenter エディションの コア追加用ライセンス、16 コア分*1,3
P11068-371	Windows Server 2019 Datacenter 4 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Datacenter エディションの コア追加用ライセンス、4 コア分*1,3
P11069-371	Windows Server 2019 Datacenter 2 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Datacenter エディションの コア追加用ライセンス、2 コア分*1,3
P11064-371	Windows Server 2019 Standard 16 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Standard エディションの コア追加用ライセンス、16 コア分*1,2,4,5
P11065-371	Windows Server 2019 Standard 4 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Standard エディションの コア追加用ライセンス、4 コア分*1,2,4,5
P11066-371	Windows Server 2019 Standard 2 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Standard エディションの コア追加用ライセンス、2 コア分*1,2,4,5
AMD 専用ライセンス コア追加 ライセンス*1,6		
P35479-371	Windows Server 2019 Datacenter AMD 期間限定 16 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Datacenter エディションの コア追加用ライセンス、16 コア分*1,3,6
P35476-371	Windows Server 2019 Standard AMD 期間限定 16 コア追加ライセンス	・Windows Server 2019 Standard エディションの コア追加用ライセンス、16 コア分*1,2,3,6
Essentials エディション サーバー ライセンス		
P11070-291	Windows Server 2019 Essentials ROK*7	・日本語版の Essentials エディション ・サーバー ライセンス*3

- * 1 : サーバーに搭載した CPU の合計コア数分のコア ライセンス (搭載コア数ライセンス) が最低必要です。
16 コア ベース製品+コア追加ライセンスで、搭載コア数ライセンス分を購入ください。
- * 2 : Standard エディションで仮想化環境を使用する場合、**搭載コア数ライセンス毎に 2 仮想インスタンス** (VM または Hyper-V コンテナ) となります。
仮想インスタンスの数により、搭載コア数ライセンス単位で、コア追加ライセンスを購入ください。
- * 3 : サーバーと同時購入が必要
- * 4 : サーバーと別途単品購入が可能
- * 5 : ライセンスの再割当が可能 (90 日間のライセンス移動不可期間を経過後に、他のサーバーに割当変更が可能)
- * 6 : **33 コア以上**の AMD EPYC 第 2 世代プロセッサ搭載サーバーのみ適用可能な、**期間限定販売 (2020/08/27~2021/04/30)** のコア追加ライセンス
1 プロセッサにつき最高 32 コアまでライセンスを充当すれば、それ以上は不要
(例 : 2P96C=1 サーバーあたり 64 コア分のライセンス、1P64C=1 サーバーあたり 32 コア分のライセンスで OK)
- * 7 : Windows Server 2019 Essentials エディションは、下記の制限があります。
 - ・ Windows Server 2019 Essentials エディションを 1 ゲスト OS のみ動作させることができる Hyper-V のハイパーバイザーとして動作可能
 - ・ x64 1.4GHz 以上のプロセッサ (最大 2 基) ・ 64GB のメモリ上限 ・ インストールには、最小で 160GB のディスク領域が必要
 - ・ ドメインへの参加が必要です。(ワークグループ不可)
 - ・ 25 ユーザーアカウントおよび 50 デバイスまでサポートされます。CAL の追加はできません。
 - ・ サポートされているサーバーは以下のとおりです。
ProLiant DL360 / 380 Gen9、DL20 / 325 / 360 / 380 / 385 Gen10、ML30 / 110 / ML350 Gen10 サーバー
詳細は右記のサイトを参照してください。 <https://www.hpe.com/info/ossupport>
- * 価格については、問い合わせください。
- * ベース ライセンス製品およびサーバー ライセンス製品に、そのエディションのソフトウェア メディア キットとキーが含まれます。
- * Windows Server 2016 / 2012 R2 ダウングレード キットは、別型番での別売となります。
- * OEM 版 Windows Server OS ライセンス製品に同梱の COA ラベルを ProLiant サーバーに貼付けて納品します。
ただし、Datacenter 再割当権付き ROK ライセンス製品の場合の COA ラベルは、ライセンス証書と共に納品されます。
コア追加ライセンス製品の場合、ライセンス証書が納品されます。
- * アクティベーションが必要となります。
- * 仮想化環境間のインスタンス移行が可能です。(ただし、移行先サーバーの仮想環境上での最大稼働数を超えないこと)

◆ 上記 HPE OEM 版 Windows Server 2019 OS ライセンス製品には、リテール パッケージ版同様に 90 日間のソフトウェア無償保証が付き、インストールに関する電話サポートのみ含まれます。有償のテクニカル サポート製品 (ファウンデーションケア / プロアクティブケア サポート サービス) については、[OS 製品のソフトウェア テクニカル サポート](#)の項目の[Windows Server 2019 用ソフトウェア テクニカル サポート](#)を参照ください。

◆ Windows Server 2016 Standard コア追加ライセンスの販売終了により、Windows Server 2019 Standard コア追加ライセンスが、Windows Server 2016 Standard コア追加ライセンスとして適用可能となりました。仮想インスタンスの増加で Windows Server 2016 Standard コア追加ライセンスが追加で必要となる場合に Windows Server 2019 Standard コア追加ライセンスが利用いただけます。

<Windows Server 2019 追加 CAL (クライアント アクセス ライセンス)>

Windows Server 2019 OS ライセンスには、CAL が含まれません。CAL がないと OS ライセンスは利用できませんので、必ず CAL を購入ください。Windows Server 2019 のユーザー CAL とデバイス CAL は、Windows Server 2016 やそれ以前のバージョンにも適用可能です。(Windows Server 2016 CAL では Windows Server 2019 へのアクセスはできません。)
Windows Server 2019 の上で稼働している Windows Server 2016 以前の仮想サーバーへのアクセスには Windows Server 2019 CAL が必要です。HPE 提供の CAL は単体購入頂けます。サーバーや OS ライセンスとの同時購入は必須ではありません。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
P11075-371	Windows Server 2019 CAL 1 ユーザー	6,000 円	・ Windows Server 2019 用 1 ユーザー CAL
P11077-371	Windows Server 2019 CAL 5 ユーザー	28,000 円	・ Windows Server 2019 用 5 ユーザー CAL
P11079-B21	Windows Server 2019 CAL 10 ユーザー	56,000 円	・ Windows Server 2019 用 10 ユーザー CAL
P11081-B21	Windows Server 2019 CAL 50 ユーザー	280,000 円	・ Windows Server 2019 用 50 ユーザー CAL
P11076-371	Windows Server 2019 CAL 1 デバイス	5,000 円	・ Windows Server 2019 用 1 デバイス CAL
P11078-371	Windows Server 2019 CAL 5 デバイス	22,000 円	・ Windows Server 2019 用 5 デバイス CAL
P11080-B21	Windows Server 2019 CAL 10 デバイス	44,000 円	・ Windows Server 2019 用 10 デバイス CAL
P11082-B21	Windows Server 2019 CAL 50 デバイス	220,000 円	・ Windows Server 2019 用 50 デバイス CAL

<Windows Server 2019 リモート デスクトップ サービス (RDS) 用 CAL>

Windows Server 2019 のリモート デスクトップ サービス (RDS) を実行するサーバーにアクセスするには、ユーザーまたはデバイスともに通常の Windows Server 2019 CAL と Windows Server 2019 RDS CAL が必要です。従来の Windows Server 2016 RDS CAL では Windows Server 2019 の RDS へのアクセスはできません。Windows Server 2019 の RDS 用としては Windows Server 2019 RDS CAL を購入ください。Windows Server 2019 RDS CAL 製品は Windows Server 2016 など以前のバージョンの Windows Server の RDS CAL としても利用可能ですが、以前のバージョンの Windows 用 RDS CAL にダウングレードすることが必要です。

下記 URL を参照の上、Microsoft クリアリングハウスに電話しダウングレード用プロダクト キーの発行を得てください。

[http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc754677\(v=ws.10\).aspx](http://technet.microsoft.com/ja-jp/library/cc754677(v=ws.10).aspx)

HPE 提供の CAL は単体購入頂けます。サーバーや OS ライセンスとの同時購入は必須ではありません。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
P11073-371	Windows Server 2019 RDS CAL 5 ユーザー	116,000 円	・ Windows Server 2019 用 5 ユーザー Remote Desktop Service CAL
P11074-371	Windows Server 2019 RDS CAL 5 デバイス	89,000 円	・ Windows Server 2019 用 5 デバイス Remote Desktop Service CAL

* 上記製品に OS は含まれません。リモート デスクトップ サービス (RDS) 用 CAL のみとなります。

【ダウングレード】

Microsoft では、以前のバージョンの Windows Server へ Windows Server 2016 / 2019 をダウングレードする権利を認めています。
 HPE OEM 版 Windows Server 2016 / 2019 のライセンスは、旧バージョンへのダウングレードが可能です。
ダウングレードを行なうには、Windows Server 2016 / 2019 のライセンス条件 (搭載コア数ライセンス+仮想インスタンスに応じたライセンス) を満たしていることが必要です。また、ターゲット OS のメディアと有効なプロダクト キーを有する場合に限り、ダウングレードが可能です。

HPE OEM 版 Windows Server 2016 / 2019 のベース ライセンス製品を Windows Server 2012 R2 / 2016 へダウングレードする場合、HPE からは Windows Server 2016 / 2019 ROK ベース ライセンスとの同時購入で、下記の Windows Server 2012 R2 / 2016 へのダウングレードメディア日本語版を提供します。OEM 版 Windows Server のメディアにはプロダクト キーが標準で付属しています。また、HPE では DirectPlus からダウングレード メディアの提供を行っています。(DirectPlus で Windows Server ライセンスとの同時購入が必須。DirectPlus にて提供のダウングレード メディアには、その OS 用のプロダクト キーが標準で付属しています。)

製品番号	製品名	備考
P00490-291	Windows Server 2012 R2 Standard ダウングレード メディア ROK	以下からダウングレードおよびダウンエディションが可能 ・ Windows Server 2016 / 2019 Datacenter ・ Windows Server 2016 / 2019 Standard
P00491-291	Windows Server 2012 R2 Datacenter ダウングレード メディア ROK	以下からダウングレードが可能 ・ Windows Server 2016 / 2019 Datacenter
P11084-291	Windows Server 2016 Standard ダウングレード メディア キット ROK	以下からダウングレードおよびダウンエディションが可能 ・ Windows Server 2019 Standard ・ Windows Server 2019 Datacenter
P11085-291	Windows Server 2016 Datacenter ダウングレード メディア キット ROK	以下からダウングレードが可能 ・ Windows Server 2019 Datacenter

- * ダウングレードの際は、利用 OS のプロダクト キーでアクティベーションが必要です。
 ダウングレード時のアクティベーションにおいては、ダウングレード メディアのインストール後、すみやかにアクティベーションを行う必要があります。
 ダウングレードの手順については、下記 Web サイトを参照ください。
http://h50146.www5.hp.com/products/servers/proliant/os/windows2012/dl_media.html
- * 上記製品の価格については、お問い合わせください。
- * 上記製品は、HPE 販売店よりサーバーおよび OS ライセンス (ROK) との同時購入が必須です。
- * 本製品にライセンスは含まれません。
- * 有効な Windows Server 2016 / 2019 ライセンスが適用されたサーバーでのみ、利用いただけます。

【スタートアップ サービス】 * プリインストールは該当いたしません。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
	Windows Server 2016 / 2019 用 HPE スタートアップ OS インストール サービスは、 別途お問い合わせください。		

SUSE Linux Enterprise Server

【概要】

SUSE Linux Enterprise Server は、Linux カーネルに対応したエンタープライズ向け Linux OS です。大規模な IT システム構築にも対応できる高い可用性と拡張性を備えており、多数のサーバーを連携させるグリッド コンピューティングなど、大量計算を行うシステムに適しています。HPE では、Linux OS ポートフォリオを強化してお客様に幅広い選択肢を提供し、また OS 単体での販売も行うことで ProLiant を既に使用しているお客様の Linux システム導入をサポートします。

SUSE Linux Enterprise Server 製品は、以下の商用デプロイメントに必要な機能を実現する共通コア コンポーネントを中心に構築されています。

- ・ BEA、Oracle、Symantec Veritas など広範囲の ISV のアプリケーションをサポート
- ・ SUSE Linux Enterprise Server 11 からは、Microsoft Windows とシームレスに連携する相互運用性 (クロス プラットフォーム仮想化、システム管理、アイデンティティ/ディレクトリ) を提供
- ・ ProLiant サーバーによる業界ベンチマークで卓越した性能、拡張性、および可用性を実現
- ・ HPE から提供される SUSE Linux Enterprise Server OS は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のサブスクリプション サービス (バージョン アップデート権および SUSE の Network へのアクセス権を含む) による卓越した安定性と、優れた利便性、柔軟性、選択肢を提供

* SUSE Linux Enterprise Server についての詳細は、下記 Web サイトを参照してください。

<https://www.suse.com/ja-jp/products/server/>

HPE から提供する主なメリット

- ・ HPE によるテストおよび認定済みの Linux サーバー プラットフォームのコンポーネントや情報が入手可能
- ・ 重大な問題にも対応できる SUSE へのレベル 3 エスカレーション サポートを含むハードウェア/OS サポートを利用可能
- ・ Linux の性能、信頼性、および柔軟性を非常に低いコストで提供

【製品】

<SUSE Linux Enterprise Server>

SUSE による SUSE Linux Enterprise Server サブスクリプション提供形態にそって、HPE の OEM 製品を販売いたします。

サブスクリプション形態

サブスクリプション・ラインアップは、以下の条件に応じ選択頂きます。

- ・ 物理環境で利用か、仮想化環境で利用か (1-2 ソケット or 1-2VM 製品)
 - 物理環境で利用の場合、2 ソケット毎の CPU 数のサーバー単位によりサブスクリプションを選択 (例: 3CPU/4CPU の物理サーバーでは、2 つのサブスクリプションとなります。)
 - 仮想化環境で利用の場合、稼働させるゲスト OS 2 つ毎にサブスクリプションを選択
- ・ ハイパーバイザーとして SUSE Linux Enterprise Server の Xen または KVM と、その上で稼働させるゲスト OS 数が無制限のサブスクリプション (2 ソケット無制限 VM 製品)
- ・ サポート期間 (1 年、3 年、5 年(SAP 用のみ))

<SUSE Linux Enterprise Server for SAP>

SUSE Linux Enterprise Server for SAP は全ての SAP アプリケーションに最適化されており、CPU とメモリの負荷が高い状態でも常に高いアップタイムとパフォーマンスを実現するほか、SAP クラスタリング ソリューションを構築できる高可用性コンポーネントである SUSE Linux Enterprise High Availability Extension が組み込まれており、また、SAP アプリケーション対応のエンドツーエンドの自動インストール ワークフローも実装されています。

<SUSE Linux Enterprise High Availability Extension>

高可用性クラスタリングを実現する製品で、物理環境と仮想環境に導入可能な製品です。ミッション クリティカルなワークロードのサービスの可用性を最大化することができます。本製品は、SUSE Linux Enterprise Server の機能を拡張するための製品です。サポート レベルは元となる SUSE Linux Enterprise Server サブスクリプションのサポート レベルに準じます。

サブスクリプションのルール

- ・ 物理環境で利用するか、仮想化環境で利用するかを選択してください。
 - 物理環境で利用する場合、2CPU 毎 (1 ソケットペア) にサーバー単位で選択してください。
 - 仮想化環境で利用場合は、稼働させるゲスト OS 数 2 つ毎に購入してください。
- ・ ソケット数は実装されている数をカウントします。
 - 例) 4 ソケット サーバーに 2CPU が搭載 → 1-2 ソケット用サブスクリプションの利用が可能
 - ・ 上記のサーバーに後から 2CPU を追加 → 1-2 ソケット用サブスクリプションの追加購入が必要 (サブスクリプションが合計 2 つ)

仮想化における注意点

- ・ サブスクリプションを仮想化環境にて利用する場合、1-2 ソケット or 1-2VM 製品を物理サーバーのハイパーバイザーとして利用し、その上で仮想環境を構築することはできませんのでご注意ください。1-2 ソケット or 1-2VM 製品には、ハイパーバイザーは含まれておりません。Xen や KVM も含めて利用する場合には無制限 VM 製品をご利用ください。つまり、VMware vSphere、Microsoft Hyper-V、Citrix XenServer などのサードパーティ製ハイパーバイザーを使用する場合には、ゲスト OS (VM) 数に応じて、2VM 単位で 1-2 ソケット or 1-2VM 製品を複数ご購入ください。
- ・ SUSE Linux Enterprise Server に含まれる Xen または KVM ハイパーバイザーを使用する場合は、2 ソケット無制限 VM 製品で、2 ソケット単位で積み上げ式で利用ください。
 - 例) 2 ソケット サーバーに 2CPU 搭載し、SUSE 以外のサードパーティ製ハイパーバイザー (ex. VMware) を動作させ、
 - SLES の VM を 2VM までの場合 → 1-2 ソケット or 1-2VM 製品 × 1 (総ソケット数 × 2 ≥ VM 数の場合)
 - SLES の VM を 4VM までの場合 → 1-2 ソケット or 1-2VM 製品 × 2 (総ソケット数 × 2 ≥ VM 数の場合)
 - SLES の VM を 5VM 以上の場合 → 1-2 ソケット無制限 VM 製品 × 1 (総ソケット数 × 2 < VM 数の場合)

提供製品については次頁以降を参照してください。

【製品】 つづき

SUSE Enterprise Linux Server 型番

製品番号	製品名	税抜価格	備考
1-2 ソケット or 2VM 用			
N7F55A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 2VM 1年 標準時間 サポート付)	133,000 円	・標準時間(9x5) 1年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ハイパーバイザーは含まれていません。
N7F55AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 1年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *2	133,000 円	
N7F54A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 2VM 1年 24x7 サポート付)	215,000 円	・24 時間 年中無休 1年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ハイパーバイザーは含まれていません。
N7F54AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 1年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2	215,000 円	
Q5T80A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 3年 標準時間 サポート付)	333,000 円	・標準時間(9x5) 3年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ハイパーバイザーは含まれていません。
P9P94AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 3年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *2	333,000 円	
M6K28A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 2VM 3年 24x7 サポート付)	582,000 円	・24 時間 年中無休 3年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ハイパーバイザーは含まれていません。
M6K28AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 3年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2	582,000 円	
Q5T89A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 5年 標準時間 サポート付)	556,000 円	・標準時間(9x5) 5年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ハイパーバイザーは含まれていません。
Q5T83A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 5年 24x7 サポート付)	908,000 円	
P9P54AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 5年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2	90,000 円	・24 時間 年中無休 5年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ハイパーバイザーは含まれていません。
2 ソケット無制限 VM 用			
Q5T74A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 1年 標準時間 サポート付)	248,000 円	・標準時間(9x5) 1年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
P9P92AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 1年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *2	245,000 円	
Q5T76A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 1年 24x7 サポート付)	463,000 円	・24 時間 年中無休 1年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
P9P93AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 1年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2	456,000 円	
Q5T75A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 3年 標準時間 サポート付)	667,000 円	・標準時間(9x5) 3年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
P9P95AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 3年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *2	659,000 円	
M6K29A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 3年 24x7 サポート付)	1,337,000 円	・24 時間 年中無休 3年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
M6K29AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 3年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2	1,337,000 円	
Q5T88A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 5年 標準時間 サポート付)	1,108,000 円	・標準時間(9x5) 5年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
Q5T78A	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 5年 24x7 サポート付)	2,074,000 円	
P9P55AAE	SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 5年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2	2,052,000 円	・24 時間 年中無休 5年サポート バンドル ・メディアなし(ダウンロード) *1 ・ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー

* 1 : メディアの入手については、下記を参照してください。

・ Web からダウンロード : SUSE の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://download.suse.com/index.jsp>

* 2 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。

* 上記のライセンス製品は、SUSE のサブスクリプション、HPE カスタマーサポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。

◆上記ライセンス製品は、1年間 / 3年間 / 5年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポートサービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。

標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#) を選択ください。

◆以下の製品については別途お問い合わせください。

・ HPC 向けパッケージ製品

【製品】 つづき

SAP 用 SUSE Enterprise Linux Server 型番

製品番号	製品名	税抜価格	備考
1-2 ソケット or 2VM 用			
M6K30A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット or 2VM 3 年 24x7 サポート付)	1,207,000 円	・ 24 時間 年中無休 3 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ ハイパーバイザーは含まれていません。
M6K30AAE	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット or 1-2VM 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	1,207,000 円	
M6K32A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット or 2VM 5 年 24x7 サポート付)	2,015,000 円	・ 24 時間 年中無休 5 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ ハイパーバイザーは含まれていません。
M6K32AAE	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット or 1-2VM 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	2,015,000 円	
2 ソケット無制限 VM 用			
M6K31A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット 無制限 VM 3 年 24x7 サポート付)	2,033,000 円	・ 24 時間 年中無休 3 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
M6K31AAE	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット 無制限 VM 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	2,033,000 円	
M6K33A	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット 無制限 VM 5 年 24x7 サポート付)	3,385,000 円	・ 24 時間 年中無休 5 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ ホストマシンと仮想マシン(無制限)をカバー
M6K33AAE	SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット 無制限 VM 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	3,385,000 円	

*1: メディアは、SUSE の Web サイトにてダウンロードしてください。 <https://download.suse.com/index.jsp>

*2: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。

* 上記のライセンス製品は、SUSE のサブスクリプション、HPE カスタマーサポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。

SUSE Enterprise Linux Server High Availability Extension 型番

製品番号	製品名	税抜価格	備考
Q5T84A	SUSE Linux Enterprise HA Extension (1-2 ソケット 1 年)	107,000 円	・ 24 時間 年中無休 1 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ サポート レベルは元となる SUSE Linux Enterprise Server サブスクリプションのサポート レベルに準じる
M6K34A	SUSE Linux Enterprise HA Extension (1-2 ソケット 3 年)	330,000 円	・ 24 時間 年中無休 3 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ サポート レベルは元となる SUSE Linux Enterprise Server サブスクリプションのサポート レベルに準じる
M6K34AAE	SUSE Linux Enterprise HA Extension (1-2 ソケット 3 年 E メール納品) *2	330,000 円	
Q5T85A	SUSE Linux Enterprise HA Extension (1-2 ソケット 5 年)	485,000 円	・ 24 時間 年中無休 5 年サポート バンドル ・ メディアなし(ダウンロード) *1 ・ サポート レベルは元となる SUSE Linux Enterprise Server サブスクリプションのサポート レベルに準じる

*1: メディアの入手については、下記を参照してください。

・ Web からダウンロード: SUSE の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://download.suse.com/index.jsp>

*2: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。

* 上記のライセンス製品は、SUSE のサブスクリプション、HPE カスタマーサポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポートサービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。

◆ 標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

◆ 以下の製品については別途お問い合わせください。

・ HPC 向けパッケージ製品

【SUSE Linux Enterprise Serverのユーザー登録方法】

SUSE Linux Enterprise Server 製品に付随するサブスクリプション サービスをご利用いただくために、購入された製品にて SUSE Linux Enterprise Server のユーザー登録が必要です。

HPE から SUSE Linux Enterprise Server 製品を購入すると、製品に Entitlement Certificate (ライセンス権利付与証明書) が同梱されています。Entitlement Certificate に記載された Entitlement Order Number を使用して、30 日以内にマイライセンス ポータルで登録を完了してください。

マイライセンス ポータルで登録完了後、HPE アクティベーション キーを入手してください。

HPE アクティベーション キー取得後、SUSE サブスクリプションのアクティベーションを行ってください。

登録および登録手順については、下記 Web サイトを参照ください。

HPE SUSE サブスクリプションの登録とアクティベーション Step by step guide : https://h50146.www5.hp.com/products/servers/document/pdf/suseguide_2016.pdf
 マイライセンスポータル : <https://myenterpriselicense.hp.com/>

【スタートアップ サービス】

製品番号	製品名	税抜価格	備考
U8141E	HPE スタートアップ OS インストール 標準時間 Linux 用*2	78,000 円	サービス内容 ・ Linux OS、X Window System、 Service Pack for ProLiant インストール ・ Network インターフェイスへの TCP/IP ネットワーク パラメータ設定および NIC チューニング設定 ・ KVM 設定*1 対象 ・ SUSE Linux Enterprise Server 9、10、11 ・ Red Hat Enterprise Linux 3、4、5、6、7 (サーバー ハードウェア : ProLiant)

* 1 : KVM 設定は、サービス対象製品が Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降の場合に選択可能です。

* 2 : SUSE Linux Enterprise Server の仮想化用と SAP 用は上記スタートアップ サービスの対象外となります。
 仮想化用と SAP 用のスタートアップについては別途お問い合わせください。

Red Hat Enterprise Linux

【概要】

Red Hat Enterprise Linux (RHEL) は、高い性能と拡張性かつ高水準のセキュリティ機能を備え、企業情報システム全域で利用できるプラットフォームです。ProLiant サーバー用 RHEL は、この信頼性の高い Linux OS に、さらなる安心を提供するために、日本ヒューレット・パカードによるソフトウェアテクニカル サポート*1 を併せて提供する製品です。

HPE は Red Hat とワールド ワイド レベルでのアライアンス (提携) を結ぶことにより、共にマーケティング活動や製品開発を行うほか、共同でサポート体制を構築しています。これによってサポート内容の拡充と問題の特定・解決の大幅なスピード向上を実現した、高レベルなソリューションを提供します。本 OS 製品は ProLiant サーバーの H/W と同時購入か、または本 OS を単体で購入し、既存の ProLiant サーバーにインストールすることが可能です。(他社製サーバーは不可)

既に条件を満たしている ProLiant サーバーをご使用のお客様は、本パッケージの購入により Linux システムへの移行が可能になります。

RHEL 製品の詳細については、右記の Red Hat の Web サイトを確認してください。 <http://www.jp.redhat.com/rhel/>

*1: HPE カスタマー サポートによるソフトウェア テクニカル サポート

- ・ 電話による技術支援を提供
- ・ 提供時間: 8:45~17:30 (月~金、年末年始・祝日を除く)、または 24 時間/年中無休
- ・ ソフトウェアの機能および運用に関するサポート
- ・ ソフトウェア インストールのサポート
- ・ 問題の特定および解決のサポート
- ・ Red Hat への技術エスカレーション

HPE から提供する主なメリット

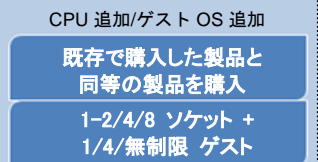
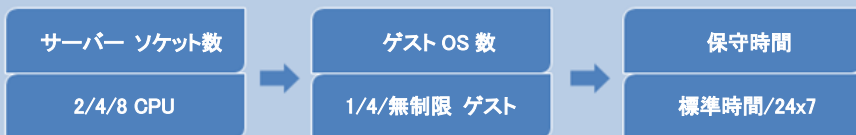
- ・ HPE によるテストおよび認定済みの Linux サーバー プラットフォームのコンポーネントや情報を入手可能
- ・ 重大な問題にも対応できる Red Hat へのレベル 3 エスカレーション サポートを含むハードウェア/OS サポートを利用可能
- ・ UNIX の性能、信頼性、および柔軟性を非常に低いコストで提供

【製品】

サブスクリプションについて

- ・ HPE は、Red Hat が提供する RHEL の基本機能のサブスクリプションを提供します。
- ・ サブスクリプション登録には、Red Hat のエンタープライズ契約への同意が必要です。詳細は、本項末尾にあるユーザー登録方法を参照ください。
- ・ 本製品はバージョンレス パッケージです。Red Hat Network でアクティベーション コードを使用してアクティベーションすることで、サブスクリプションの契約期間中は Red Hat Network からダウンロードできる全てのバージョンを利用可能です。
- ・ Red Hat Enterprise Linux の各バージョンのサポート期間については、下記 Web サイトを参照してください。
<http://www.jp.redhat.com/security/updates/>
- ・ サブスクリプションにはメディアが添付されません。Red Hat の Web サイトにてダウンロードいただくか、メディア キットを購入してください。
Web からダウンロード: ユーザー登録およびサブスクリプションのアクティベーションを行い、OS メディア イメージをダウンロードしてください。
メディア キットの購入: RHEL 7 for ProLiant Media Kit (J1U56A)を提供しております。
ただし、このメディア キットはアップデート バージョンの指定はできません。アップデート バージョンを指定される場合は、メディア キットの購入ではなく、Web からダウンロードされることを推奨します。
- ・ OEM 版では、7 種類あるアドオン オプションのうち、High-Availability アドオン、Resilient Storage アドオン、Load Balancer アドオン、Smart Management アドオンの 4 種類の製品を提供します。これら 4 種類の Red Hat アドオン製品のサブスクリプションのサポート契約期間については、本項の Red Hat アドオンの項を参照してください。なお、リテール版のアドオン製品を追加する場合は、OS 本体のサブスクリプションについてもリテール版の購入が必要です。

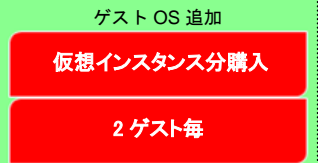
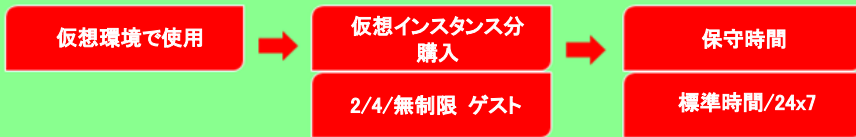
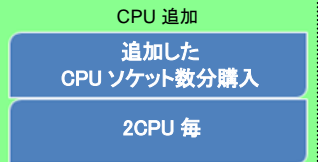
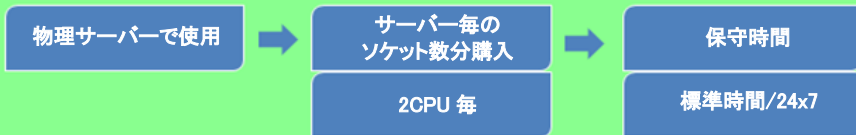
旧サブスクリプション体系 …物理サーバーのソケットを確認



変更後

現行のサブスクリプション体系(2013 モデル)

…物理サーバーで使用する分と仮想環境で使用する分それぞれをカウント



追加購入時

【製品】 つづき

サブスクリプション製品

サブスクリプション製品は、物理マシン、仮想化環境、そしてクラウド環境に対する柔軟性と幅広い選択肢を提供することでオープン ハイブリッドクラウドへの展開を支援し、容易な仮想化環境の利用を実現します。

サブスクリプションの主な特徴

- ・利用するサーバーの CPU 数やゲスト OS 数に準じたシンプルな購入が可能です。
(必要ライセンス数の割り出しには、ソケット ペア(2 ソケットで1つ) の数え方がベースとなります。)
- ・サポート契約時間 24x7 の製品には、これまでアドオンで提供していた Extended Update Support (EUS) が含まれます。

製品ラインアップ

製品	製品概要	その他
2 ソケット or 2 ゲスト OS 製品	物理サーバー(2 ソケット) 用としてのご利用か、2 ゲスト OS としてのご利用か選択してください。1 ソケット サーバーでご利用の場合でも、本製品を1つ選択してください。	・スタックアップ(積み上げ) 可能です。 ・仮想化ゲスト OS を追加する場合、仮想化ゲスト OS 2 つ毎にサブスクリプションを追加購入してください。 ^{*1}
2 ソケット 4 ゲスト OS 製品	物理サーバー(2 ソケット) 用と 4 ゲスト OS までご利用いただけます。	・スタックアップ(積み上げ)はできません。 本製品に 2 ソケット or 2 ゲスト OS 製品を追加することはできません。 ・ゲスト OS を複数のサーバー間で融通させて使うことはできません。 ・2 ソケットサーバー毎に 1 つ購入してください。 ・サポートされる Hyper-Visor は RHEL KVM です。そのため最大ゲスト OS 数は 4 ゲスト OS までとなります。
Virtual Datacenters 製品	仮想化環境で、ゲスト OS 数を無制限にご利用いただけます。	・2 ソケット サーバー毎に購入してください。 ・サポートされる Hyper-Visor は RHEV / VMware / Hyper-V です。 ^{*2} Hyper-Visor は別途ご準備いただく必要があります。 ^{*3}

*1: Certify されている Hyper-Visor 上であれば、ゲスト OS を 5 つ以上積み上げることが可能です。RHEL KVM ではゲスト OS は 4 つまでとなります。

*2: 他社の Certify されている Hyper-Visor の最新情報は下記 Red Hat のサイトを確認してください。

<https://hardware.redhat.com/>

*3: Hyper-Visor は HPE OEM 製品である必要はありません。OEM 製品で統一した場合、切り分けなどから HPE で実施可能ですので、OEM 製品の導入を推奨します。

* 上記製品は、HPE サーバー上での利用が前提となります。

* Red Hat から購入した場合、利用可能な Cloud Access は、現行で販売している製品同様に HPE OEM 製品では利用いただけません。

サブスクリプションの選択方法

①物理環境で利用するか、仮想化環境で利用するかを選択してください。

- ・物理環境で利用… 2CPU 毎 (1 ソケット ペア) にサーバー単位で選択
- ・仮想化環境で利用…稼働させるゲスト OS 数 2 つ毎に購入

②サポート契約時間(標準時間もしくは 24x7) を選択してください。

③契約年数を選択してください。(RHEL サブスクリプションは、RHEL をお使いになる期間を満たすように購入ください。)

(例) 2 ソケット or 2 ゲスト OS、2 ソケット 4 ゲスト OS 製品での購入例
(以下については、仮想化は RHEL の KVM を利用した場合になります。)

- ・1P サーバー×1 + ゲスト OS×1 → RHEL 2 ソケット or 2 ゲスト OS ×2
- ・1P サーバー×2 + 仮想化なし → RHEL 2 ソケット or 2 ゲスト OS ×2
- ・1P サーバー×1 + 仮想化なし → RHEL 2 ソケット or 2 ゲスト OS ×1 (後から 1CPU 追加しても RHEL の追加購入不要)
- ・2P サーバー×1 + 仮想化なし → RHEL 2 ソケット or 2 ゲスト OS ×1
- ・2P サーバー×1 + ゲスト OS×4 → RHEL 2 ソケット or 2 ゲスト OS ×3、もしくは RHEL 2 ソケット 4 ゲスト OS ×1
- ・4P サーバー×1 + ゲスト OS×4 → RHEL 2 ソケット or 2 ゲスト OS ×4、もしくは RHEL 2 ソケット 4 ゲスト OS ×2

メディア キット

製品番号	製品名	税抜価格	備考
J1U56A	Red Hat Enterprise Linux 7 for ProLiant Media Kit ^{*1}	6,000 円	・メディア キット(ライセンスなし)

*1: アップデート バージョンの指定はできません。アップデート バージョンを指定される場合は、メディア キットの購入ではなく、Web からダウンロードされることを推奨します。

【製品】 つづき サブスクリプション製品

製品番号	製品名	税抜価格	備考
Red Hat Enterprise Linux Server : 2 ソケット サーバーもしくは、2 ゲスト OS 用			
G3J29A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 1年 標準時間 サポート付) *1	102,000 円	・ 1年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G3J29AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 1年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *1,2	102,000 円	
G3J28A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 1年 24x7 サポート付) *3	167,000 円	・ 1年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G3J28AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 1年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2,3	167,000 円	
G3J31A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 3年 標準時間 サポート付) *1	293,000 円	・ 3年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G3J31AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 3年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *1,2	293,000 円	
G3J30A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 3年 24x7 サポート付) *3	476,000 円	・ 3年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G3J30AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 3年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2,3	476,000 円	
G3J33A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 5年 標準時間 サポート付) *1	489,000 円	・ 5年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G3J33AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 5年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *1,2	489,000 円	
G3J32A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 5年 24x7 サポート付) *3	796,000 円	・ 5年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G3J32AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 5年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2,3	796,000 円	
Red Hat Enterprise Linux Server : 2 ソケット サーバー+4 ゲスト OS 用			
G5J63A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 1年 標準時間 サポート付) *1	153,000 円	・ 1年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G5J63AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 1年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *1,2	153,000 円	
G5J62A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 1年 24x7 サポート付) *3	250,000 円	・ 1年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G5J62AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 1年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2,3	250,000 円	
G5J65A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 3年 標準時間 サポート付) *1	441,000 円	・ 3年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G5J65AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 3年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *1,2	441,000 円	
G5J64A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 3年 24x7 サポート付) *3	715,000 円	・ 3年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G5J64AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 3年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2,3	715,000 円	
Q0D23A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 5年 標準時間 サポート付) *1	745,000 円	・ 5年間標準時間テクニカル サポート バンドル
Q0D23AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 5年 標準時間 サポート付 Eメール納品) *1,2	745,000 円	
Q0D22A	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 5年 24x7 サポート付) *3	1,207,000 円	・ 5年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
Q0D22AAE	Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 5年 24x7 サポート付 Eメール納品) *2,3	1,207,000 円	

* 上記製品は、HPE プラットフォーム上での使用が動作条件となります。(HPE 製サーバー以外での使用はサポートされません。)

* 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。

* 上記のライセンス製品には、Red Hat のサブスクリプション、HPE カスタマー サポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。

* 上記のライセンス製品にメディアは添付しておりません。メディアの入手については、下記を参照ください。

・ Web からダウンロード : Red Hat の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://access.redhat.com/downloads>

ダウンロードによるインストール メディアの入手には Red Hat Network 登録後に入手可能です。

Red Hat Network については 3 頁先のユーザー登録方法を参照ください

* 1 : 標準時間サポートの契約時間は、祝祭日および年末年始(12/30~1/3)を除いた月曜日~金曜日の 8:45~17:30 となります。

* 2 : Eメール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 3 : Extended Update Support (EUS) 標準添付。EUS は、更新のサポートを 2年間 (通常は半年) に延長するアドオン製品です。システムの柔軟性を向上させます。EUS の詳細については右記の Web サイトを参照ください。 <http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/rhel1.html>

◆ 上記ライセンス製品は、1年間 / 3年間 / 5年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

【製品】 つづき
サブスクリプション製品 (つづき)

製品番号	製品名	税抜価格	備考
Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters : 2 ソケット サーバー毎、無制限ゲスト OS 用			
G3J23A	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 標準時間 サポート付) *1	258,000 円	・ 1 年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G3J23AAE	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *1,2	258,000 円	
G3J22A	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 24x7 サポート付) *3	419,000 円	・ 1 年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G3J22AAE	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	419,000 円	
G3J25A	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付) *1	734,000 円	・ 3 年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G3J25AAE	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *1,2	734,000 円	
G3J24A	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) *3	1,193,000 円	・ 3 年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G3J24AAE	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	1,193,000 円	
G3J27A	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付) *1	1,223,000 円	・ 5 年間標準時間テクニカル サポート バンドル
G3J27AAE	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *1,2	1,223,000 円	
G3J26A	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) *3	1,989,000 円	・ 5 年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
G3J26AAE	Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	1,989,000 円	
J1U53A	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 標準時間 サポート付) *1	333,000 円	・ Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters と Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) を組み合わせ、1 年間標準時間テクニカル サポートをバンドルした製品
J1U53AAE	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *1,2	333,000 円	
J1U52A	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 24x7 サポート付) *3	433,000 円	・ Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters と Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) を組み合わせ、1 年間 24x7 テクニカル サポートをバンドルした製品
J1U52AAE	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	433,000 円	
J1U55AAE	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *1,2	954,000 円	・ Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters と Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) を組み合わせ、3 年間標準時間テクニカル サポートをバンドルした製品
J1U54A	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) *3	1,236,000 円	・ Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters と Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) を組み合わせ、3 年間 24x7 テクニカル サポートをバンドルした製品
J1U54AAE	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	1,236,000 円	
Q0D21A	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付) *1	1,667,000 円	・ Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters と Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) を組み合わせ、5 年間標準時間テクニカル サポートをバンドルした製品
Q0D21AAE	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *1,2	1,667,000 円	
Q0D20A	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) *3	2,178,000 円	・ Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters と Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) を組み合わせ、5 年間 24x7 テクニカル サポートをバンドルした製品
Q0D20AAE	Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	2,178,000 円	

- * 上記製品は、HPE プラットフォーム上での使用が動作条件となります。(HPE 製サーバー以外での使用はサポートされません。)
- * 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。
- * 上記のライセンス製品には、Red Hat のサブスクリプション、HPE カスタマー サポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。
- * 上記のライセンス製品にメディアは添付しておりません。メディアの入手については、下記を参照ください。
 - ・ Web からダウンロード : Red Hat の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://access.redhat.com/downloads>
 - ダウンロードによるインストール メディアの入手には Red Hat Network 登録後に入手可能です。
 - Red Hat Network については 3 頁先のユーザー登録方法を参照ください
- * 1 : 標準時間サポートの契約期間は、祝祭日および年末年始(12/30~1/3) を除いた月曜日~金曜日の 8:45~17:30 となります。
- * 2 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。
- * 3 : Extended Update Support (EUS) 標準添付。EUS は、更新のサポートを 2 年間 (通常は半年) に延長するアドオン製品です。システムの柔軟性を向上させます。EUS の詳細については右記の Web サイトを参照ください。 <http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/rhel1.html>

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#) を選択ください。

【製品】 つづき

Red Hat SAP 用 サブスクリプション製品

Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications / Solutions は、SAP の基幹系ビジネスアプリケーションのためのソリューションです。Red Hat Enterprise Linux での SAP システムの新規構築や移行を容易に実施することができます。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications : 2 ソケット サーバーもしくは、2 ゲスト OS 用			
Q5W19A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 標準時間 サポート付) *1	331,000 円	・ 3 年間 標準時間 テクニカル サポートバンドル
Q5W19AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	331,000 円	
Q5W20A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 24x7 サポート付) *3	538,000 円	・ 3 年間 24x7 テクニカル サポートバンドル
Q5W20AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	538,000 円	
Q5W21A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 標準時間 サポート付) *1	551,000 円	・ 5 年間 標準時間 テクニカル サポートバンドル
Q5W21AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	551,000 円	
Q5W22A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 24x7 サポート付) *3	895,000 円	・ 5 年間 24x7 テクニカル サポートバンドル
Q5W22AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	895,000 円	
Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters : 2 ソケット サーバー毎、無制限ゲスト OS 用			
Q5W23A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付) *1	1,035,000 円	・ 3 年間 標準時間 テクニカル サポートバンドル
Q5W23AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	1,035,000 円	
Q5W24A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) *3	1,653,000 円	・ 3 年 24x7 テクニカル サポートバンドル
Q5W24AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	1,653,000 円	
Q5W25A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付) *1	1,723,000 円	・ 5 年間 標準時間 テクニカル サポートバンドル
Q5W25AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	1,723,000 円	
Q5W26A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) *3	2,753,000 円	・ 5 年 24x7 テクニカル サポートバンドル
Q5W26AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	2,753,000 円	

* RHEL for SAP Solutions は、RHEL for SAP Applications と RHEL for SAP HANA の機能を統合した製品です。

* 上記製品は、HPE プラットフォーム上での使用が動作条件となります。(HPE 製サーバー以外での使用はサポートされません。)

* 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。

ただし、RHEL for SAP Solutions / SAP Solutions Virtual Datacenter は、RHEL 7.2 以上で利用可能

* 上記のライセンス製品には、Red Hat のサブスクリプション、HPE カスタマー サポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。

* 上記のライセンス製品にメディアは添付していません。メディアの入手については、下記を参照ください。

・ Web からダウンロード: Red Hat の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://access.redhat.com/downloads>

ダウンロードによるインストール メディアの入手には Red Hat Network 登録後に入手可能です。

Red Hat Network については次々頁のユーザー登録方法を参照ください

SAP 製品を利用するために必要な、追加のパッケージは専用 Web サイト「Red Hat SAP Server」より入手可能です。

* HPE OEM 版 RHEL for SAP Application / Solutions サブスクリプションで提供されるサポートは Red Hat リテール版で提供される「Red Hat と SAP の協同サポート」とは異なります。通常版の RHEL 上で SAP を動作させている時と同様に、お客様にて問題が SAP に起因するの RHEL に起因するのかを切り分けていただき、RHEL に起因する問題のみ当製品保守窓口にお問い合わせください。

* 1: 標準時間サポートの契約時間は、祝祭日および年末年始(12/30~1/3)を除いた月曜日~金曜日の 8:45~17:30 となります。

* 2: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 3: Extended Update Support (EUS) 標準添付。EUS は、更新のサポートを 2 年間 (通常は半年) に延長するアドオン製品です。システムの柔軟性を向上させます。EUS の詳細については右記の Web サイトを参照ください。 <http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/rhel1.html>

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

【製品】 つづき

Red Hat SAP 用 サブスクリプション製品 (つづき)

製品番号	製品名	取扱価格	備考
Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions : 2 ソケット サーバーもしくは、2 ゲスト OS 用			
Q8U21A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 標準時間 サポート付) *1	710,000 円	・ 3 年間 標準時間 テクニカル サポート バンドル
Q8U21AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	710,000 円	
Q8U19A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 24x7 サポート付) *3	871,000 円	・ 3 年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
Q8U19AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	871,000 円	
Q8U22A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 標準時間 サポート付) *1	1,180,000 円	・ 5 年間 標準時間 テクニカル サポート バンドル
Q8U22AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	1,180,000 円	
Q8U20A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 24x7 サポート付) *3	1,449,000 円	・ 5 年間 24x7 テクニカル サポート バンドル
Q8U20AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	1,449,000 円	
Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters : 2 ソケット サーバー毎、無制限ゲスト OS 用			
Q8U17A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付) *1	2,266,000 円	・ 3 年間 標準時間 テクニカル サポート バンドル
Q8U17AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	2,266,000 円	
Q8U15A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) *3	2,750,000 円	・ 3 年 24x7 テクニカル サポート バンドル
Q8U15AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	2,750,000 円	
Q8U18A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付) *1	3,777,000 円	・ 5 年間 標準時間 テクニカル サポート バンドル
Q8U18AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 標準時間 サポート付 E メール納品) *2	3,777,000 円	
Q8U16A	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) *3	4,583,000 円	・ 5 年 24x7 テクニカル サポート バンドル
Q8U16AAE	Red Hat Enterprise Linux for SAP Solutions Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2,3	4,583,000 円	

* RHEL for SAP Solutions は、RHEL for SAP Applications と RHEL for SAP HANA の機能を統合した製品です。

* 上記製品は、HPE プラットフォーム上での使用が動作条件となります。(HPE 製サーバー以外での使用はサポートされません。)

* 上記のライセンス製品は、バージョンレス パッケージです。

ただし、RHEL for SAP Solutions / SAP Solutions Virtual Datacenter は、RHEL 7.2 以上で利用可能

* 上記のライセンス製品には、Red Hat のサブスクリプション、HPE カスタマー サポートによるソフトウェア テクニカル サポートが提供されます。

* 上記のライセンス製品にメディアは添付しておりません。メディアの入手については、下記を参照ください。

・ Web からダウンロード : Red Hat の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。<https://access.redhat.com/downloads>

ダウンロードによるインストール メディアの入手には Red Hat Network 登録後に入手可能です。

Red Hat Network については次々頁のユーザー登録方法を参照ください

SAP 製品を利用するために必要な、追加のパッケージは専用 Web サイト「Red Hat SAP Server」より入手可能です。

* HPE OEM 版 RHEL for SAP Application / Solutions サブスクリプションで提供されるサポートは Red Hat リテール版で提供される「Red Hat と SAP の協同サポート」とは異なります。通常版の RHEL 上で SAP を動作させている時と同様に、お客様にて問題が SAP に起因するののか RHEL に起因するののかを切り分けていただき、RHEL に起因する問題のみ当製品保守窓口にお問い合わせください。

* 1 : 標準時間サポートの契約時間は、祝祭日および年末年始(12/30~1/3)を除いた月曜日~金曜日の 8:45~17:30 となります。

* 2 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 3 : Extended Update Support (EUS) 標準添付。EUS は、更新のサポートを 2 年間 (通常は半年) に延長するアドオン製品です。システムの柔軟性を向上させます。EUS の詳細については右記の Web サイトを参照ください。 <http://h50146.www5.hpe.com/services/cs/availability/sw/rhel1.html>

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。
標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

【製品】 つづき

Red Hat アドオン製品

Red Hat アドオン製品として、下記サブスクリプションを HPE から提供します。

- ・ High-Availability アドオン : オンデマンドのフェイル オーバー機能により、アプリケーションの高い可用性を実現します。
- ・ Resilient Storage アドオン : 共有ストレージ上のクラスター化ファイル システムで、クラスター内のどのサーバーからも同じファイル システムへのアクセスを可能にします。
- ・ Network Load Blancer アドオン : Linux Virtual Server (LVS) による Web サービス、データベース、ネットワークングおよびストレージの冗長性を実現します。
- ・ Smart Management アドオン : Red Hat Network Satellite の管理およびプロビジョニング モジュールが含まれており、これを使用して RHEL の開発、テスト、および本番システムのプロビジョニング、パッチ適用、設定、および完全制御を行うことができます。

その他にも、リテール版にはスケーラビリティに関する Scalable File System アドオンや High Performance Network アドオン、そしてライフサイクル管理に関する Extended Update Support アドオン(24x7 サブスクリプションには標準で含まれます)、Advanced Mission Critical Update Support アドオン (AUS) (6 年長期サポート) のアドオン製品があります。

アドオン製品の機能の詳細については、右記の Red Hat の Web サイトを参照ください。 <http://www.jp.redhat.com/rhel/add-ons/>

HPE から提供する Red Hat アドオン製品のサブスクリプションには、サポート契約期間 (標準または 24x7) の区別がありません。

対象サーバーに対して購入いただいている HPE OEM 版 RHEL サブスクリプションのサポート契約時間に準拠します。

なお、HPE からサポートが提供されないリテール品のアドオン製品を使う場合は、対象サーバーの Red Hat Enterprise Linux サブスクリプションにおいてもリテール品の購入が必要となりますので、ご注意ください。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
G3J34A	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年)	51,000 円	
G3J34AAE	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年 E メール納品) *1	51,000 円	
G3J35A	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年)	147,000 円	
G3J35AAE	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 E メール納品) *1	147,000 円	
Q0D25A	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年)	239,000 円	
Q0D25AAE	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 E メール納品) *1	239,000 円	
G5J66A	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年)	129,000 円	
G5J66AAE	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 E メール納品) *1	129,000 円	
G5J67A	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年)	365,000 円	
G5J67AAE	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 E メール納品) *1	365,000 円	
Q0D26A	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年)	640,000 円	
Q0D26AAE	Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 E メール納品) *1	640,000 円	
G3J36A	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年)	102,000 円	
G3J36AAE	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年 E メール納品) *1	102,000 円	
G5J68AAE	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 1 年 E メール納品) *1	258,000 円	
G3J37A	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年)	293,000 円	
G3J37AAE	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 E メール納品) *1	293,000 円	
G5J69AAE	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 3 年 E メール納品) *1	734,000 円	
Q0D29A	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年)	497,000 円	
Q0D29AAE	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 E メール納品) *1	497,000 円	
Q0D30A	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年)	1,279,000 円	
Q0D30AAE	Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット 無制限ゲスト 5 年 E メール納品) *1	1,279,000 円	
G3J38A	Red Hat Load Balancer アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年)	25,000 円	
G3J38AAE	Red Hat Load Balancer アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年 E メール納品) *1	25,000 円	
G3J39AAE	Red Hat Load Balancer アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 E メール納品) *1	73,000 円	
R2A00A	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット or 2 ゲスト (1 年)	46,000 円	
R2A00AAE	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット or 2 ゲスト (1 年 E メール納品) *1	46,000 円	
R2A01A	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット or 2 ゲスト (3 年)	135,000 円	
R2A01AAE	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット or 2 ゲスト (3 年 E メール納品) *1	135,000 円	
R2A02A	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット or 2 ゲスト (5 年)	221,000 円	
R2A02AAE	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット or 2 ゲスト (5 年 E メール納品) *1	221,000 円	
R2A03A	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット 無制限ゲスト (1 年)	164,000 円	
R2A03AAE	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット 無制限ゲスト (1 年 E メール納品) *1	164,000 円	
R2A04A	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット 無制限ゲスト (3 年)	472,000 円	
R2A04AAE	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット 無制限ゲスト (3 年 E メール納品) *1	472,000 円	
R2A05A	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット 無制限ゲスト (5 年)	787,000 円	
R2A05AAE	Red Hat Smart Management アドオン with Satellite 2 ソケット 無制限ゲスト (5 年 E メール納品) *1	787,000 円	

・ High-Availability アドオンも含まれます。

・ Red Hat Smart Management に Satellite、Insight が同梱

* : 上記ライセンス製品にメディアは含まれません (ダウンロードまたは別売)。

Web からダウンロード : Red Hat の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://access.redhat.com/downloads>

ダウンロードによるインストール メディアの入手には Red Hat Network 登録後に入手可能です。

Red Hat Network については次頁のユーザー登録方法を参照ください。

*1 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。
標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

【製品】 つづき

Red Hat Satellite 製品

Red Hat Satellite は、Linux のデプロイ、拡張、および管理を容易にするシステム管理プラットフォームです。ライフサイクル管理によって総所有コスト (TCO) を削減し、企業の成長に合わせて IT 環境を拡張できます。Red Hat のシステム管理ソリューションである Red Hat Satellite をデプロイすることで、システム プロビジョニング、設定管理、コンテンツ管理、スケーラビリティおよびセキュリティが大幅に改善されます。

Red Hat Satellite の詳細については、Red Hat の下記 Web サイトを参照してください。
<https://www.redhat.com/ja/technologies/management/satellite>

Red Hat EUS / AUS アドオンについて

RHEL Extended Update Support (EUS) (2 年拡張サポート)

RHEL は約半年毎にマイナー リリース (6.x 等) がリリースされます。標準のサポートでの修正は、最新のマイナー リリースに対してのみ提供されます。つまり、常に最新の修正を受けるには、約半年毎にマイナー リリースのアップデートが必要となります。EUS は特定のマイナー リリースについて、リリース日から 2 年間、重大影響度のセキュリティ修正と一部の緊急優先度のバグ修正を提供するアドオン製品です。EUS によりマイナー リリースのアップデート作業の頻度を減らし、アップデートに関わるアプリケーションの検証等のコストを削減することが可能となります。

RHEL のライフ サイクル及び EUS の詳細については、下記 Web サイトを参照ください。
<https://access.redhat.com/support/policy/updates/errata>
 各マイナーリリースのリリース日については、下記 Web サイトを参照ください。
<https://access.redhat.com/articles/3078>

RHEL Advanced Mission Critical Update Support (AUS) (6 年長期サポート)

AUS は EUS と同等のサポート内容をリリース日から 6 年間提供するアドオン製品です。EUS より更に長期間のサポートを提供することにより、大幅なコスト削減が実現できます。AUS の対象となるマイナー リリース、及び期間は下記に限られます (2020 年 8 月時点)。

リリースバージョン	リリース日	AUS サポート終了日	リリースバージョン	リリース日	AUS サポート終了日
RHEL 6.5 AUS	2013/11/21	2020/11/30	RHEL 7.4 AUS	2017/07/31	2023/08/31
RHEL 6.6 AUS	2014/10/14	2020/11/30	RHEL 7.6 AUS	2018/10/30	2024/06/30*1
RHEL 7.2 AUS	2015/11/19	2021/11/30	RHEL 7.7 AUS	2019/08/06	2025/08/31
RHEL 7.3 AUS	2016/11/03	2022/11/30	RHEL 8.2 AUS	2020/04/28	2026/04/30

*1: リリース日から 6 年間もしくはメンテナンス フェーズ終了日のいずれか早い方が設定されます。

※EUS アドオンについては、24x7 サポートのサブスクリプションに標準に含まれます。つまり、標準時間サポートのサブスクリプション製品に対しての適用となります。

※AUS は RHEL ベース サブスクリプションへのアドオン サブスクリプションとなります。AUS はアドオン先の RHEL ベース サブスクリプションと同期間の購入が必要です。

HPE では、個別対応にて Red Hat EUS / AUS アドオン製品に対応しています。詳細については、下記 Web サイトを参照してください。
<https://h50146.www5.hpe.com/services/cs/availability/sw/rhel1.html>

【Red Hat Enterprise Linux のユーザー登録方法】

HPE が OEM 提供する Red Hat 製品は、お客様が Red Hat のエンタープライズ契約に同意頂く前提で販売しています。購入前に契約内容をご確認ください。

レッドハットエンタープライズ契約: http://www.jp.redhat.com/licenses/Enterprise_Agr_Japan.pdf

また、Red Hat Enterprise Linux 製品に付随するサブスクリプション サービスをご利用いただくためには、購入された製品にて、Red Hat Network への登録が必要です。

HPE から Red Hat Enterprise Linux 製品を購入すると、製品に Entitlement Certificate (ライセンス権利付与証明書) が同梱されています。Entitlement Certificate に記載された Entitlement Order Number を使用して、30 日以内にマイライセンス ポータルで登録を完了してください。

マイライセンス ポータルで登録完了後、HPE アクティベーション キーを入手してください。

HPE アクティベーション キー取得後、Red Hat Network へログインし、サブスクリプションのアクティベーションを行ってください。

登録および登録手順については、下記 Web サイトのを参照ください。

HPE Red Hat サブスクリプションの登録とアクティベーション Step by step guide :

https://h50146.www5.hpe.com/products/servers/document/pdf/redhatguide_2016.pdf

マイライセンスポータル: <https://myenterpriselicense.hpe.com/>

Red サブスクリプションについての FAQ: <https://access.redhat.com/ja/articles/64250>

【スタートアップ サービス】

製品番号	製品名	税抜価格	備考
U8141E	HPE スタートアップ OS インストール 標準時間 Linux 用	78,000 円	サービス内容 ・ Linux OS、X Window System、 Service Pack for ProLiant インストール ・ Network インターフェイスへの TCP/IP ネットワーク パラメータ設定および NIC チューニング設定 ・ KVM 設定*1 対象 ・ SUSE Linux Enterprise Server 9、10、11 ・ Red Hat Enterprise Linux 3、4、5、6、7 (サーバー ハードウェア: ProLiant)

*1: KVM 設定は、サービス対象製品が Red Hat Enterprise Linux 5.4 以降の場合に選択可能です。

Red Hat Enterprise Virtualization

【概要】

Red Hat Enterprise Virtualization (RHEV) は、Red Hat Enterprise Linux (RHEL) ではカーネルに標準で組み込まれていた仮想化機能である Kernel-based Virtual Machine (KVM) を利用したエンタープライズ クラスの仮想化環境を実現する統合管理ソフトウェアです。RHEV は、管理コンソールである Red Hat Enterprise Virtualization Manager と、専用のハイパーバイザーである Red Hat Enterprise Virtualization Hypervisor からなります。オープン ソース化された Red Hat Enterprise Virtualization Manager により、RHEV はオープン ソース仮想化ソリューションとして世界中のクラウド サービスで稼働実績があります。HPE からは、RHEV にさらなる安心を提供するため、日本ヒューレット・パッカーードによるソフトウェア テクニカル サポート*1 を併せて提供します。

Red Hat Enterprise Virtualization 製品の詳細については、下記の Red Hat の Web サイトを確認してください。
<https://www.redhat.com/ja/technologies/virtualization/enterprise-virtualization>

- *1: HPE カスタマー サポートによるソフトウェア テクニカル サポート
- ・電話による技術支援を提供
 - ・ソフトウェアの機能および運用に関するサポート
 - ・ソフトウェア インストールのサポート
 - ・提供時間: 8:45~17:30 (月~金、年末年始・祝日を除く)、または 24 時間/年中無休
 - ・問題の特定および解決のサポート
 - ・Red Hat への技術エスカレーション

【製品】

HPE から提供する Red Hat Enterprise Virtualization には、下記が含まれます。

- ・ Red Hat Enterprise Virtualization Manager*1
- ・ Red Hat Enterprise Virtualization Hypervisor

RHEV のサブスクリプションは、下記 3 つの条件を組み合わせて、選択いただけます。

- ・必要製品数: 物理ソケット数による (2 物理ソケットごとに 1 製品が必要)
- ・HPE からのテクニカル サポート契約時間: 標準時間、24 時間
- ・HPE からのテクニカル サポート契約年数: 1 年、3 年

また、RHEV 製品と、2 ソケット サーバー毎に仮想化環境でゲスト OS 数を無制限に利用いただける Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters 製品を組み合わせ Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization も提供しています。Red Hat Enterprise Linux の頁を参照ください。サブスクリプション登録には、Red Hat のエンタープライズ契約への同意が必要です。詳細は、下記にあるユーザー登録方法を参照ください。また、サブスクリプションにはメディアが添付されません。ユーザー登録とサブスクリプションのアクティベーションを行い、OS メディアイメージをダウンロードしてください。

- *1: Red Hat Enterprise Virtualization Manager 自体が Red Hat Enterprise Linux 上で稼働するため、管理ホストに RHEL がインストールされている事が要件になります。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
J1U49A	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 1 年標準時間サポート付)*1	124,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアなし(ダウンロード)*3 ・RHEL 2013 モデルに対応
J1U49AAE	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 1 年 標準時間サポート付 E メール納品)*1,2	124,000 円	
J1U48A	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 1 年 24x7 サポート付)	186,000 円	
J1U48AAE	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 1 年 24x7 サポート付 E メール納品)*2	186,000 円	
J1U51AAE	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 3 年 標準時間サポート付 E メール納品)*1,2	352,000 円	
J1U50A	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 3 年 24x7 サポート付)	530,000 円	
J1U50AAE	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 3 年 24x7 サポート付 E メール納品)*2	530,000 円	
Q0D19A	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 5 年標準時間サポート付)*1	599,000 円	
Q0D19AAE	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 5 年 標準時間サポート付 E メール納品)*1,2	599,000 円	
Q0D18A	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 5 年 24x7 サポート付)	898,000 円	
Q0D18AAE	Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 5 年 24x7 サポート付 E メール納品)*2	898,000 円	

- * 上記製品の使用には、物理または仮想の Red Hat Enterprise Linux の OS 環境が必要です。システム要件など詳細については右記 Red Hat の Web サイトを参照ください。 <https://jp.redhat.com/products/cloud-computing/virtualization/>
- *1: 標準時間サポートの契約時間は、祝祭日および年末年始(12/30~1/3)を除いた月曜日~金曜日の 8:45~17:30 となります。
- *2: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。
- *3: メディアは、Red Hat の Web サイトにて OS メディアをダウンロードしてください。 <https://access.redhat.com/downloads>
 なお、ダウンロードによるインストール メディアの入手には Red Hat Network 登録後に入手可能です。Red Hat Network については下記のユーザー登録方法を参照ください

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

【Red Hat Enterprise Virtualization のユーザー登録方法】

HPE が OEM 提供する Red Hat 製品は、お客様が Red Hat のエンタープライズ契約に同意頂く前提で販売しています。購入前に契約内容をご確認ください。レッドハットエンタープライズ契約: http://www.jp.redhat.com/licenses/Enterprise_Agr_Japan.pdf

また、RHEV 製品に付随するサブスクリプション サービスをご利用いただくために、購入された製品にて、Red Hat Network への登録が必要です。HPE から RHEV 製品を購入すると、製品に Entitlement Certificate (ライセンス権利付与証明書) が同梱されています。Entitlement Certificate に記載された Entitlement Order Number を使用して、30 日以内にマイライセンス ポータルで登録を完了してください。マイライセンス ポータルで登録完了後、HPE アクティベーション キーを入手してください。HPE アクティベーション キー取得後、Red Hat Network ヘログインし、サブスクリプションのアクティベーションを行ってください。登録および登録手順については、下記 Web サイトのを参照ください。HPE Red Hat サブスクリプションの登録とアクティベーション Step by step guide : https://h50146.www5.hpe.com/products/servers/document/pdf/redhatguide_2016.pdf
 マイライセンスポータル: <https://myenterpriselicense.hpe.com/>
 Red サブスクリプションについての FAQ : <https://access.redhat.com/ja/articles/64250>

【スタートアップ サービス】

Red Hat Enterprise Virtualization のスタートアップ サービスについては、別途お問い合わせください。

VMware vSphere

【概要】

VMware vSphere (vSphere) は、仮想化技術を用いてデータセンターの複雑さの問題を解決する、クラウド オペレーション システムです。x86 サーバーおよびサーバーに接続された社内外のリソースを使用して、低リスクかつ安全に、柔軟性と信頼性を備えた IT インフラストラクチャを構築します。HPE では、ProLiant 向けソリューションとして vSphere を提供し、本製品のサービス・サポートを行っています。

HPE ProLiant と VMware のメリット

HPE ProLiant サーバーと VMware を組み合わせることで、下記のメリットがあります。

- ◆サーバー統合ソリューションの実現
 - ：1台の物理サーバー上で複数の仮想マシンを運用することにより、物理サーバー台数の削減と統合コンソリデーションを実現し、省スペース運用や統合バックアップ運用といった新たな効果をもたらします。
- ◆SAN 環境の有効活用
 - ：仮想化によりサーバーを統合することで、ストレージに接続するサーバー台数が物理サーバーの台数に集約され、SAN 設計が容易になります。また、SAN 環境では、SAN 経由での仮想マシン環境の起動 (SAN ブート) が可能です。
- ◆サーバー リソースの効率的運用
 - ：1台の物理的サーバー上に複数の仮想マシンを稼働させることで、ピーク時の負荷分散を実現し、システムを効率的に運用できます。
- ◆HPE Insight ソフトウェアとの連携による VMware のさらなる運用の効率化、自動化
 - ・仮想マシンにおけるクラスター構築や無停止スケジュール運用
 - ：仮想マシンで稼働する OS とアプリケーションは、複数の物理サーバー間でクラスターを構成できます。また、VMware の特徴的な機能である VMotion テクノロジー^{*1}により、稼働中の仮想マシンを異なる物理サーバーへ、セッション切断なしに瞬時に移動できます。VMotion テクノロジー機能と HPE Insight Control を組み合わせることで、一定以上の高負荷が続いた仮想マシンをシステム停止することなく他の物理サーバーへ移動させるなど、自動的な運用の計画が可能になります。
 - ・仮想マシンと物理マシンの統合管理が可能
 - ：HPE OneView または HPE SIM と HPE Insight Control 仮想マシン管理機能の導入により、物理的サーバーのハードウェアから仮想マシンまでを統合された一つのコンソールから管理できます。また、遠隔管理機能を提供する Insight Lights-Out の活用により、設定変更やインストレーションを遠隔地からでも迅速に行えます。
 - ・既存環境を仮想マシンへ効率的に移行
 - ：HPE Insight Control サーバー移行機能により、既存環境の仮想化システムへのスムーズな移行が支援され、物理サーバー台数の削減と統合コンソリデーションを実現します。

*1: VMotion テクノロジーは VMware ESX / ESXi と vCenter Server を併用した場合に利用可能です。

【VMware vSphere ライセンス】

エディション

	エディション名	主な適用環境
中規模以上の環境、 エンタープライズ向け	VMware vSphere Standard	基本的なアプリケーションの統合が可能なエントリー向けソリューション アプリケーションの展開時間を短縮しながら、ハードウェアのコストを削減
	VMware vSphere Enterprise Plus	データセンターの完全自動化と、ポリシーベースの 高度なネットワーク / ストレージ管理
小規模環境向け	VMware vSphere Essentials Kit	エンタープライズ クラスの仮想化によるサーバー統合を低価格で実現
	VMware vSphere Essentials Plus Kit	小規模環境向けのサーバー統合およびビジネス継続性の実装
Big Data または HPC Workload 向け	VMware vSphere Scale-Out	Big Data/HPC 環境向け。8 プロセッサ パック。 Hadoop、Spark framework 利用時のみ利用可能

ライセンス ポリシー

- ・HPE から提供する vSphere ライセンスは、ProLiant サーバーとの同時購入が必須となります。(アップグレード ライセンスを除く)
- ・vSphere Standard / Enterprise / Enterprise Plus は、1 プロセッサ ライセンスとなります。プロセッサライセンスはソケット単位でカウントし、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは 2CPU としてカウントされます。
- ・vSphere 5.x Essentials / Essentials Plus は、最大 3 台の物理サーバー用ライセンスとなります。
1 ソケットもしくは 2 ソケット サーバーであることが適用条件となり、4 ソケット サーバーへの適用はできません。
- ・vSphere 環境の管理と制御には、別途 vCenter Server ライセンスの購入も必要となります。

* vSphere の機能、動作要件およびライセンス体系の詳細については、下記 VMware の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/>

サービスプロバイダー向けプログラム (VSPP) は、OEM ライセンスではなく、提供するお客様が VMware と契約する必要があります。

詳細は VMware の Web サイトをご確認ください。 <http://www.vmware.com/jp/partners/service-provider>

エディション比較表

	無償版	中小規模用		エンタープライズ用			
	Hypervisor (ESXi)	Essentials	Essentials Plus	Standard	Enterprise	Enterprise Plus	Scale-Out
1VM あたりの最大 vCPU	8 vCPU	128 vCPU					
SUSE Linux Enterprise Server	なし	なし		無制限			
対応する vCenter Server	なし	vCenter Server Essentials (同梱)		vCenter Server Foundation (3 ホストまで、 v6.5 update1 より 4 ホストまで) vCenter Server Standard (無制限)			vCenter Server Standard (無制限)

* 各エディションにて利用可能な機能の詳細については、次頁以降の【製品】の項を参照ください。

【製品】 つづき

プロセッサ単位 基本ライセンス (台数制限無し)

製品番号	製品名	税抜価格	VMotion, Storage vMotion	Data Protection	Fault Tolerance	vShield Endpoint	vSphere Replication	vCenter High Availability	vCenter Backup and Restore	vCenter Server Appliance Migration Tool	Virtual Machine Encryption	Virtual Volumes	Storage Policy-Based Management	Distributed Resource Scheduler (DRS), Distributed Power Management (DPM)	Storage DRS	Network I/O Control, Storage I/O Control and SR-IOV	NVIDIA GRID vGPU	Proactive HA	Contents Libraries	Storage APIs for Array Integration, Multipathing	Distributed Switch	Host Profiles and Auto Deploy
BD710A	VMware vSphere Standard 1P (1年 24x7 サポート付)	171,000 円	仮想スイッチ間	○	2vCPU	○	○	vCenter Server STD	vCenter Server STD	vCenter Server STD		○	○						○	○		
BD710AAE	VMware vSphere Standard 1P (1年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	171,000 円																				
BD711A	VMware vSphere Standard 1P (3年 24x7 サポート付)	241,000 円																				
BD711AAE	VMware vSphere Standard 1P (3年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	241,000 円																				
BD512A	VMware vSphere Standard 1P (5年 24x7 サポート付)	308,000 円																				
BD512AAE	VMware vSphere Standard 1P (5年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	308,000 円																				
BD714A	VMware vSphere Enterprise Plus 1P (1年 24x7 サポート付)	565,000 円	仮想スイッチ間/ vCenter 間/基盤/クラウド間	○	4vCPU	○	○	vCenter Server STD	vCenter Server STD	vCenter Server STD	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
BD714AAE	VMware vSphere Enterprise Plus 1P (1年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	565,000 円																				
BD715A	VMware vSphere Enterprise Plus 1P (3年 24x7 サポート付)	754,000 円																				
BD715AAE	VMware vSphere Enterprise Plus 1P (3年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	754,000 円																				
BD514A	VMware vSphere Enterprise Plus 1P (5年 24x7 サポート付)	937,000 円																				
BD514AAE	VMware vSphere Enterprise Plus 1P (5年 24x7 サポート付 Eメール納品) *1	937,000 円																				
R0S95A	VMware vSphere Scale-out 8P (1年 24x7 サポート付)	810,000 円	仮想スイッチ間			○		vCenter Server STD	vCenter Server STD	vCenter Server STD		○	○						○	○	○	○
R0S95AAE	VMware vSphere Scale-out 8P (1年 24x7 サポート付 Eメール納品) *1	810,000 円																				
R0S96A	VMware vSphere Scale-out 8P (3年 24x7 サポート付)	1,077,000 円																				
R0S96AAE	VMware vSphere Scale-out 8P (3年 24x7 サポート付 Eメール納品) *1	1,077,000 円																				
R0S97A	VMware vSphere Scale-out 8P (5年 24x7 サポート付)	1,335,000 円																				
R0S97AAE	VMware vSphere Scale-out 8P (5年 24x7 サポート付 Eメール納品) *1	1,335,000 円																				

○ : サポート

*1 : 電子ライセンスまたはEメール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記はvSphere 6.5 で実装する機能になります。vSphere 6.5 未満のバージョンについては、一部対応していない機能があります。

各機能については、右記 VMware の Web サイトを参照してください。 <http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/>

* 上記製品は OEM 版のため、ProLiant サーバーとの同時購入が必須です。

* 上記製品は、プロセッサ単位のライセンス パックです。2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。vSphere 5.0 以降のバージョンにおいては、サーバーの台数および物理コア数、物理メモリの制限はありません。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

・ ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxi/download> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

・ その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記のvSphere ライセンスの他、VMware HA や VMotion などの機能を使用するには、別途 vCenter Server が必要です。

詳細は、右記 VMware のサイトを参照してください。 <http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vcenter-server/features>

* サポートするサーバーについては、右記を参照してください。 <http://h17007.www1.hpe.com/us/en/enterprise/servers/supportmatrix/vmware.aspx>

* 上記製品には 1年 / 3年 / 5年間のソフトウェア サポート、サブスクリプションが含まれています。

サービス提供時間は、24時間 365日 (24x7 サポート付) があります。(SnS = Support and Subscription : サポート、サブスクリプション)

この保守契約の有効期間中は追加費用なしでアップグレードやダウングレードが可能です。

詳細については、下記 VMware のサイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/upgrade-center/overview.html>

* 各コンポーネントの詳細については下記 VMware の Web サイトを参照してください。

http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/editions_comparison.html

◆上記ライセンス製品は、1年間 / 3年間 / 5年間の24時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、**プロアクティブケア サポート サービス**を選択ください。

【製品】 つづき

3 台までの物理サーバー用 制限付きライセンス

製品番号	製品名	税抜価格	vSphere Hypervisor	仮想スイッチ間 vMotion	vCenter 間 / 長距離 / クラウド間 vMotion	Storage vMotion	High Availability	Data Protection	vShield Endpoint	vSphere Replication	vCenter High Availability	vCenter Backup and Restore	vCenter Server Appliance Migration Tool	Virtual Machine Encryption	Virtual Volumes	Storage Policy-Based Management	Distributed Resource Scheduler (DRS), Distributed Power Management (DPM)	Storage DRS	Network I/O Control, Storage I/O Control and SR-IOV	NVIDIA GRID vGPU	Proactive HA	Contents Libraries	Storage APIs for Array Integration, Multipathing	Distributed Switch	Host Profiles and Auto Deploy
BD706A	VMware vSphere Essentials (3 サーバー) (1 年 24x7 サポート付)	85,000 円																							
BD706AAE	VMware vSphere Essentials (3 サーバー) (1 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	85,000 円																							
BD707A	VMware vSphere Essentials (3 サーバー) (3 年 24x7 サポート付)	119,000 円	○																						
BD707AAE	VMware vSphere Essentials (3 サーバー) (3 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	119,000 円																							
BD510A	VMware vSphere Essentials (3 サーバー) (5 年 24x7 サポート付)	152,000 円																							
BD510AAE	VMware vSphere Essentials (3 サーバー) (5 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	152,000 円																							
F6M48A	VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー) (1 年 24x7 サポート付)	727,000 円																							
F6M48AAE	VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー) (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	727,000 円																							
F6M49A	VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー) (3 年 24x7 サポート付)	970,000 円	○	○			○	○	○	○															
F6M49AAE	VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー) (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	970,000 円																							
F6M50A	VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー) (5 年 24x7 サポート付)	1,205,000 円																							
F6M50AAE	VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー) (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,205,000 円																							

○ : サポート

* 1 : 電子ライセンスまたは E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記は vSphere 6.5 で実装する機能になります。vSphere 6.5 未満のバージョンについては、一部対応していない機能があります。

各機能については、右記 VMware の Web サイトを参照してください。 <http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/>

* 上記製品は、1 または 2 ソケット プロセッサの物理サーバー3 台までのライセンスです。

2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

* 上記製品は OEM 版のため、ProLiant サーバーとの同時購入が必須です。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

・ ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxi/download> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

・ その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポート、サブスクリプションが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日

(24x7 サポート付) があります。(SnS = Support and Subscription : サポート、サブスクリプション)

この保守契約の有効期間中は追加費用なしでアップグレードやダウングレードが可能です。

詳細については、下記 VMware のサイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/upgrade-center/overview.html>

* 上記製品には、3 台までの VMware ホスト サーバーを管理できる vCenter Server for Essentials が同梱されています。

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#) を選択ください。

【製品】 つづき

Acceleration Kit

VMware vSphere Acceleration Kit は、基本ライセンスを用途に応じてパッケージした、お得な製品です。

Acceleration Kit の購入には、下記の条件があります。

- ・サーバーとの同時購入が必須となります。
- ・1 サイトにつき 1 製品までの購入となります。Acceleration Kit の 6P 分を複数のサイトで分散して利用することはできません。(既存環境に Acceleration Kit が適用されている場合は、追加購入するサーバーへは基本ライセンスを同時購入してください。)
- ・Acceleration Kit では、Standard から Enterprise Plus へのエディションのアップグレード パスは提供されません。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
P9U07A	VMware vSphere Standard Acceleration Kit 6P (1 年 24x7 サポート付)	1,866,000 円	・VMware vSphere Standard 6 プロセッサ ライセンス と vCenter Server Standard のパッケージ製品
P9U07AAE	VMware vSphere Standard Acceleration Kit 6P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,866,000 円	
P9U08A	VMware vSphere Standard Acceleration Kit 6P (3 年 24x7 サポート付)	2,536,000 円	
P9U08AAE	VMware vSphere Standard Acceleration Kit 6P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,536,000 円	
P9U09A	VMware vSphere Standard Acceleration Kit 6P (5 年 24x7 サポート付)	3,184,000 円	
P9U09AAE	VMware vSphere Standard Acceleration Kit 6P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	3,184,000 円	
P9U10A	VMware vSphere Enterprise Plus Acceleration Kit 6P (1 年 24x7 サポート付)	3,947,000 円	・VMware vSphere Enterprise Plus 6 プロセッサ ライセンスと vCenter Server Standard のパッケージ製品
P9U10AAE	VMware vSphere Enterprise Plus Acceleration Kit 6P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	3,947,000 円	
P9U11A	VMware vSphere Enterprise Plus Acceleration Kit 6P (3 年 24x7 サポート付)	5,447,000 円	
P9U11AAE	VMware vSphere Enterprise Plus Acceleration Kit 6P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	5,447,000 円	
P9U12A	VMware vSphere Enterprise Plus Acceleration Kit 6P (5 年 24x7 サポート付)	6,896,000 円	
P9U12AAE	VMware vSphere Enterprise Plus Acceleration Kit 6P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	6,896,000 円	

*1: 電子ライセンスまたは E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

- ・ ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxi/download> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)
- ・ その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポート、サブスクリプションが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) があります。(SnS = Support and Subscription : サポート、サブスクリプション)

* プロセッサ ライセンスは、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

【製品】 つづき

vSphere アップグレード ライセンス : プロセッサ単位 基本ライセンスのアップグレード

製品番号	製品名	税抜価格	備考
BD738A	VMware vSphere Standard to Enterprise Plus アップグレード 1P (1年 24x7 サポート付)	468,000 円	・ vSphere Standard から Enterprise Plus へ アップグレードするライセンス ・ 1 プロセッサ ライセンス
BD738AAE	VMware vSphere Standard to Enterprise Plus アップグレード 1P (1年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	468,000 円	
BD739A	VMware vSphere Standard to Enterprise Plus アップグレード 1P (3年 24x7 サポート付)	657,000 円	
BD739AAE	VMware vSphere Standard to Enterprise Plus アップグレード 1P (3年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	657,000 円	
BD527A	VMware vSphere Standard to Enterprise Plus アップグレード 1P (5年 24x7 サポート付)	840,000 円	
BD527AAE	VMware vSphere Standard to Enterprise Plus アップグレード 1P (5年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	840,000 円	
BD740A	VMware vSphere Enterprise to Enterprise Plus アップグレード 1P (1年 24x7 サポート付)	198,000 円	・ vSphere Enterprise から Enterprise Plus へ アップグレードするライセンス ・ 1 プロセッサ ライセンス
BD740AAE	VMware vSphere Enterprise to Enterprise Plus アップグレード 1P (1年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	198,000 円	
BD741A	VMware vSphere Enterprise to Enterprise Plus アップグレード 1P (3年 24x7 サポート付)	387,000 円	
BD741AAE	VMware vSphere Enterprise to Enterprise Plus アップグレード 1P (3年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	387,000 円	
Q8U58AAE	VMware vSphere Enterprise to Enterprise Plus アップグレード 1P (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	570,000 円	

*1 : 電子ライセンスまたは E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記製品の購入には、アップグレード前のエディション ライセンスの保守契約を所有していることが条件となります。

アップグレード前ライセンスの残存保守期間を満たすものを選択してください。

例 : 残存保守期間が 1 年の時は、1 年サポート付を選択、残存保守期間が 2 年の時は、3 年サポート付を選択。

次年度保守契約更新はアップグレード後のライセンスでの保守契約更新となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

・ ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxidownload> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

・ その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポート、サブスクリプションが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) があります。(SnS = Support and Subscription : サポート、サブスクリプション)

* 上記アップグレード製品は、Acceleration Kit には適用できません。

* 上記アップグレード製品の他、vSphere から VMware vSphere with Operations Management (vSOM、製品については 52 頁参照) へのアップグレード製品も提供しております。vSphere から vSOM へのアップグレード製品については、別途お問い合わせください。

* プロセッサ ライセンスは、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。

標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

VMware vSphere Hypervisor (ESXi) ライセンス

VMware vSphere Hypervisor (ESXi) は、前頁までの vSphere のライセンス製品にて利用いただく他、下記の Web サイトからも無償で提供しています。
<https://www.hpe.com/info/esxidownload> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

HPE から提供する ESXi については、SIM から管理するために必要な CIM プロバイダーが組み込まれています。

なお、ESXi のイメージをダウンロードされた場合は、仮想化ソフトウェア用のフラッシュ メディア製品にロードして利用してください。

◆ 上記の無償 VMware vSphere Hypervisor (ESXi) ライセンス製品については、VMware のサイトでライセンス キーを取得してください。

◆ 上記の無償 VMware vSphere Hypervisor (ESXi) ライセンス製品には、標準では HPE からテクニカル サポートはバンドルされません。

VMware vCenter Server

VMware 基本ライセンスに機能を追加するライセンスとして、下記の VMware vCenter Server (vCenter Server) があります。
vCenter Server は、仮想マシンを迅速にプロビジョニングし、物理サーバーと仮想マシンのパフォーマンスの一元管理を可能にします。
vCenter Server には、主に以下の利点を得られます。

- ・サーバーの統合による、IT コストの削減と柔軟性の向上
- ・計画的および計画外のダウンタイム低減
- ・実行するサーバーの削減と、未稼働のサーバーの動的パワー オフによるエネルギー コスト削減

vCenter Server には、Standard、Foundation の 2 つのライセンスと 1 つのアップグレード用ライセンスが用意されています。
vCenter Server についての詳細は、下記 VMware の Web サイトを参照ください。

<https://www.vmware.com/jp/products/vcenter-server.html>

なお、vSphere Essentials および Essentials Plus に同梱されている vCenter Server Essentials は vSphere Standard / Enterprise / Enterprise Plus を管理できません。また、vCenter Server Foundation / Standard では、vSphere Essentials / Essentials Plus を管理できません。ご注意ください。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
BD722A	VMware vCenter Server Foundation (1 年 24x7 サポート付) *1	283,000 円	・管理対象サーバーは 3 台まで、 v6.5 update1 より 4 台まで
BD722AAE	VMware vCenter Server Foundation (1 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *2	283,000 円	
BD723A	VMware vCenter Server Foundation (3 年 24x7 サポート付) *1	426,000 円	
BD723AAE	VMware vCenter Server Foundation (3 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *2	426,000 円	
BD518A	VMware vCenter Server Foundation (5 年 24x7 サポート付) *1	565,000 円	
BD518AAE	VMware vCenter Server Foundation (5 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *2	565,000 円	
P9U40A	VMware vCenter Server Standard for vSph (1 年 24x7 サポート付)	998,000 円	-
P9U40AAE	VMware vCenter Server Standard for vSph (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	998,000 円	
P9U41A	VMware vCenter Server Standard for vSph (3 年 24x7 サポート付)	1,332,000 円	
P9U41AAE	VMware vCenter Server Standard for vSph (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	1,332,000 円	
P9U42A	VMware vCenter Server Standard for vSph (5 年 24x7 サポート付)	1,655,000 円	
P9U42AAE	VMware vCenter Server Standard for vSph (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *2	1,655,000 円	
BD726A	VMware vCenter Server Foundation to Standard アップグレード (1 年 24x7 サポート付) *3	858,000 円	・vCenter Server Foundation から Standard へのアップ グレードライセンス
BD726AAE	VMware vCenter Server Foundation to Standard アップグレード (1 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *2,3	858,000 円	
BD727A	VMware vCenter Server Foundation to Standard アップグレード (3 年 24x7 サポート付) *3	1,192,000 円	
BD727AAE	VMware vCenter Server Foundation to Standard アップグレード (3 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *2,3	1,192,000 円	
BD520A	VMware vCenter Server Foundation to Standard アップグレード (5 年 24x7 サポート付) *3	1,515,000 円	
BD520AAE	VMware vCenter Server Foundation to Standard アップグレード (5 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *2,3	1,515,000 円	

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポート、サブスクリプションが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) があります。(SnS = Support and Subscription : サポート、サブスクリプション)

* 上記製品は、ESX または ESXi ホスト以外に、別途 Windows Server OS の管理サーバーが必要となります。

vCenter サーバーは、2 物理コアまたは仮想マシンの 2 vCPU 以上の構成でサポートされます。

システム要件など詳細については下記 VMware の Web サイトを参照ください。

<https://www.vmware.com/jp/products/vcenter-server.html>

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

・ ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxi/download> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

・ その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 1 : vCenter Server Foundation のみ、管理対象サーバーは 3 台まで、v6.5 update1 より 4 台までとなります。(Standard は無制限)
また、v6.5 update 1 より Foundation では一部の機能に制限があります。

* 2 : 電子ライセンスまたは E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 3 : アップグレード製品の購入には、アップグレード前のエディション ライセンスの保守契約を所有していることが条件となります。

アップグレード前ライセンスの残存保守期間を満たすものを選択してください。

例 : 残存保守期間が 1 年の時は、1 年サポート付を選択、残存保守期間が 2 年の時は、3 年サポート付を選択。

次年度保守契約更新はアップグレード後のライセンスでの保守契約更新となります。

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。
標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#)を選択ください。

VMware Site Recovery Manager (SRM)

VMware vCenter Server に機能追加するオプション製品である VMware vCenter Site Recovery Manager (SRM) は、ディザスタ リカバリの管理と自動化を実現する機能です。

地震や台風といった自然災害時に企業の重要な IT システムを迅速に遠隔地の災害対策サイトにフェイル オーバーすることで、事業の継続性を実現します。

SRM の機能についての詳細は、下記 VMware の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/site-recovery-manager.html>

Site Recovery Manager ライセンス

製品番号	製品名	税抜価格	備考
BD748A	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (1 年 24x7 サポート付)	812,000 円	<ul style="list-style-type: none"> VMware vCenter Site Recovery Manager 5.x Standard (SRM 5.x Standard) 25VM (仮想マシン)ライセンス SRM 5.x Standard から SRM 4.1 へのダウングレード不可
BD748AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (1 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	812,000 円	
BD749A	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (3 年 24x7 サポート付)	1,084,000 円	
BD749AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (3 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	1,084,000 円	
BD534A	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (5 年 24x7 サポート付)	1,347,000 円	
BD534AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (5 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	1,347,000 円	
BD750A	VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (1 年 24x7 サポート付)	2,060,000 円	<ul style="list-style-type: none"> VMware vCenter Site Recovery Manager 5.x Enterprise (SRM 5.x Enterprise) 25VM (仮想マシン)ライセンス SRM 5.x Enterprise から SRM 4.1 へのダウングレード可
BD750AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (1 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	2,060,000 円	
BD751A	VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (3 年 24x7 サポート付)	2,749,000 円	
BD751AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (3 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	2,749,000 円	
BD535A	VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (5 年 24x7 サポート付)	3,415,000 円	
BD535AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (5 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	3,415,000 円	
BD762AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard to Enterprise アップグレード 25VM (1 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	1,506,000 円	<ul style="list-style-type: none"> VMware vCenter Site Recovery Manager の Standard から Enterprise へのアップグレード 25VM (仮想マシン)ライセンス
BD763AAE	VMware vCenter Site Recovery Manager Standard to Enterprise アップグレード 25VM (3 年 24x7 サポート付 電子ライセンス) *1	2,195,000 円	

* 上記製品は、VMware vSphere 4 以降の適切な数のライセンスが必要です。

ただし、SRM 5.5 未満は Essentials と、Essentials Plus が、SRM 5.5 以降は Essentials がサポートしていませんのでご注意ください。
 * 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポート、サブスクリプションが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) があります。(SnS = Support and Subscription: サポート、サブスクリプション)

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

- ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxidownload> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)
- その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品には、エディションによるダウングレード制限があります。

- SRM 5.x Standard は、SRM 4.1 へのダウングレードはできません。
- SRM 5.x Enterprise は、SRM 4.1 へのダウングレードが可能です。SRM 4.1 用のライセンスは、ライセンス ポータルから入手してください。
<http://downloads.vmware.com/jp/d/>

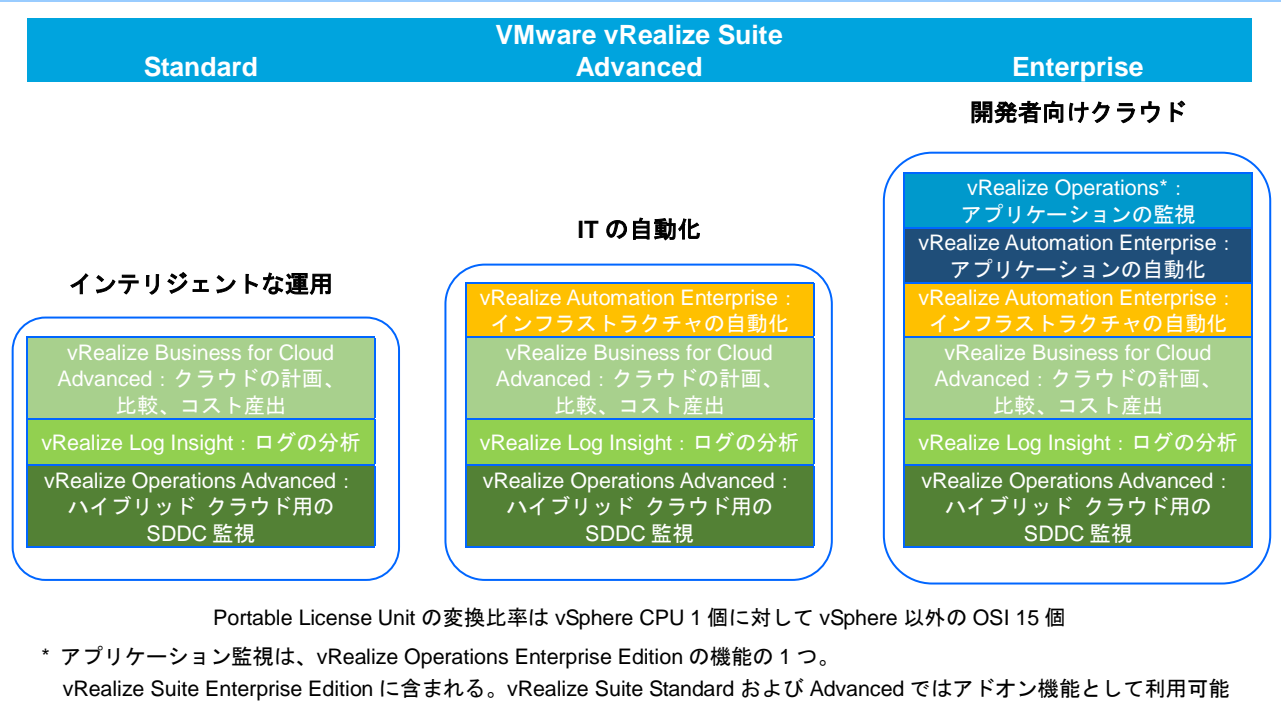
* SRM については、保護対象サイトとリカバリサイトの双方のサイトに、各 vSphere のエディションに応じた vCenter Server のインスタンスが各 1 個 (合計 2 個) 必要です。

* 1 : 電子ライセンスとは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。標準保守以外の期間延長や上位レベル保守については、[プロアクティブケア サポート サービス](#) を選択ください。

VMware vRealize ファミリー製品

VMware vRealize とは、VMware の仮想化/クラウド環境の管理製品のブランド名称です。



vRealize 各製品と vRealize Suite のエディションの内訳

引用 : VMware ホワイトペーパー

HPE から提供する VMware vRealize ファミリー製品

■ vRealize Operations

vRealize Operations では、IT 運用管理の自動化、パフォーマンスの管理、物理および仮想インフラストラクチャの包括的な状況把握が可能です。vRealize Operations は、自動化された手間のかからない本番運用を実行して、インテント ベースの継続的なパフォーマンスの最適化、効率的なキャパシティ管理、プロアクティブなプランニング、インテリジェントな修正を実現し、SDDC やマルチクラウド環境の最適化、プランニング、拡張をサポートします。 <https://www.vmware.com/jp/products/vrealize-operations.html>

■ vRealize Log Insight

vRealize Log Insight は、直感的で実用的なダッシュボード、高度な分析機能、幅広いサードパーティ製品に対応する拡張性を備えており、異種混在環境に対応するスケーラブルなログ管理を実現します。物理環境、仮想環境、クラウド環境にわたり運用を詳細に可視化できるため、迅速なトラブルシューティングが可能です。 <https://www.vmware.com/jp/products/vrealize-log-insight.html>

■ vRealize Automation

vRealize Automation は、パーソナライズされたインフラストラクチャ、アプリケーション、カスタム IT サービスの提供を自動化します。vRealize Automation は、インフラストラクチャ、アプリケーション、カスタム IT サービス (XaaS) に関するモデル ベースのサービス設計、自動化されたプロビジョニング、ライフサイクル管理を通じて、クラウドの自動化を可能にします。VMware が提供するクラウドの自動化機能を活用して、マルチベンダー、マルチクラウドのインフラストラクチャで IT サービスを迅速に展開できます。 <https://www.vmware.com/jp/products/vrealize-automation.html>

■ vRealize Suite

vRealize Suite には、vRealize Automation、vRealize Operations、vRealize Log Insight、vRealize Business for Cloud が含まれています。vRealize Suite は、エンタープライズ対応のクラウド管理スイートとして、異種混在のハイブリッド クラウドを管理するための業界でもっとも包括的なソリューションを提供します。 <https://www.vmware.com/jp/products/vrealize-suite.html>

■ vRealize Network Insight

vRealize Network Insight では、Software-Defined Networking と Software-Defined Security のインテリジェントな運用を実現できます。vRealize Network Insight により、マルチクラウド環境で、可用性とセキュリティに優れた、最適なネットワーク インフラストラクチャを構築できるほか、マイクロ セグメンテーションの迅速な展開、アプリケーション移行時のビジネス リスクの最小化、NSX 環境の確実な管理、拡張が可能です。 <https://www.vmware.com/jp/products/vrealize-network-insight.html>

* VMware NSX 製品については、3 頁先を参照ください。

◆各 vRealize ファミリー製品のエディション毎の機能対応については、上記記載の VMware の各製品の Web サイトを参照してください。

VMware vRealize ファミリー製品 (続き)

各 vRealize ファミリー製品のエディション毎の機能対応については、前頁に記載の VMware の各製品の Web サイトを参照してください。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
K8X46A	VMware vRealize Operations Standard 25VM Pk (1年 24x7 サポート付)	528,000 円	・ 25 VM ライセンス
K8X46AAE	VMware vRealize Operations Standard 25VM (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	528,000 円	
K8X47A	VMware vRealize Operations Standard 25VM Pk (3年 24x7 サポート付)	701,000 円	
K8X47AAE	VMware vRealize Operations Standard 25VM (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	701,000 円	
K8X48A	VMware vRealize Operations Standard 25VM Pk (5年 24x7 サポート付)	869,000 円	
K8X48AAE	VMware vRealize Operations Standard 25VM (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	869,000 円	・ 物理 CPU 単位 ライセンス
R1T82A	VMware vRealize Operations Standard per CPU (1年 24x7 サポート付)	212,000 円	
R1T82AAE	VMware vRealize Operations Standard per CPU (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	212,000 円	
R1T83A	VMware vRealize Operations Standard per CPU (3年 24x7 サポート付)	283,000 円	
R1T83AAE	VMware vRealize Operations Standard per CPU (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	283,000 円	
R1T84A	VMware vRealize Operations Standard per CPU (5年 24x7 サポート付)	351,000 円	・ 25 OS インスタンス ライセンス
R1T84AAE	VMware vRealize Operations Standard per CPU (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	351,000 円	
K8X49A	VMware vRealize Operations Advanced 25OSI Pk (1年 24x7 サポート付)	1,164,000 円	
K8X49AAE	VMware vRealize Operations Advanced 25OSI (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,164,000 円	
K8X50A	VMware vRealize Operations Advanced 25OSI Pk (3年 24x7 サポート付)	1,547,000 円	
K8X50AAE	VMware vRealize Operations Advanced 25OSI (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,547,000 円	・ 物理 CPU 単位 ライセンス
K8X51A	VMware vRealize Operations Advanced 25OSI Pk (5年 24x7 サポート付)	1,917,000 円	
K8X51AAE	VMware vRealize Operations Advanced 25OSI (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,917,000 円	
R1T85A	VMware vRealize Operations Advanced per CPU (1年 24x7 サポート付)	467,000 円	
R1T85AAE	VMware vRealize Operations Advanced per CPU (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	467,000 円	
R1T86A	VMware vRealize Operations Advanced per CPU (3年 24x7 サポート付)	624,000 円	・ 25 OS インスタンス ライセンス
R1T86AAE	VMware vRealize Operations Advanced per CPU (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	624,000 円	
R1T87A	VMware vRealize Operations Advanced per CPU (5年 24x7 サポート付)	775,000 円	
R1T87AAE	VMware vRealize Operations Advanced per CPU (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	775,000 円	
K8X52A	VMware vRealize Operations Enterprise 25OSI Pk (1年 24x7 サポート付)	2,929,000 円	
K8X52AAE	VMware vRealize Operations Enterprise 25OSI (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,929,000 円	・ 物理 CPU 単位 ライセンス
K8X53A	VMware vRealize Operations Enterprise 25OSI Pk (3年 24x7 サポート付)	3,893,000 円	
K8X53AAE	VMware vRealize Operations Enterprise 25OSI (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	3,893,000 円	
K8X54A	VMware vRealize Operations Enterprise 25OSI Pk (5年 24x7 サポート付)	4,826,000 円	
K8X54AAE	VMware vRealize Operations Enterprise 25OSI (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	4,826,000 円	
L8M86B	VMware vRealize Log Insight (1年 24x7 サポート付)	254,000 円	・ 物理 CPU 単位 ライセンス
L8M86BAE	VMware vRealize Log Insight (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	254,000 円	
L8M87B	VMware vRealize Log Insight (3年 24x7 サポート付)	338,000 円	
L8M87BAE	VMware vRealize Log Insight (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	338,000 円	
L8M88B	VMware vRealize Log Insight (5年 24x7 サポート付)	419,000 円	
L8M88BAE	VMware vRealize Log Insight (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	419,000 円	・ 25 OS インスタンス ライセンス
P9U34A	VMware vRealize Automation Advanced 25OSI Pk (1年 24x7 サポート付)	1,164,000 円	
P9U34AAE	VMware vRealize Automation Advanced 25OSI (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,164,000 円	
P9U35A	VMware vRealize Automation Advanced 25OSI Pk (3年 24x7 サポート付)	1,547,000 円	
P9U35AAE	VMware vRealize Automation Advanced 25OSI (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,547,000 円	
P9U36A	VMware vRealize Automation Advanced 25OSI Pk (5年 24x7 サポート付)	1,917,000 円	
P9U36AAE	VMware vRealize Automation Advanced 25OSI (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,917,000 円	
P9U37A	VMware vRealize Automation Enterprise 25OSI Pk (1年 24x7 サポート付)	2,011,000 円	
P9U37AAE	VMware vRealize Automation Enterprise 25OSI (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,011,000 円	
P9U38A	VMware vRealize Automation Enterprise 25OSI Pk (3年 24x7 サポート付)	2,673,000 円	
P9U38AAE	VMware vRealize Automation Enterprise 25OSI (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,673,000 円	
P9U39A	VMware vRealize Automation Enterprise 25OSI Pk (5年 24x7 サポート付)	3,313,000 円	
P9U39AAE	VMware vRealize Automation Enterprise 25OSI (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	3,313,000 円	

* 上記製品には 1年 / 3年 / 5年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24時間 365日 (24x7 サポート付) となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品はサーバーとの同時購入は必要ありません。後日購入可能なライセンス製品です。

* 物理 CPU 単位ライセンス (プロセッサ ライセンス) は、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

* 1 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

◆上記ライセンス製品は、1年間 / 3年間 / 5年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。上記ライセンス製品の標準保守以外の期間延長や上位レベル保守のプロアクティブ サポート サービスについては、別途お問い合わせください。

VMware vRealize ファミリー製品 (続き)

各 vRealize ファミリー製品のエディション毎の機能対応については、前頁に記載の VMware の各製品の Web サイトを参照してください。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
Q2W07B	VMware vRealize Suite Standard per PLU (1 年 24x7 サポート付)	631,000 円	
Q2W07BAE	VMware vRealize Suite Standard per Portable License Unit (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	631,000 円	
Q2W08B	VMware vRealize Suite Standard per PLU (3 年 24x7 サポート付)	839,000 円	
Q2W08BAE	VMware vRealize Suite Standard per Portable License Unit (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	839,000 円	
Q2W09B	VMware vRealize Suite Standard per PLU (5 年 24x7 サポート付)	1,040,000 円	
Q2W09BAE	VMware vRealize Suite Standard per Portable License Unit (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,040,000 円	
P9U28B	VMware vRealize Suite Advanced per PLU (1 年 24x7 サポート付)	1,059,000 円	・ Portable License 適用 ライセンス (PLU) *2
P9U28BAE	VMware vRealize Suite Advanced per Portable License Unit (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,059,000 円	
P9U29B	VMware vRealize Suite Advanced per PLU (3 年 24x7 サポート付)	1,407,000 円	
P9U29BAE	VMware vRealize Suite Advanced per Portable License Unit (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,407,000 円	
P9U30B	VMware vRealize Suite Advanced per PLU (5 年 24x7 サポート付)	1,744,000 円	
P9U30BAE	VMware vRealize Suite Advanced per Portable License Unit (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,744,000 円	
P9U31B	VMware vRealize Suite Enterprise per PLU (1 年 24x7 サポート付)	1,304,000 円	
P9U31BAE	VMware vRealize Suite Enterprise per Portable License Unit (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,304,000 円	
P9U32B	VMware vRealize Suite Enterprise per PLU (3 年 24x7 サポート付)	1,734,000 円	
P9U32BAE	VMware vRealize Suite Enterprise per Portable License Unit (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,734,000 円	
P9U33B	VMware vRealize Suite Enterprise per PLU (5 年 24x7 サポート付)	2,149,000 円	
P9U33BAE	VMware vRealize Suite Enterprise per Portable License Unit (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,149,000 円	
Q8U60A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX per CPU (1 年 24x7 サポート付)	214,000 円	・ 物理 CPU 単位 ライセンス ・ NSX の利用が 必須
Q8U60AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced for NSX (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	214,000 円	
Q8U61A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX per CPU (3 年 24x7 サポート付)	284,000 円	
Q8U61AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced for NSX (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	284,000 円	
Q8U62A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX per CPU (5 年 24x7 サポート付)	352,000 円	
Q8U62AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced for NSX (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	352,000 円	
Q8U63A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 10 パック (1 年 24x7 サポート付)	43,000 円	・ NSX for Horizon 用の ため、Horizon、NSX 両方の 利用が必須
Q8U63AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 10 パック (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	43,000 円	
Q8U64A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 10 パック (3 年 24x7 サポート付)	58,000 円	
Q8U64AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 10 パック (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	58,000 円	
Q8U65A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 10 パック (5 年 24x7 サポート付)	71,000 円	
Q8U65AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 10 パック (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	71,000 円	
Q8U66A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 100 パック (1 年 24x7 サポート付)	426,000 円	
Q8U66AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 100 パック (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	426,000 円	
Q8U67A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 100 パック (3 年 24x7 サポート付)	567,000 円	
Q8U67AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 100 パック (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	567,000 円	
Q8U68A	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 100 パック (5 年 24x7 サポート付)	702,000 円	
Q8U68AAE	VMware vRealize Network Insight Advanced Add-on for NSX 同時接続数 100 パック (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	702,000 円	
Q9L12A	VMware vRealize Network Insight Enterprise Add-on for NSX per CPU (1 年 24x7 サポート付)	369,000 円	・ 物理 CPU 単位 ライセンス ・ NSX の利用が 必須
Q9L12AAE	VMware vRealize Network Insight Enterprise for NSX (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	369,000 円	
Q9L13A	VMware vRealize Network Insight Enterprise Add-on for NSX per CPU (3 年 24x7 サポート付)	491,000 円	
Q9L13AAE	VMware vRealize Network Insight Enterprise for NSX (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	491,000 円	
Q9L14A	VMware vRealize Network Insight Enterprise Add-on for NSX per CPU (5 年 24x7 サポート付)	608,000 円	
Q9L14AAE	VMware vRealize Network Insight Enterprise for NSX (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	608,000 円	

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品はサーバーとの同時購入は必要ありません。後日購入可能なライセンス製品です。

* 物理 CPU 単位ライセンス (プロセッサ ライセンス) は、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

* 1: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 2: PLU (Portable License Unit) とは、ハイブリッド クラウド対応の vRealize Suite 向けライセンス体系です。これにより、vRealize Suite の 1 つのライセンスを、VMware vSphere ベースの仮想環境、その他のハイパーバイザー、物理サーバー、VMware vCloud Air、その他すべてのサポート対象パブリック クラウドなどの、ハイブリッドおよび異種混在環境にわたって柔軟に展開できます。PLU では、1 つのライセンス キーで、1 個の vSphere CPU 上にある OS インスタンス (OSI) / 仮想マシン (台数無制限)、またはサポート対象のパブリック クラウド上にある OSI を最大 15 個まで管理することが可能です。

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。上記ライセンス製品の標準保守以外の期間延長や上位レベル保守のプロアクティブ サポート サービスについては、別途お問い合わせください。

VMware vSAN (vSAN)

VMware vSAN は、Software-Defined Data Center の主要な構成要素であり、ハイパーコンバージド インフラストラクチャ向けの、エンタープライズクラスの非常にシンプルな共有ストレージ ソリューションです。オール フラッシュ ストレージのパフォーマンス向けに最適化されています。VMware vSAN は、vSphere ネイティブの高パフォーマンスなアーキテクチャーにより、業界最高レベルのハイパーコンバージド インフラストラクチャソリューションをさらに強化します。vSAN についての詳細は、下記 VMware の Web サイトを参照ください。

<https://www.vmware.com/jp/products/vsan.html>

製品番号	製品名	税抜価格	備考
G4Y17A	VMware vSAN Standard 1P (1 年 24x7 サポート付)	421,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1 プロセッサライセンス ・ メディアなし (ダウンロード) ・ サーバーと同時購入不要
G4Y17AAE	VMware vSAN Standard 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	421,000 円	
G4Y18A	VMware vSAN Standard 1P (3 年 24x7 サポート付)	560,000 円	
G4Y18AAE	VMware vSAN Standard 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	560,000 円	
G4Y19A	VMware vSAN Standard 1P (5 年 24x7 サポート付)	694,000 円	
G4Y19AAE	VMware vSAN Standard 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	694,000 円	
P9H44A	VMware vSAN Advanced 1P (1 年 24x7 サポート付)	676,000 円	
P9H44AAE	VMware vSAN Advanced 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	676,000 円	
P9H45A	VMware vSAN Advanced 1P (3 年 24x7 サポート付)	898,000 円	
P9H45AAE	VMware vSAN Advanced 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	898,000 円	
P9H46A	VMware vSAN Advanced 1P (5 年 24x7 サポート付)	1,114,000 円	
P9H46AAE	VMware vSAN Advanced 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,114,000 円	
P9U52B	VMware vSAN Enterprise 1P (1 年 24x7 サポート付)	929,000 円	
P9U52BAE	VMware vSAN Enterprise 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	929,000 円	
P9U53B	VMware vSAN Enterprise 1P (3 年 24x7 サポート付)	1,235,000 円	
P9U53BAE	VMware vSAN Enterprise 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,235,000 円	
P9U54B	VMware vSAN Enterprise 1P (5 年 24x7 サポート付)	1,531,000 円	
P9U54BAE	VMware vSAN Enterprise 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,531,000 円	
Q9N14AAE	VMware vSAN Standard to Advanced アップグレード 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	324,000 円	
Q9N15AAE	VMware vSAN Standard to Advanced アップグレード 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	533,000 円	
Q9N16AAE	VMware vSAN Standard to Advanced アップグレード 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	723,000 円	
R2H05AAE	VMware vSAN Standard to Enterprise アップグレード 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	617,000 円	
R2H06AAE	VMware vSAN Standard to Enterprise アップグレード 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	921,000 円	
R2H07AAE	VMware vSAN Standard to Enterprise アップグレード 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,216,000 円	
Q9N17AAE	VMware vSAN Advanced to Enterprise アップグレード 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	365,000 円	
Q9N18AAE	VMware vSAN Advanced to Enterprise アップグレード 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	653,000 円	
Q9N19AAE	VMware vSAN Advanced to Enterprise アップグレード 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	914,000 円	

* 1: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) となります。

* プロセッサ ライセンスは、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品はサーバーとの同時購入は必要ありません。後日購入可能なライセンス製品です。

VMware SDDC Manager

VMware SDDC Manager は、VMware Cloud Foundation (VCF)* の構成要素であり、展開から構成、リソースのプロビジョニング、パッチの適用やアップグレードなど、導入から実際の運用までを自動化する、独自のライフサイクル管理ソフトウェアです。

SDDC Manager と vSphere、vSAN、NSX との組み合わせで、VMware Cloud Foundation* 環境を構築することも可能です。

ただし、SDDC Manager を単体で購入する場合、**下記 3 つ製品との併用が必須になります。**

- VMware NSX Advanced 以上
- VMware vSAN Advanced 以上
- VMware vSphere Enterprise Plus 以上

* VMware Cloud Foundation 製品については、2 頁先を参照ください。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
Q8V21AAE	VMware SDDC Manager (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	252,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・ メディアなし (ダウンロード)
Q8V22AAE	VMware SDDC Manager (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	335,000 円	
Q8V23AAE	VMware SDDC Manager (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	415,000 円	

* 1: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 上記製品はサーバーとの同時購入は必要ありません。後日購入可能なライセンス製品です。

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。上記ライセンス製品の標準保守以外の期間延長や上位レベル保守のプロアクティブ サポート サービスについては、別途お問い合わせください。

VMware NSX Data Center 製品

VMware NSX Data Center は、Software Defined Datacenter (ソフトウェア定義のデータセンター) の構成要素として、ネットワーク仮想化とセキュリティを実現するプラットフォームです。

HPE より提供する VMware NSX Data Center は、以下の 4 種類のエディションがあります。

- **Standard Edition** : ネットワークの俊敏性と自動化機能を必要とする企業に適しています。
- **Professional Edition** : Standard の機能に加えて、マイクロセグメンテーションを必要とする企業に適しており、パブリック クラウドのエンドポイントを持つ企業にも活用いただけます。
- **Advanced Edition** : Professional の機能に加えて、高度なネットワークおよびセキュリティ サービス、広範なエコシステムとの連携を必要とする企業に適しています。複数のサイトを持つ企業にも活用いただけます。
- **Enterprise Plus Edition** : NSX Data Center の高度な機能に加えて、vRealize Network Insight によるネットワークの可視化とセキュリティ運用や、NSX Hybrid Connect によるハイブリッド クラウドの可搬性を必要とする企業に適しています。

VMware NSX の各エディションのライセンスは、CPU 単位で購入するライセンスと、VDI 環境向けに同時接続数で購入するライセンスがあります。各エディション内容および VMware NSX Data Center についての詳細は、下記 VMware の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/nsx.html>

製品番号	製品名	税抜価格	備考
ROY26A	VMware NSX Data Center Standard 1P (1 年 24x7 サポート付)	335,000 円	
ROY26AAE	VMware NSX Data Center Standard 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	335,000 円	
ROY27A	VMware NSX Data Center Standard 1P (3 年 24x7 サポート付)	445,000 円	
ROY27AAE	VMware NSX Data Center Standard 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	445,000 円	
ROY28A	VMware NSX Data Center Standard 1P (5 年 24x7 サポート付)	556,000 円	
ROY28AAE	VMware NSX Data Center Standard 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	556,000 円	
ROY29A	VMware NSX Data Center Professional 1P (1 年 24x7 サポート付)	670,000 円	
ROY29AAE	VMware NSX Data Center Professional 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	670,000 円	
ROY30A	VMware NSX Data Center Professional 1P (3 年 24x7 サポート付)	890,000 円	
ROY30AAE	VMware NSX Data Center Professional 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	890,000 円	
ROY31A	VMware NSX Data Center Professional 1P (5 年 24x7 サポート付)	1,112,000 円	・メディアなし (ダウンロード) ・1 プロセッサ ライセンス ・サーバーとの 同時購入不要
ROY31AAE	VMware NSX Data Center Professional 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,112,000 円	
ROY32A	VMware NSX Data Center Advanced 1P (1 年 24x7 サポート付)	921,000 円	
ROY32AAE	VMware NSX Data Center Advanced 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	921,000 円	
ROY33A	VMware NSX Data Center Advanced 1P (3 年 24x7 サポート付)	1,223,000 円	
ROY33AAE	VMware NSX Data Center Advanced 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,223,000 円	
ROY34A	VMware NSX Data Center Advanced 1P (5 年 24x7 サポート付)	1,529,000 円	
ROY34AAE	VMware NSX Data Center Advanced 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,529,000 円	
ROY35A	VMware NSX Data Center Enterprise Plus 1P (1 年 24x7 サポート付)	1,424,000 円	
ROY35AAE	VMware NSX Data Center Enterprise Plus 1P (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,424,000 円	
ROY39A	VMware NSX Data Center Enterprise Plus 1P (3 年 24x7 サポート付)	1,891,000 円	
ROY39AAE	VMware NSX Data Center Enterprise Plus 1P (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,891,000 円	
ROY40A	VMware NSX Data Center Enterprise Plus 1P (5 年 24x7 サポート付)	2,364,000 円	
ROY40AAE	VMware NSX Data Center Enterprise Plus 1P (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,364,000 円	

*1: E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* VMware NSX Data Center Advanced for Desktop 製品については、別途お問い合わせください。

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) となります。

* プロセッサ ライセンスは、2~32 コアのプロセッサは 1CPU としてカウント、33 コア以上のプロセッサは、2CPU としてカウントされます。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

<http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

◆上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。上記ライセンス製品の標準保守以外の期間延長や上位レベル保守のプロアクティブ サポート サービスについては、別途お問い合わせください。

VMware NSX Enterprise アップグレード製品

VMware NSX 製品は 2018 年秋にライセンス体系が変更となり、上記 VMware NSX Data Center となりました。VMware NSX は 3 エディションで販売されていたのに対し、VMware NSX Data Center では Professional エディションが加わり、4 エディションとなりました。また、新 VMware NSX Data Center ライセンス体系では、旧体系の VMware NSX にあった Enterprise エディションはないため、VMware NSX Data Center Enterprise Plus エディションを利用するには以下のアップグレードが必要です。

製品番号	製品名	税抜価格	備考
R1T79A	VMware NSX Enterprise to VMware NSX DC Enterprise Plus per CPU アップグレード ライセンス (1 年 24x7 サポート付)	454,000 円	<ul style="list-style-type: none"> ・1 プロセッサ ライセンス ・サーバーとの同時購入不要 ・NSX Enterprise の保守期間が残っていることが必要
R1T79AAE	VMware NSX Enterprise to VMware NSX DC Enterprise Plus per CPU アップグレード ライセンス (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	454,000 円	
R1T80AAE	VMware NSX Enterprise to VMware NSX DC Enterprise Plus per CPU アップグレードライセンス (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	917,000 円	
R1T81AAE	VMware NSX Enterprise to VMware NSX DC Enterprise Plus per CPU アップグレードライセンス (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,413,000 円	

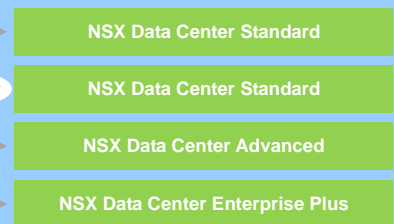
*1 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

VMware NSX 製品の新旧エディションの移行

旧 VMware NSX エディション体系



新 VMware NSX Data Center エディション体系



VMware Cloud Foundation (VCF)

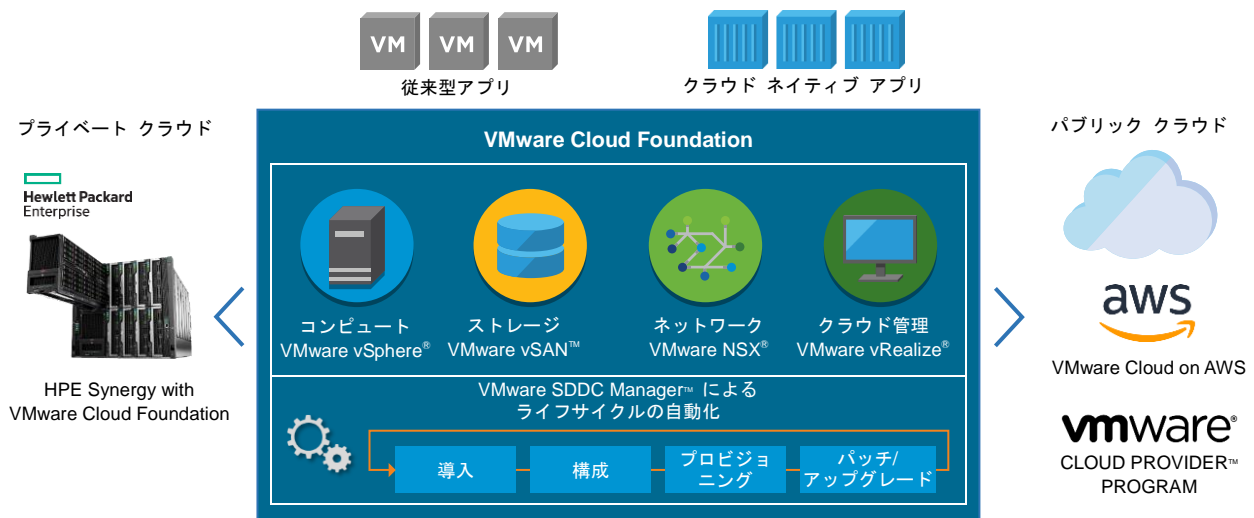
VMware Cloud Foundation は、SDDC とハイブリッドクラウド導入のための統合 SDDC プラットフォームです。システムのライフサイクル全体の自動化、日常の管理・運用を簡素化し、ハイブリッドクラウドの導入を快適に、最適に実現します。

VMware Cloud Foundation によって、ハイブリッド クラウドの展開と運用がさらに簡単になります。統合されたクラウド インフラストラクチャ (コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、セキュリティ) とクラウド管理サービスを通じて、プライベートとパブリックのいずれの環境でも、さまざまなエンタープライズ アプリケーションを実行できます。VCF についての詳細は、下記 VMware の Web サイトを参照ください。

<https://www.vmware.com/jp/products/cloud-foundation.html>

VMware Cloud Foundation

全てのデータセンターリソースを含んだ統合ハイブリッド クラウド・プラットフォーム



引用 : VMware 株式会社提供資料

VMware Cloud Foundation (VCF、続き)

VMware Cloud Foundation エディション ラインナップ

含まれる各コンポーネントの各エディション	VMware Cloud Foundation			
	Basic	Standard	Advanced	Enterprise
vRealize Suite		Standard	Enterprise	Enterprise
vRealize Network Insight		Advanced	Advanced	Enterprise
NSX Data Center	Professional	Advanced	Advanced	Enterprise Plus
vSAN	Advanced	Advanced	Advanced	Enterprise
vSphere	Enterprise Plus	Enterprise Plus	Enterprise Plus	Enterprise Plus
SDDC Manager	○	○	○	○

引用：VMware 株式会社提供資料より

VCF を構成する各コンポーネントの詳細については、前頁までの各項目および以下の Web サイトを参照ください。

vSphere

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/en/pdf/products/vsphere/vmware-vsphere-pricing-whitepaper.pdf> (英語)

vSAN

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/en/pdf/products/vsan/vmware-vsan-licensing-guide.pdf> (英語)

NSX

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/ja/pdf/products/nsx/vmware-nsx-datasheet.pdf> (日本語)

vRealize Suite

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/en/pdf/whitepaper/vrealize-suite-licensing-pricing-packaging.pdf> (英語)

vRealize Operatoins

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/en/pdf/products/vCenter/vmware-vrealize-operations-datasheet.pdf> (英語)

vRealize Automation

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/en/pdf/products/vrealize/vmware-whats-new-vrealize-automation.pdf> (英語)

vRealize Log Insight

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/en/pdf/products/vrealize-log-insight/vrealize-log-insight-datasheet.pdf> (英語)

vRealize Network Insight

<https://www.vmware.com/content/dam/digitalmarketing/vmware/ja/pdf/products/vmw-vrealize-network-insight-q1fy20-datasheet.pdf> (日本語)

製品番号	製品名	税抜価格	備考
R0S66A	VMware Cloud Foundation Standard (1年 24x7 サポート付)	2,848,000 円	
R0S66AAE	VMware Cloud Foundation Standard (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	2,848,000 円	・ vSphere Enterprise Plus、 vSAN Advanced、NSX Advanced、 vRealize Network Insight Advanced、 vRealize Suite Advanced、 SDDC Manager のパッケージ ライセンス
R0S67A	VMware Cloud Foundation Standard (3年 24x7 サポート付)	3,867,000 円	
R0S67AAE	VMware Cloud Foundation Standard (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	3,867,000 円	
R0S68A	VMware Cloud Foundation Standard (5年 24x7 サポート付)	4,852,000 円	
R0S68AAE	VMware Cloud Foundation Standard (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	4,852,000 円	
R0S69A	VMware Cloud Foundation Advanced (1年 24x7 サポート付)	3,375,000 円	・ vSphere Enterprise Plus、 vSAN Advanced、NSX Advanced、 vRealize Network Insight Advanced、 vRealize Suite Enterprise、 SDDC Manager のパッケージ ライセンス
R0S69AAE	VMware Cloud Foundation Advanced (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	3,375,000 円	
R0S70A	VMware Cloud Foundation Advanced (3年 24x7 サポート付)	4,618,000 円	
R0S70AAE	VMware Cloud Foundation Advanced (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	4,618,000 円	
R0S71A	VMware Cloud Foundation Advanced (5年 24x7 サポート付)	5,819,000 円	
R0S71AAE	VMware Cloud Foundation Advanced (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	5,819,000 円	・ vSphere Enterprise Plus、 vSAN Enterprise、NSX Enterprise、 vRealize Network Insight Enterprise、 vRealize Suite Enterprise、 SDDC Manager のパッケージ ライセンス
R0S72A	VMware Cloud Foundation Enterprise (1年 24x7 サポート付)	4,064,000 円	
R0S72AAE	VMware Cloud Foundation Enterprise (1年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	4,064,000 円	
R0S73A	VMware Cloud Foundation Enterprise (3年 24x7 サポート付)	5,579,000 円	
R0S73AAE	VMware Cloud Foundation Enterprise (3年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	5,579,000 円	
R0S74A	VMware Cloud Foundation Enterprise (5年 24x7 サポート付)	7,044,000 円	
R0S74AAE	VMware Cloud Foundation Enterprise (5年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	7,044,000 円	

*1：E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。

送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 上記製品には1年 / 3年 / 5年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24時間 365日 (24x7 サポート付) となります。

* 上記製品は、1プロセッサ ライセンスです。2~32コアのプロセッサは1CPUとしてカウント、33コア以上のプロセッサは、2CPUとしてカウントされます。また、サーバーと同時購入が必須となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

・ ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxi/download> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

・ その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

◆上記ライセンス製品は、1年間 / 3年間 / 5年間の24時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。上記ライセンス製品の標準保守以外の期間延長や上位レベル保守のプロアクティブ サポート サービスについては、別途お問い合わせください。

VMware Horizon 製品

VMware Horizon

VMware Horizon は、仮想デスクトップをはじめとするエンド ユーザー コンピューティング ソリューションを網羅しており、エンド ユーザーがすべてのデスクトップおよびアプリケーションに単一の方法からアクセスできる環境を提供する VDI (仮想デスクトップ インフラストラクチャ) ソリューションです。VMware Horizon には、Standard、Advanced、および Enterprise の 3 種類のエディションがあります。

- **Horizon Standard** : ユーザー使用環境に優れた、シンプルで高性能な VDI 仮想デスクトップ インフラストラクチャ環境を提供します。
- **Horizon Advanced** : 統合ワークスペースを通じて、デスクトップおよびアプリケーションを費用対効果に優れた方法で提供します。
- **Horizon Enterprise** : プライベート クラウドを提供するための最高レベルの自動化と管理を伴うデスクトップおよびアプリケーションの環境を提供します。

VMware Horizon には、次のサブコンポーネント / 製品が含まれます。

	Horizon Standard	Horizon Advanced	Horizon Enterprise
Horizon View Standard	✓	✓	✓
VMware ThinApp	✓	✓	✓
RDS Hosted Apps (RDSH)		✓	✓
Virtual SAN		✓	✓
VMware Identity Manager Standard		✓	✓
VMware Mirage		✓	✓
VMware App Volumes			✓
vRealize Operations for Horizon			✓
vRealize Orchestrator			✓

* VMware Horizon の各エディションのライセンスは、システムを同時に利用するクライアント ユーザー数単位で付与されます。利用者は特定せず、全ての利用者が同時にシステムを使用しない環境に適しています。

* VMware Horizon の各エディションには、VMware vSphere Enterprise Plus と同機能の vSphere Desktop と VMware vCenter Standrad と同機能の VMware vCenter Desktop が含まれます。(Add-on パックを除く) これらは VDI システムでの利用に限定されており、VDI システムに関連しない一般的なサーバーを仮想化・管理することはできません。

* 各エディション内容および VMware Horizon についての詳細は、下記 VMware の Web サイトを参照してください。

<http://www.vmware.com/jp/products/horizon.html>

製品番号	製品名	税抜価格	備考
P9T48A	VMware Horizon Standard 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付)	417,000 円	* VMware Horizon 環境 および 10 クライアント 仮想マシン ライセンス
P9T48AAE	VMware Horizon Standard 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	417,000 円	
P9T49A	VMware Horizon Standard 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付)	556,000 円	
P9T49AAE	VMware Horizon Standard 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	556,000 円	
P9T50A	VMware Horizon Standard 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付)	711,000 円	
P9T50AAE	VMware Horizon Standard 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	691,000 円	
P9T54A	VMware Horizon Advanced 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付)	665,000 円	
P9T54AAE	VMware Horizon Advanced 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	665,000 円	
P9T55A	VMware Horizon Advanced 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付)	887,000 円	
P9T55AAE	VMware Horizon Advanced 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	887,000 円	
P9T56A	VMware Horizon Advanced 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付)	1,102,000 円	
P9T56AAE	VMware Horizon Advanced 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,102,000 円	
P9T60A	VMware Horizon Enterprise 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付)	957,000 円	
P9T60AAE	VMware Horizon Enterprise 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	957,000 円	
P9T61A	VMware Horizon Enterprise 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付)	1,278,000 円	
P9T61AAE	VMware Horizon Enterprise 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,278,000 円	
P9T62A	VMware Horizon Enterprise 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付)	1,587,000 円	
P9T62AAE	VMware Horizon Enterprise 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1	1,587,000 円	
P9T63A	VMware Horizon Standard Add-on 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付) *2	316,000 円	* vSphere ライセンスを 既に保有するお客様 専用の 10 クライアント 仮想マシン追加用 ライセンス
P9T63AAE	VMware Horizon Standard Add-on 10 パック 同時接続数 (1 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1,2	316,000 円	
P9T64A	VMware Horizon Standard Add-on 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付) *2	422,000 円	
P9T64AAE	VMware Horizon Standard Add-on 10 パック 同時接続数 (3 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1,2	422,000 円	
P9T65A	VMware Horizon Standard Add-on 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付) *2	524,000 円	
P9T65AAE	VMware Horizon Standard Add-on 10 パック 同時接続数 (5 年 24x7 サポート付 E メール納品) *1,2	524,000 円	

* 上記製品は、同時利用クライアント ユーザー数単位のライセンスです。また、サーバーとの同時購入不要です。

* 上記製品には 1 年 / 3 年 / 5 年間のソフトウェア サポートが含まれています。サービス提供時間は、24 時間 365 日 (24x7 サポート付) となります。

* 上記製品にインストール メディアは添付していません。下記の Web サイトからダウンロードしてください。

• ESXi : <https://www.hpe.com/info/esxi/download> (HPE より提供。各種関連ツールを同梱します。)

• その他 : <http://www.vmware.com/download/> (VMware より提供)

* 1 : E メール納品とは、物理的なライセンス証書を発行せず、電子メールにてライセンス証書情報を送付するライセンス発行方式です。送付メール アドレスなどの情報が必要となります。

* 2 : 上記 Add-on 製品は、vSphere / vCenter Server のライセンスを保有するお客様向けのアドオン ライセンス製品です。vSphere Desktop / vCenter Desktop は付属しません。また、VDI 用途やそれ以外の用途を同一のサーバー ハードウェアで実行・管理する場合も、こちらのライセンスを選択する必要があります。

◆ 上記ライセンス製品は、1 年間 / 3 年間 / 5 年間の 24 時間年中無休のテクニカル サポートおよびアップデート権 (ファウンデーションケア サポート サービス相当) がバンドルされています。上記ライセンス取得時に保守登録が行われます。上記ライセンス製品の標準保守以外の期間延長や上位レベル保守のプロアクティブ サポート サービスについては、別途お問い合わせください。

【アップグレードおよびダウングレード】

vSphere 5.x / 6.x へのアップグレード

現在お持ちの VMware ライセンスの保守契約期間中は、追加費用なしで vSphere 5.x / 6.x へアップグレードすることが可能です。保守契約が切れている場合は、遡って保守契約を更新することでアップグレードが可能です。ライセンスのアップグレード前に、下記のサポート契約ポータルにて保守契約の確認を行ってください。
<http://www.vmware.com/mysupport/support.portal>
 vSphere 4.x Advanced エディションについては、Enterprise エディションへのアップグレードになります。

vSphere 5.x / 6.x からのダウングレード

現行販売の vSphere ライセンスを購入後、既存の vSphere 4.x または VI 3.5 へダウングレードすることが可能です。ダウングレードした後のライセンスの考え方は、ダウングレードしたバージョンのライセンス ルールが適用されます。VI 3.5 にダウングレードする場合は、vSphere 4 にダウングレードしてから、既存のプロセスに従って VI 3.5 にダウングレードします。ダウングレードの際は、対応するライセンス エディションに注意してください。

アップグレードおよびダウングレードについての詳細は、下記 VMware のサイトを参照してください。
<http://www.vmware.com/jp/products/datacenter-virtualization/vsphere/upgrade-center/overview.html>

【ライセンス登録】

HPE から vSphere 製品を購入すると、製品に Entitlement Certificate (ライセンス権利付与証明書) が同梱されています。Entitlement Certificate には、オンラインまたは FAX による Partner Activation Code (PAC) の発行手続きに必要な情報が含まれます。ライセンス キー発行手続きは、マイライセンス ポータルにて PAC 発行手続きを行ってください。入手した PAC は、下記の VMware の Web サイト「VMware and HPE Product Activation」で登録手続きを行い、シリアル ナンバーを入手してください。PAC 発行時には、HPE 教育サービスによる英語版の「VMware Overview Web Based Training (WBT)」の受講キーが無償で提供されます。

HPE VMware ライセンスの登録とアクティベーション手順：https://support.hpe.com/hpsc/doc/public/display?docId=emr_na-c04430317
 VMware and HPE Product Activation：<http://www.vmware.com/code/hp>

なお、マイライセンス ポータルで PAC を取得する際は、申請時期により下記の取扱いとなります。

- ・ **マイライセンス ポータルで 2011 年 8 月 30 日以前に申請した場合：**
 vSphere 4 用の PAC を受け取り、VMware ライセンス ポータルで vSphere 4 用のシリアル キーが入手できます。
 また、保守契約(SnS)の有効期間中は、VMware ライセンス ポータルで vSphere 5 / 6 用のキーをアップグレードとして入手できます。
- ・ **マイライセンス ポータルで 2011 年 8 月 31 日以降に申請する場合：**
 vSphere 5 / 6 用の PAC を受け取り、VMware ライセンス ポータルで vSphere 5 / 6 用のシリアル キーが入手できます。
 また、保守契約(SnS)の有効期間中は、VMware ライセンス ポータルで vSphere 4 用のキーをダウングレードとして入手できます。

【スタートアップ サービス】

製品番号	製品名	税抜価格	備考
UK835E	HPE スタートアップ ソフトウェア インストール標準時間 VMware vSphere ESX 用	120,000 円	サービス内容 ・ VMware vSphere ESX ソフトウェア製品インストール ・ VMware 仮想マシン構築作業(仮想マシン 1 台構築) ・ 簡易オリエンテーション 対象 ・ VMware vSphere ESX/ESXi 4.x、ESXi 5.x、6.x (サーバー ハードウェア：ProLiant サーバー)
UK837E*1	HPE スタートアップ ソフトウェアインストール 標準時間 VMware vSphere ESX + vCenter Server 用	320,000 円	サービス内容 ・ VMware vSphere ESX ソフトウェア製品インストール ・ VMware 仮想マシン構築作業(仮想マシン 1 台構築 及び仮想マシン 1 台のクローン 1 台構築) ・ vCenter Server インストールと管理対象 VMware vSphere ESX 登録 ・ 簡易オリエンテーション 対象 ・ VMware vSphere ESX/ESXi 4.x、ESXi 5.x、6.x vCenter Server 4.x および 5.x (サーバー ハードウェア：ProLiant サーバー)

* VMware Infrastructure 3 へのダウングレード権を使用した場合は、上記のスタートアップ サービスは使用できません。

*1： VMware vSphere ESX/ESXi をインストールする ProLiant サーバー 1 台と vCenter Server をインストールする ProLiant サーバー 1 台に対して本サービス型番が 1 個必要です。vCenter Server となる ProLiant サーバーは vCenter Server のハードウェアおよびオペレーティングシステム要件に準拠しており、本サービス実施時にはハードウェアおよび Windows Server オペレーティングシステムがインストール済で正規に作動している必要があります。加えて、vCenter Server となる ProLiant サーバーと VMware vSphere ESX となる ProLiant サーバー間が TCP/IP ネットワークにて通信可能となっていることが必要です。

OS 製品のソフトウェア テクニカル サポート

【概要】

HPE のソフトウェア サービスは、HPE 製ソフトウェアおよび一部のサードパーティ製ソフトウェアに対する総合的なソフトウェア サポートを提供します。ソフトウェア サービスを利用することにより、お客様は HPE の技術者にソフトウェアに関する各種問い合わせを行うことができます。HPE の技術者は、お客様の質問に対し、ソフトウェアの機能や使用方法について回答し、ソフトウェアの問題については、お客様に対して問題解決のための支援を行います。また、サポート情報に関しオンラインでの情報提供を行います。お客様のシステム管理者は、ソフトウェア製品とサポートの情報をオンラインで検索できます。

ソフトウェア サービスは、製品オプションのように簡単に選択、購入ができる便利なパッケージ サービスとしてご提供しています。ニーズに合わせて拡張オプションを必要とされる場合は、次年度保守契約として提供しております。

ソフトウェア テクニカル サポートにおける基本提供サービスの内訳については、下記 Web サイトを参照ください。

<http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/sts.html>

また、保守サービスのラインナップについては、27 頁も併せて参照ください。

【Windows Server 2016 用ソフトウェア テクニカル サポート】

サービス時間 製品名	ファウンデーションケア				ブロードアクティブケア*1		
	24 時間 年中無休						
	1 年	3 年	4 年	5 年	3 年	4 年	5 年
Microsoft Windows Server 2016 Essentials 用	U5JH0E 19,500 円	U5JH1E 56,900 円	U5JH2E 74,400 円	U5JH3E 91,200 円	U5JH4E 69,300 円	U5JH5E 90,800 円	U5JH6E 111,200 円
Microsoft Windows Server 2016 (16-Core) Standard 用	U5JJ0E 37,900 円	U5JJ1E 110,100 円	U5JJ2E 144,100 円	U5JJ3E 176,700 円	U5JJ4E 134,300 円	U5JJ5E 175,900 円	U5JJ6E 215,600 円
Microsoft Windows Server 2016 (4-Core) Standard 用	U5JK0E 11,000 円	U5JK1E 32,000 円	U5JK2E 41,800 円	U5JK3E 51,300 円	U5JK4E 39,000 円	U5JK5E 51,000 円	U5JK6E 62,600 円
Microsoft Windows Server 2016 (2-Core) Standard 用	U5JL0E 6,100 円	U5JL1E 17,700 円	U5JL2E 23,200 円	U5JL3E 28,500 円	U5JL4E 21,700 円	U5JL5E 28,300 円	U5JL6E 34,800 円
Microsoft Windows Server 2016 (16-Core) Datacenter 用	U5JM0E 250,100 円	U5JM1E 727,800 円	U5JM2E 953,200 円	U5JM3E 1,168,600 円	U5JM4E 888,000 円	U5JM5E 1,162,900 円	U5JM6E 1,425,700 円
Microsoft Windows Server 2016 (4-Core) Datacenter 用	U5JN0E 63,500 円	U5JN1E 184,700 円	U5JN2E 241,700 円	U5JN3E 296,400 円	U5JN4E 225,200 円	U5JN5E 295,000 円	U5JN6E 361,600 円
Microsoft Windows Server 2016 (2-Core) Datacenter 用	U5JP0E 31,700 円	U5JP1E 92,300 円	U5JP2E 120,900 円	U5JP3E 148,200 円	U5JP4E 112,700 円	U5JP5E 147,500 円	U5JP6E 180,800 円

*1：ソフトウェア製品のブロードアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても、同期間をカバーするブロードアクティブケアの購入が必要です。

* この表内の価格は税抜価格です。

* ダウングレード権にて、購入された OS ライセンスと使用される OS のバージョンやエディションが異なる場合でも、購入された OS ライセンス用の保守契約を購入することが必要となります。

* 購入される Windows Server 2016 のコア ライセンス製品の購入数に対して、各保守契約を複数購入することが必要です。

(各コアライセンス製品の数=各コア製品用サポート サービス数、例：2 コア追加ライセンスには、2 コア用の保守製品)

Windows Server 2016 Datacenter / Standard 16 コア ライセンスのベース製品と 16 コア追加ライセンス製品では、共に 16-Core Datacenter / Standard 用サポート サービス製品となります。クライアント アクセス ライセンス数、仮想サーバー数は、上記サポート サービスでは、考慮する必要はありません。

* 上記サポート サービス製品において保守対象となる Windows Server 2016 OS 製品は、HPE OEM 版の他、リテール版も含まれます。サービス対象製品の詳細、およびサポートライフサイクルは右記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。 http://www.hp.com/jp/supportlist_sw

* Windows Server 2016 用ソフトウェア テクニカル サポート製品の保守対象は、OS & APP 用となり、Microsoft Windows Server 2016 OS のほか、SQL Server、Exchange Server、SharePoint Server Standard、Backup アプリケーションなどを保守サービス対象に含みます。サービス対象製品については、次々頁を参照ください。サービス対象製品の詳細、およびサポート ライフ サイクルは下記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。 http://www.hp.com/jp/supportlist_sw

Windows Server 2019 用ソフトウェア テクニカル サポート サービス

製品名	サービス時間	ファウンデーションケア				プロアクティブケア*1		
		24 時間 年中無休				24 時間 年中無休		
		1 年	3 年	4 年	5 年	3 年	4 年	5 年
Microsoft Windows Server 2019 Essentials 用		HG6Y4E 19,500 円	HG6Y5E 56,900 円	HG6Y6E 74,400 円	HG6Y7E 91,200 円	HG6Y8E 69,300 円	HG6Y9E 90,800 円	HG6Z0E 111,200 円
Microsoft Windows Server 2019 Standard (16Core)用		HJ6Z8E 41,500 円	HJ6Z9E 118,700 円	HJ7A0E 157,800 円	HJ7A1E 196,800 円	HJ7A2E 144,800 円	HJ7A3E 192,500 円	HJ7A4E 240,100 円
Microsoft Windows Server 2019 Standard (16Core 追加)用		HJ7A8E 20,800 円	HJ7A9E 59,300 円	HJ7B0E 78,900 円	HJ7B1E 98,400 円	HJ7B2E 72,400 円	HJ7B3E 96,300 円	HJ7B4E 120,000 円
Microsoft Windows Server 2019 Standard (4Core 追加)用		HJ7B8E 5,800 円	HG6W5E 16,600 円	HG6W6E 22,100 円	HG6W7E 27,600 円	HG6W8E 20,200 円	HG6W9E 27,000 円	HG6X0E 33,600 円
Microsoft Windows Server 2019 Standard (2Core 追加)用		HG6X4E 3,000 円	HG6X5E 8,600 円	HG6X6E 11,400 円	HG6X7E 14,300 円	HG6X8E 10,500 円	HG6X9E 14,000 円	HG6Y0E 17,400 円
Microsoft Windows Server 2019 Datacenter (16Core)用		HG6V0E 250,100 円	HG6V1E 727,800 円	HG6V2E 953,200 円	HG6V3E 1,168,600 円	HG6V4E 888,000 円	HG6V5E 1,162,900 円	HG6V6E 1,425,700 円
Microsoft Windows Server 2019 Datacenter (16Core 追加)用		HG6W0E 125,000 円	HG6W1E 357,700 円	HG6W2E 475,300 円	HG6W3E 592,800 円	HG6W4E 436,400 円	HJ6X3E 579,900 円	HJ6X4E 723,400 円
Microsoft Windows Server 2019 Datacenter (4Core 追加)用		HJ6X8E 31,700 円	HJ6X9E 90,800 円	HJ6Y0E 120,700 円	HJ6Y1E 150,500 円	HJ6Y2E 110,800 円	HJ6Y3E 147,200 円	HJ6Y4E 183,600 円
Microsoft Windows Server 2019 Datacenter (2Core 追加)用		HJ6Y8E 15,900 円	HJ6Y9E 45,400 円	HJ6Z0E 60,400 円	HJ6Z1E 75,300 円	HJ6Z2E 55,400 円	HJ6Z3E 73,700 円	HJ6Z4E 91,800 円

* 1 : ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても、同期間またはより長い期間のハードウェア製品のプロアクティブケアの購入が必要です。

* この表内の価格は税抜価格です。

* ダウングレード権にて、購入された OS ライセンスと使用される OS のバージョンやエディションが異なる場合でも、購入された OS ライセンス用の保守契約を購入することが必要となります。

* 購入される Windows Server 2019 のコア ライセンス製品の購入数に対して、各保守契約を複数購入する必要があります。

(各コアライセンス製品の数=各コア製品用サポート サービス数、例：2 コア追加ライセンスには、2 コア追加ライセンス用の保守製品)

Windows Server 2019 Datacenter / Standard 16 コア ライセンスのベース製品と 16 コア追加ライセンス製品では、異なるサポート サービス製品となります。クライアント アクセス ライセンス数、仮想サーバー数は、上記サポート サービスでは、考慮する必要はありません。

* 上記サポート サービス製品において保守対象となる Windows Server 2019 OS 製品は、HPE OEM 版の他、リテール版も含まれます。サービス対象製品の詳細、およびサポート ライフ サイクルは右記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。 http://www.hpe.com/ip/supportlist_sw

* Windows Server 2019 用ソフトウェア テクニカル サポート製品は、OS & APP 用となり、Microsoft Windows Server 2019 OS のほか、SQL Server、Exchange Server、SharePoint Server Standard、Backup アプリケーションなどを保守サービス対象に含みます。

サービス対象製品については、次頁を参照ください。サービス対象製品の詳細、およびサポート ライフ サイクルは下記 Web サイトの対象製品リストを参照ください。 http://www.hpe.com/ip/supportlist_sw

Windows Server OS 製品用ソフトウェア テクニカル サポートの対象製品リスト (アプリケーション)

Microsoft Windows Server 2016 用および Microsoft Windows Server 2019 用の対象アプリケーション

アプリケーション製品	ベンダー	24 時間対応可否	オンサイト対応可否
SQL Server	Microsoft	○	○
Exchange Server		—	—
System Management Server		—	—
System Center Virtual Machine Manager		○	—
System Center Configuration Manager SharePoint Server Standard Internet Security and Acceleration (ISA) Server Windows Software Update Services (WSUS) Excel / Word / Access / Powerpoint Project Outlook Internet Explorer FrontPage	Microsoft	—	—
Symantec Backup Exec for Windows Servers Continuous Protection Server(CPS) / Active Directory エージェント/ Microsoft Exchange Server エージェント/ Microsoft SQL Server エージェント/ Microsoft SharePoint エージェント/ ORACLE エージェント on Windows、Linux Servers (Oracle RAC 除く) / Windows システム エージェント/ Central Admin Server オプション/ Desktop and Laptop オプション/ Library Expansion オプション/ SAN Shared Storage オプション/ Advanced Open File オプション Intelligent Disaster Recovery(IDR)オプション	Symantec	—	—
Citrix Presentation Server、XenAPP *1 Advanced Edition/Enterprise Edition/Platinum Edition(日本語版のみ)	Citrix	—	—

○ : 対応可

* 1 : 基本機能部分と Plugin for Hosted Apps (Win32) のみサポートされます。

◆各開発元より無償提供されるコンポーネント ツールにおいては一部サポート対象外の製品もございます。ご不明の際はお問い合わせ下さい
 ◆OS 機能サポート対象範囲については、下記 Web サイトを参照してください。
<http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/list/hpe/index.html>

【OEM 版 SUSE Linux Enterprise Server 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】(2015 年モデル用)

プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 3 年 24x7 サポート付)	M6K28A	U6ZJ4E 164,100 円	—
SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット or 1-2VM 5 年 24x7 サポート付)	Q5T83A	—	準備中
SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 3 年 24x7 サポート付)	M6K29A	U6ZJ6E 379,100 円	—
SUSE Linux Enterprise Server (1-2 ソケット 無制限 VM 5 年 24x7 サポート付)	Q5T78A	—	準備中
SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット or 1-2VM 3 年 24x7 サポート付)	M6K30A	U6ZJ8E 339,700 円	—
SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット or 1-2VM 5 年 24x7 サポート付)	M6K32A	—	U6ZK2E 545,400 円
SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット 無制限 VM 3 年 24x7 サポート付)	M6K31A	U6ZK0E 575,400 円	—
SUSE Linux Enterprise Server for SAP (1-2 ソケット 無制限 VM 5 年 24x7 サポート付)	M6K33A	—	U6ZK4E 923,800 円

* この表内の価格は税抜価格です。

* 上記ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

【OEM 版 Red Hat Enterprise Linux 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】

サブスクリプション用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
Red Hat 基本ライセンス用			
Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 24x7 サポート付) 用	G3J30A	U7H74E 122,300 円	—
Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 24x7 サポート付) 用	G3J32A	—	U7H75E 204,100 円
Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 3 年 24x7 サポート付) 用	G5J64A	U7H81E 186,000 円	—
Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット 4 ゲスト 5 年 24x7 サポート付) 用	Q0D22A	—	準備中
Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) 用	G3J24A	U7H72E 305,200 円	—
Red Hat Enterprise Linux Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) 用	G3J26A	—	U7H73E 498,300 円
Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) 用	J1U54A	U7H93E 334,400 円	—
Red Hat Enterprise Linux with Smart Virtualization (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) 用	Q0D20A	—	準備中
Red Hat アドオン用			
Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年) 用	G3J35A	U7H76E 36,200 円	—
Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット無制限ゲスト 3 年) 用	G5J67A	U7H82E 93,800 円	—
Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年) 用	Q0D25A	—	準備中
Red Hat High Availability アドオン (2 ソケット無制限ゲスト 5 年) 用	Q0D26A	—	準備中
Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年) 用	G3J37A	U7H77E 72,300 円	—
Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年) 用	Q0D29A	—	準備中
Red Hat Resilient Storage アドオン (2 ソケット無制限ゲスト 5 年) 用	Q0D30A	—	準備中
Red Hat SAP 用			
Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 3 年 24x7 サポート付) 用	Q5W20A	準備中	—
Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications (2 ソケット or 2 ゲスト 5 年 24x7 サポート付) 用	Q5W22A	—	準備中
Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 3 年 24x7 サポート付) 用	Q5W24A	準備中	—
Red Hat Enterprise Linux for SAP Applications Virtual Datacenters (2 ソケット無制限ゲスト 5 年 24x7 サポート付) 用	Q5W26A	—	準備中

* この表内の価格は税抜価格です。

* 上記は、RHEL サブスクリプション製品のプロアクティブケアです。購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

【OEM 版 Red Hat Enterprise Linux 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】つづき

サブスクリプション更新用ファウンデーションケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		標準時間 1 年	24x7 1 年
Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年 / 3 年 / 5 年 標準時間サポート付) 用	G3J29A G3J31A G3J33A	U5JV8PE 100,800 円	—
Red Hat Enterprise Linux Server (2 ソケット or 2 ゲスト 1 年 / 3 年 / 5 年 24x7 サポート付) 用	G3J28A G3J30A G3J32A	—	U5JV9PE 165,600 円

* この表内の価格は税抜価格です。

* 上記製品は、RHEL サブスクリプション製品のソフトウェア テクニカル サポートをさらに **1 年延長**するための保守製品となります。

当保守延長用製品は、契約中の保守サービスが終了する 90 日前から、終了する前日までに購入いただく必要がありますので、ご注意ください。

* ソフトウェア テクニカル サポートの更新時には、サービス レベルの変更が可能です。

【Red Hat Enterprise Virtualization 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】

サブスクリプション用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24x7 3 年	24x7 5 年
Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 3 年 24x7 サポート付) 用	J1U50A	U7H92E 143,200 円	—
Red Hat Enterprise Virtualization (2 ソケット 5 年 24x7 サポート付) 用	Q0D18A	—	準備中

* この表内の価格は税抜価格です。

* 上記は、RHEV サブスクリプション製品のプロアクティブケアです。購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

【OEM 版 VMware 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】

VMware vSphere プロセッサ単位の基本ライセンス用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
vSphere Standard 1P 24x7 3 年用	BD711A	U7D45E 28,900 円	—
vSphere Standard 1P 24x7 5 年用	BD512A	—	U7D87E 47,900 円
vSphere Enterprise Plus 1P 24x7 3 年用	BD715A	U7D47E 81,900 円	—
vSphere Enterprise Plus 1P 24x7 5 年用	BD514A	—	U7D89E 135,900 円

- * この表内の価格は税抜価格です。
- * 上記ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

VMware vSphere 3 台までの物理サーバー 制限付きライセンス用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
VMware vSphere Essentials (3 サーバー)(3 年 24x7 サポート付)用	BD707A	個別見積で販売	—
VMware vSphere Essentials (3 サーバー)(5 年 24x7 サポート付)用	BD510A	—	個別見積で販売
VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー)(3 年 24x7 サポート付)用	F6M49A	個別見積で販売	—
VMware vSphere Essentials Plus (3 サーバー)(5 年 24x7 サポート付)用	F6M50A	—	個別見積で販売

- * 個別見積で販売の保守製品については、別途お問い合わせください。
- * 上記ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

VMware vSphere 基本ライセンスのアップグレード用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
vSphere Standard to Enterprise Plus Upgrade 1P 24x7 3 年用	BD739A	個別見積で販売	—
vSphere Standard to Enterprise Plus Upgrade 1P 24x7 5 年用	BD527A	—	個別見積で販売
vSphere Enterprise to Enterprise Plus Upgrade 1P 24x7 3 年用	BD741A	個別見積で販売	—

- * 個別見積で販売の保守製品については、別途お問い合わせください。
- * 上記アップグレード ライセンスの保守契約については、アップグレード前のエディション ライセンスの保守契約を所有していることが条件となります。また次年度保守契約更新はアップグレード前およびアップグレード ライセンスの両方の保守契約が必要です。
- * 上記ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

VMware vCenter Server 用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
vCenter Server Foundation 24x7 3 年用	BD723A	U7D51E 62,700 円	—
vCenter Server Foundation 24x7 5 年用	BD518A	—	U7D93E 104,000 円
vCenter Server Standard 24x7 3 年用	P9U41A	U7D52E 256,000 円	—
vCenter Server Standard 24x7 5 年用	P9U42A	—	U7D94E 424,600 円
vCenter Server Foundation to Standard Upgrade 24x7 3 年用	BD727A	個別見積で販売	—
vCenter Server Foundation to Standard Upgrade 24x7 5 年用	BD520A	—	個別見積で販売

- * この表内の価格は税抜価格です。
- * 個別見積で販売の保守製品については、別途お問い合わせください。
- * 上記ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

【OEM 版 VMware 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】 つづき

VMware Site Recovery Manager 用プロアクティブケア

サポート対象ソフトウェア	保守対象 製品型番	サービス時間・保守サービス型番	
		24 時間 年中無休	
		3 年	5 年
VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (1 年 24x7 サポート付) 用	BD748A	—	—
VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (3 年 24x7 サポート付) 用	BD749A	U7D64E 115,800 円	—
VMware vCenter Site Recovery Manager Standard 25VM (5 年 24x7 サポート付) 用	BD534A	—	U7E06E 191,900 円
VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (1 年 24x7 サポート付) 用	BD750A	—	—
VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (3 年 24x7 サポート付) 用	BD751A	U7D65E 296,500 円	—
VMware vCenter Site Recovery Manager Enterprise 25VM (5 年 24x7 サポート付) 用	BD535A	—	U7E07E 491,600 円

* この表内の価格は税抜価格です。

* 上記ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。

HPE Serviceguard Solution for Linux

HPE Serviceguard Solution for Linux

【概要】

HPE Serviceguard Solution for Linux は、ミッション クリティカルなシステムを持つお客様が 24 時間 365 日体制のビジネスを推進する上で必要とする、ハイアベイラビリティ機能を提供するクラスター ソリューションです。UNIX 分野で高可用性製品のリーダーシップを持つ HPE がこれまで 20 年以上に渡り培ってきたミッション クリティカル技術を活用した Serviceguard 最新ソリューションを ProLiant サーバーのお客様に提供します。

HPE Serviceguard Solution for Linux は、各サーバー（ノード）の稼働状態を監視し、システム プロセス、システム メモリ、LAN メディア / アダプター、あるいはアプリケーションの障害にすばやく対応することで、広範なソフトウェアおよびハードウェア障害からアプリケーションを保護する設計となっています。HPE Serviceguard Solution for Linux には、次のようなメリットがあります。

- ・サービスのアップタイムが向上
- ・データ整合性を維持
- ・計画的なダウンタイムと計画外のダウンタイムが減少
- ・業界標準のオープンな操作環境において、災害や大規模なサイト停止から物理/仮想サーバーを保護

HPE Serviceguard Solution for Linux については、以下の Web サイトを参照してください。

<http://h50146.www5.hp.com/products/servers/proliant/svglinux/>

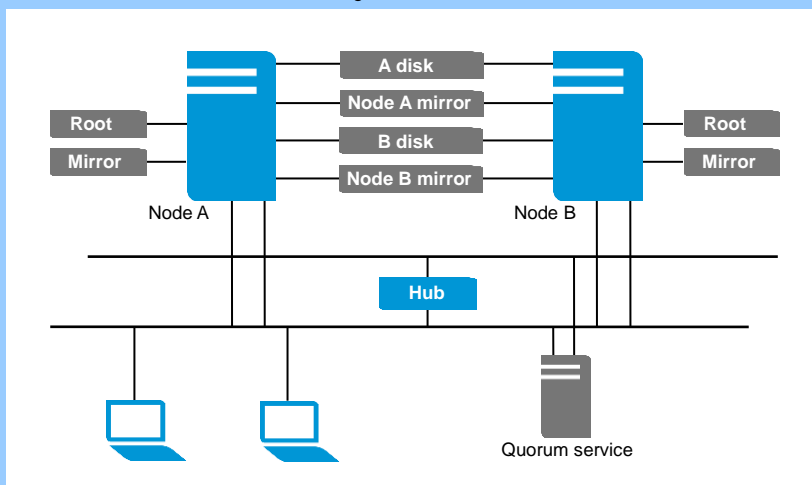
【HPE Serviceguard for Linux】(略称:SGLX)

HPE Serviceguard for Linux は、さまざまなソフトウェア障害およびハードウェア障害からアプリケーションを保護するように設計されているクラスターソリューションです。各ノードの状態を監視して、システム プロセス、システム メモリ、LAN アダプター、アプリケーションなどで発生した問題にすばやく対応します。HPE Serviceguard for Linux は、x86 サーバーの運用環境における物理サーバーおよび仮想サーバーのサービスの稼働時間を増大、データの整合性を維持、予定内および予定外のダウンタイムを減少させます。また災害や大きなサイトの大規模な機能停止からお客様のシステムを保護します。

HPE Serviceguard for Linux A.12.00 では、稼働時間の最大化を実現する最短 4 秒でのクラスターの再構成、豊富なツールキットによる最大 93%のクラスター構築時間の短縮が可能です。また、LAD (Live Application Detach) 機能によりアプリケーションの実行中にクラスターのハードウェア /ソフトウェアアップグレードが可能です。また、最大 32 ノードのクラスターを構築できます。(A.12.00 の場合、A.11.20 では最大 4 ノード。)

HPE Serviceguard for Linux の詳細機能については、テクニカル ドキュメントを参照してください。 <https://www.hp.com/info/linux-serviceguard-docs>

HPE Serviceguard Cluster の基本構成図



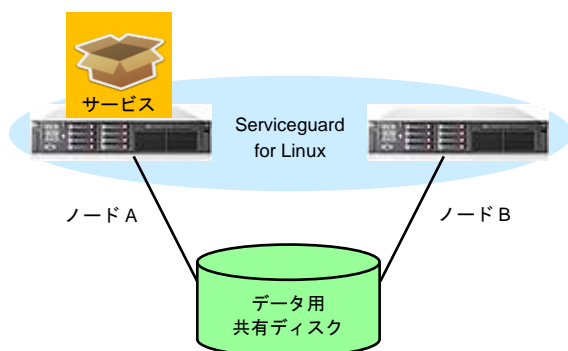
【HPE Serviceguard Quorum Server】

* クラスターのスプリット ブレインを防ぐため、クラスター共有 FC ディスク上にクラスターロック LUN を作成するか、またはクラスター外部に別途 Quorum Server が必要です。(2 ノード クラスターでは、クラスター ロック LUN または Quorum Server が必須。3 ノード以上のクラスターでは任意ですが、用意いただくことが強く推奨されます。)

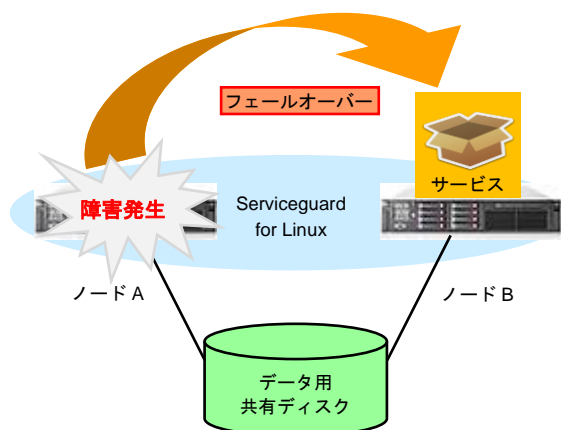
* HPE Serviceguard Quorum Server については、以下の Web サイトにある Compatibility Matrix を参照してください。

<https://www.hp.com/info/hpux-SG-QS-docs>

HPE Serviceguard for Linux 通常時



ノード障害時



片方のノードで障害が発生した場合、直ちにもう一方のノード上で同じサービスを起動、サービスの中断を最小限にします。

HPE Serviceguard for Linux A.12.xx のサポート対象製品

サポートされるコンポーネント	SGLXバージョン	主要サポート対象製品
OS (各 64bit Only)	A 12.00.xx	Red Hat Enterprise Linux 5.7, 5.8, 5.9, 5.10, 5.11, 6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5, 6.6, 6.7, 6.8, 7.0, 7.1, 7.2, 7.3 SUSE Linux Enterprise Server 11 SP2, 11 SP3, 11 SP4, 12, 12 SP1, 12 SP2
	A 12.10.00 A 12.20.00	Red Hat Enterprise Linux 6.1, 6.2, 6.3, 6.4, 6.5, 6.6, 6.7, 6.8, 6.9, 7.0, 7.1, 7.2, 7.3, 7.4 SUSE Linux Enterprise Server 11 SP2, 11 SP3, 11 SP4, 12, 12 SP1, 12 SP2, 12 SP3 (A 12.20.00 Only)
サーバー	A 12.xx.xx	HPE ProLiant DL/ML/BL G7, Gen8, Gen9, Gen10, Synergy
ストレージ	A 12.00.xx	HPE 3PAR StoreServ 20450/20800/20850, HPE 3PAR StoreServ 10400/10800, HPE 3PAR StoreServ 8200/8400/8440/8450, HPE 3PAR StoreServ 7200/7400/7450, HPE 3PAR T-Class T400/T800, HPE 3PAR F-Class F200/F400, HPE XP7, HPE XP P9500, HPE XP20000/XP24000, HPE StoreVirtual 4330/4130 (iSCSI Only), HPE P2000 G3, HPE MSA1040, HPE MSA2040, HPE EVA 4x00/6x00/8x00/P6300/P6350/P6500/P6550, EMC Symmetrix VMAX/VMAXe/DMX, EMC CLARiiON CX/AX, EMC VNX 5xxx/7xxx (with Block Storage Option Only), Hitachi Universal Storage Platform VM/V/VSP/H2000/H24000, Hitachi TagmaStore USP11000/USP600/USP100/NSC55, Hitachi Virtual Storage Platform G1000/VX7/VP9500 NetApp FAS 2000/3000/6000/8000 (Only NFS(filero) option), IBM SAN Volume Controller (Only FC and FCoE)
	A 12.10.00 A 12.20.00	HPE Block Storage (XP, 3PAR, EVA, MSA, StoreVirtual, Nimble) NFS Filer (Cluster Shared Storage Only) StoreVirtual VSA Software (Cluster Shared Storage Only)
仮想化ソリューション	A 12.xx.xx	VMware ESX / ESXi 4.1, ESXi 5.0, 5.1, 5.5, 6.0, 6.5, Red Hat Enterprise Linux 6.3, 6.4, 6.5, 6.7, 6.8, 7.1, 7.2, 7.3 の KVM Hypervisor, SUSE Linux Enterprise Server 12, 12 SP1, 12 SP2 の KVM Hypervisor, Red Hat Enterprise Virtualization 6.5 これらの仮想化ゲスト上の Serviceguard ノード

* 各対応バージョンにおいて、使用可能な機能に差があります。詳細は下記 Web サイトの右側 Resources にある HPE Serviceguard for Linux Certification and Support Matrix を必ず参照してください。 <http://www.hpe.com/servers/sglx>

HPE Serviceguard Solution for Linux A.12.20.00 ポートフォリオ

HPE Serviceguard Continental for Linux (ソケット ライセンス)

HPE Serviceguard for Linux Enterprise (ソケット ライセンス体系)

SGLX Oracle Data Guard based disaster recovery
SGLX SQL Server 2017 on Linux Toolkit (Always On Availability Groups)
SGLX Extended Distance Cluster (XDC)
SGLX Metrocluster with P9000 / XP Continuous Access
SGLX Metrocluster with P6000 / EVA Continuous Access
SGLX Metrocluster with 3PAR Remote Copy
SGLX Metrocluster with EMC Symmetrix Remote Data Facility (SRDF)

HPE Serviceguard for Linux Advanced (ソケット ライセンス体系)

SGLX Enhanced GUI (複数クラスター管理用)
SGLX Oracle Database Toolkit
SGLX SAP Extension
SGLX SAP Sybase ASE and SAP Sybase Replication Server Toolkit
SGLX EnterpriseDB PPAS Toolkit
SGLX SQL Server 2017 on Linux Toolkit (Always On Failover Instance)
SGLX IBM DB2 Toolkit
SGLX KVM Toolkit

HPE Serviceguard for Linux Base (ソケット ライセンス体系)

Serviceguard for Linux (SGLX) core
SGLX Enhanced GUI (シングル クラスター管理用)

※ : SGLX Metrocluster EMC および SGLX Continental Clusters のみ別ライセンス体系

HPE Serviceguard for Linuxライセンス

製品番号	製品名	税抜価格	備考
BB094AC	Serviceguard for Linux Base ソケット ライセンス (1年 24x7 テクニカル サポート付)	317,000 円	・メディアなし(別売) ・Serviceguard for Linux Base および GUI (シングル クラスタ向け) ライセンス
BB094AA	SGLX Base DVD メディア	6,000 円	・ライセンスなし(別売) ・Serviceguard for Linux Base のメディア キット
BB095AC	Serviceguard for Linux Advanced ソケット ライセンス (1年 24x7 テクニカル サポート付)	449,000 円	・メディアなし(別売) ・Serviceguard for Linux Base に加え、 GUI (マルチ クラスタ向け)、Oracle / SAP / Sybase / EDB 向けツールキットを含むライセンス
BB095AA	Serviceguard for Linux Advanced DVD メディア	6,000 円	・ライセンスなし(別売) ・Serviceguard for Linux Advanced のメディア キット
BB096AC	Serviceguard for Linux Base to Advanced アップグレード ライセンス	132,000 円	・メディアなし(ダウンロード) ・Serviceguard for Linux Base から Serviceguard for Linux Advanced へのアップグレードするライセンス ・24x7 テクニカル サポート バンドル

- * Serviceguard for Linux Enterprise のライセンスおよび DVD メディア、Base to Enterprise アップグレード ライセンス、Advanced to Enterprise アップグレード ライセンスについては、別途お問い合わせください。
- * Serviceguard for Linux ライセンス (A.12.00 以降) は、ソケット ライセンス体系です。各サーバーに搭載されるプロセッサの数のライセンスが必要です。(例：ProLiant DL580 2P 構成×2 台で構成する場合、BB094AC ×2 ソケット ライセンス×2 ノード分が必要)
また、ソケット数はサーバーの物理的に実装したプロセッサの数に応じたライセンスとなります。
- * 仮想マシン上で SGLX を利用の場合、SGLX を動作させる仮想マシンで使用する仮想プロセッサ数 (vCPU) の合計により、実際のソケット数以上のライセンス数が必要な場合があります。以下の仮想化環境でのライセンスの数え方に従って必要数を購入ください。
 - ・SGLX クラスタに参加する全 VM の vCPU 数を合計する。
 - ・クラスタに参加しているノードの中で一番ソケットあたりのコア数の少ないプロセッサを特定する。
 - ・そのプロセッサのコア数で合計 vCPU 数を割った結果がライセンス購入対象のソケット数となる。
 - ・割って小数点以下になったら場合は切上げ。

【HPE Serviceguard for Linux アプリケーション別ツールキット】

HPE Serviceguard for Linux にアプリケーションをパッケージ化する際には、パッケージの起動 / 停止スクリプト、監視スクリプトが必要となります。HPE Serviceguard Solution for Linux では、ゼロ カスタム コーディングで完全サポートされるソリューションを実現するために、多くの IT サービスを1つのクラスターに統合する単一かつ共通の方法に対応した、独自のフレームワークを提供しています。HPE ではこのフレームワークを使用して、パートナーとともに開発を行い、パートナーに広く活用されている主要なミッション クリティカル アプリケーション用に、すぐに使用できる事前テスト済みのツールキットと拡張機能を提供しています。

・ Serviceguard for Linux NFS Toolkit (無償製品)

Serviceguard for Linux NFS Toolkit には、Serviceguard for Linux を使用して高可用性 NFS サーバーを設定できる、構成ファイルと制御スクリプトが含まれています。構成ファイルはユーザー独自の環境用にカスタマイズされており、NFS のサービスを継続的に監視する特別な稼働状態モニターを含んでいます。

・ Serviceguard for Linux Oracle database Toolkit (有償製品)

Serviceguard for Linux を使用することで、Oracle Database サーバー アプリケーションにハイ アベイラビリティ機能を提供できます。Serviceguard for Linux Oracle ツールキットは、Serviceguard for Linux のサブシステムとして機能し、クラスター環境内の Oracle Database サービスを起動、トッピング、再起動、監視するための機能を提供します。

このツールキットでは、複雑なデータベース環境を Serviceguard for Linux クラスターの保護下に簡単に統合できるうえ、オプションで HPE による包括的なサポートを受けることも可能です。

・ Serviceguard for Linux Contributed Toolkit Suite (無償製品)

無償で提供されるこれらのツールキットは、Apache、NFS、MySQL、PostgreSQL、SAMBA、Tomcat、Sendmail など、広く普及している Linux アプリケーションをクラスターに迅速に統合するために、HPE が開発および設計したものです。

・ ServiceGuard Developer's Toolbox (無償製品)

このツールキットは、Serviceguard for Linux とアプリケーションの迅速で簡単な統合を実現します。このツールキットにはユーザーガイド、テンプレート、テストツールが含まれています。

・ ServiceGuard Toolkit for SAP for Linux (有償製品)

Serviceguard for Extension for SAP for Linux は、HPE が提供する事前検証済みのツールキットで、お客様の SAP 環境を少ない工数で確実に Serviceguard for Linux が提供するクラスター環境に統合できます。Serviceguard for Linux と Serviceguard Extension for SAP for Linux を利用すれば、万が一の障害時やバージョン アップなどの計画停止の際に SAP 環境のフェイルオーバーを自動的に行なえ、影響を最小限に抑えた形で業務の継続が可能になります。対応データベースは、Oracle DB と Sybase ASE から選択できます。

・ Serviceguard for Linux Sybase Toolkit (有償製品)

Serviceguard for Linux を使用することで、SybaseASE および Sybase Replication Server のサーバー アプリケーションにハイ アベイラビリティ機能を提供できます。Serviceguard for Linux Sybase ツールキットは、クラスター環境を構築する上で必要となるパッケージの起動・停止スクリプト、監視スクリプトのテンプレートを利用することで、Sybase の DB 環境を少ない工数で確実にクラスター環境に統合できます。

この製品については、別途お問い合わせください。

・ Serviceguard for Linux EnterpriseDB Toolkit (有償製品)

Serviceguard for Linux を使用することで、EnterpriseDB Postgres Plus Advanced Server (PPAS) アプリケーションにハイ アベイラビリティ機能を提供できます。Serviceguard for Linux EnterpriseDB ツールキットは、クラスター環境を構築する上で必要となるパッケージの起動・停止スクリプト、監視スクリプトのテンプレートを利用することで、EnterpriseDB の DB 環境を少ない工数で確実にクラスター環境に統合できます。

また、ビルトインされた監視機能により EnterpriseDB のネットワーク、ボリュームグループ、ファイルシステムのモニターが可能です。この製品については、別途お問い合わせください。

・ Metrocluster for Linux (有償製品)

災害発生時にもサービスを継続することが可能な IT システムに対して、Metrocluster for Linux は 300km までの Serviceguard for Linux 上でのディザスタレラント クラスター ソリューションを提供します。対応するストレージは P6000 EVA、P9000 XP、3PAR 向けがあります。ご希望の場合には、担当営業まで個別にお問い合わせください。

・ Continentalclusters for Linux (有償製品)

災害発生時にもサービスを継続することが可能な IT システムに対して、Continentalclusters for Linux は距離無制限の Serviceguard for Linux 上でのディザスタレラント クラスター ソリューションを提供します。対応するストレージは P6000 EVA、P9000 XP、3PAR 向けがあります。ご希望の場合には、担当営業まで個別にお問い合わせください。

- ◆上記の無償製品のツールキットは右記 Web サイトよりダウンロードで入手可能です。 <https://myenterpriselicense.hpe.com/cwp-ui/free-software/>
- ◆上記の有償製品は、Continentalclusters for Linux を除き、A.11.20 以前では各 Toolkit で別売、A.12.00 以降では SGLX Advanved または SGLX Enterprise に含まれています。
- ◆Serviceguard for Linux の Toolkit 関連の詳細については、下記 Web サイトのテクニカルドキュメントを参照下さい。
<https://www.hpe.com/info/linux-serviceguard-docs>

【スタートアップ サービス】

Serviceguard for Linux において、定型のスタートアップ サービスは用意されておりません。

クラスター環境の構築には、インストレーション サービスの購入をお勧めします。HPE からのサービスを希望される場合には、担当営業まで個別にお問い合わせください。

SGLX 製品のソフトウェア テクニカル サポート

【サポート サービスの概要】

HPE のソフトウェア サポートは、HPE 製ソフトウェアおよび一部のサード パーティ製ソフトウェアに対する総合的なソフトウェア サービスを提供します。ソフトウェア サポートを利用することにより、お客様は HPE の技術者にソフトウェアに関する各種問い合わせを行うことができます。HPE の技術者は、お客様の質問に対し、ソフトウェアの機能や使用方法について回答し、ソフトウェアの問題については、お客様に対して問題解決のための支援を行います。また、サポート情報に関しオンラインでの情報提供を行います。お客様のシステム管理者は、ソフトウェア製品とサポートの情報をオンラインで検索できます。本サービスは、指定の HPE 製およびサード パーティ製ソフトウェアに対する新バージョンの使用許諾、およびソフトウェア メディア、関連するドキュメントの提供を含みます。

ソフトウェア サポートは、製品オプションのように簡単に選択、購入ができる便利なパッケージ サービスとしてご提供しています。ニーズに合わせて拡張オプションを必要とされる場合は、次年度保守契約として提供しております。

ソフトウェア テクニカル サポートにおける基本提供サービスの内訳については、27 頁および下記 Web サイトを参照ください。

<http://h50146.www5.hp.com/services/cs/availability/sw/sts.html>

【HPE Serviceguard for Linux 製品用ソフトウェア テクニカル サポート】

保守サービス製品	種別 対象製品	ファウンデーションケア			プロアクティブケア*		
		3 年	4 年	5 年	3 年	4 年	5 年
Serviceguard for Linux Base ソケット ライセンス (1 年 24x7 テクニカルサポート付) 用	BB094AC	U2UE8E 157,300 円	U2UF2E 231,400 円	U2UF8E 302,300 円	U7H40E 173,000 円	U7H52E 252,200 円	U7H64E 327,800 円
Serviceguard for Linux Advanced ソケット ライセンス (1 年 24x7 テクニカル サポート付) 用	BB095AC	U2UE9E 220,000 円	U2UF3E 323,800 円	U2UF9E 423,100 円	U7H41E 242,500 円	U7H53E 353,100 円	U7H65E 459,000 円
Serviceguard for Linux Base to Advanced アップグレード ライセンス用	BB096AC	U2UF0E 70,800 円	U2UF4E 104,100 円	U2UG0E 136,000 円	U7H42E 78,000 円	U7H54E 113,600 円	U7H66E 147,600 円

* この表内の価格は税抜価格です。

* 24x7 ソフトウェア テクニカル サポートがバンドルされた製品のサポート期間は初年度のみとなっております。上記製品を購入いただくことにより、1 年間のソフトウェア サポート(テクニカル サポート(電話支援) およびアップデート権) を 3、4、5 年間へ拡張します。

* 1 : ソフトウェア製品のプロアクティブケアを購入の際には、該当ソフトウェアを適用するハードウェア製品に対しても同期間のプロアクティブケアの購入が必要です。